

平成20年度

私たちの生活と “よさん”



豊見城市

発行にあたり



豊見城市長 金城豊明

市民の皆様には、日頃から市政運営に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

ご承知のとおり、国が進める歳出・歳入一体改革等の影響を受け、地方自治体を取り巻く環境は一層厳しさが増してきております。本市においては、厳しい財政状況に対処するため、他自治体に先駆け、早くから行政改革を強力に推進し、効率的な財政運営に努めてまいりました。しかしながら、依然として厳しい財政状況にあります。歳入面においては、宜保地区区画整理事業地域、豊崎地域の発展などにより固定資産税等の市税が年々増加しており、これまで展開した施策が市の財政面へ効果を上げてきております。一方、歳出面においても、年々増加する扶助費や学校・幼稚園の改築費など、市税の増加分を大きく上回る財政需要の増があります。

近年の予算編成においては、財源不足を補うため基金を取り崩しての予算編成となっておりますが、このような中であっても、福祉制度の充実、都市基盤の整備、産業の振興、教育の充実など、市民福祉の向上のため施策を実施する必要があります。そのため、限られた財源を市民福祉の向上に効率よく結び付けるため、実施事業の精選を行い、市民の皆様とともに諸施策を展開してまいりたいと考えております。

市民の皆様には、市政への積極的なご参加とご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

さて、本年度も予算に盛り込まれたそれぞれの分野の事業を市民の皆様具体的に知らせるため、予算の内容をわかりやすく解説した「平成20年度 私たちの生活と“よさん”」を作成いたしました。

本書は、予算の使いみちをわかりやすい言葉、図表、写真等で解説することにより、市民と行政が情報を共有し、行政課題解決のための施策を共に考え、共に行動し、市民との共同によるまちづくりを推進することを目的にしております。

本書が、本年度の市の重要施策や市政運営の説明資料としての役割を果たし、よりよいまちづくりのための議論の一助として、多くの皆様が有効に活用されますことを期待いたしますとともに、本書の掲載内容等について改善すべき箇所があるかと思っておりますので、お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご意見を頂ければ幸いです。

平成20年6月

目 次

発行にあたり	
目次.....	i
事業別一覧表.....	v
基本構想.....	1
予算編成の手法.....	2
本書のキーワード.....	3
本書の見方.....	4
平成20年度予算規模.....	5
平成20年度一般会計予算内訳.....	6
豊見城市のよさんを家計にたとえると！？.....	8

平成20年度歳入予算の状況

市税について(収入).....	9
-----------------	---

平成20年度歳出予算の状況

1 健康・教育・文化の創造

1 - 1 健康文化の創造

スポーツ・レクリエーション.....	11
健康診査と検診.....	14
健康教室・健康相談.....	16
予防接種.....	18

1 - 2 保健・福祉の向上

子育ての支援.....	19
障がい者の福祉.....	25
高齢者の福祉.....	27
そのほかの福祉サービス.....	31
介護保険.....	31
国民年金.....	32
国民健康保険.....	33
老人保健.....	35
医療費などの助成.....	36
生活保護.....	37

1 - 3 教育の充実

幼稚園、小学校、中学校.....	38
学校給食の充実.....	43

	その他の教育事業.....	44
	生涯学習の充実.....	45
1 - 4	文化の振興	
	地域文化の継承と創造.....	48
	歴史文化の保全と活用.....	49

2 新しいまちづくりとふるさと創生

2 - 1	都市基盤の整備	
	土地の有効利用と秩序化.....	51
	道路網の形成と整備.....	52
	上・下水道の整備.....	56
	農業集落排水の運営.....	58
2 - 2	快適な生活環境づくり	
	市街地・集落の整備.....	59
	緑地・公園の整備.....	61
	防災・防犯・消防対策.....	63
	交通手段や交通安全.....	68
2 - 3	環境保全の推進	
	公害対策.....	69
	公衆衛生・環境美化.....	69
	ごみ処理対策.....	73
	害虫対策.....	75

3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

3 - 1	農水産業の振興	
	農業の振興.....	77
	生産量の拡大と流通の合理化.....	79
	水産業の振興.....	80
	後継者・人材の育成.....	82
3 - 2	商工業の振興.....	83

3 - 3 雇用の創出・確保.....	84
---------------------	----

4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

コミュニティの形成.....	87
まちづくり市民活動団体の育成.....	88
男女共同参画社会の推進.....	89
交流事業の推進.....	90
議会議員の活動.....	93
選挙事務.....	95
情報公開の推進.....	96
広報の推進.....	97
効果・効率的な行財政の運営.....	98
行政改革の推進.....	100
特別職や職員の給与など.....	101
職員研修.....	102
公平な税負担.....	103
戸籍・住民票・外国人登録事務.....	103
人権啓発活動活性化.....	104

資料編

市の財政状況

市の予算の動き（当初予算額）.....	105
市の財政力・経常収支比率.....	107
実質公債費比率.....	108
市債（市の借金）の動き.....	109
基金（市の貯金）の内訳・動き.....	110
補助金の一覧.....	111
市行政機構図.....	114
テレフォンガイド.....	115

1 健康・教育・文化の創造

1-1 健康文化の創造				平成20年度 予 算 額	頁
スポーツ・レクリエーション	1	社会体育施設等整備推進事業	生涯学習振興課	249万円	11
	2	全国高等学校総合体育大会事業	生涯学習振興課	67万円	11
	3	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,428万円	11
	4	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	163万円	12
	5	プール施設の開放	生涯学習振興課	784万円	12
	6	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	43万円	12
	7	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	40万円	13
	8	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	149万円	13
	9	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	1,478万円	13
	10	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	60万円	14
健康診査と検診	11	健康とみぐすく21計画関連事業	健康推進課	368万円	14
	12	乳幼児の健康診査	健康推進課	1,513万円	14
	13	妊婦の健康診査	健康推進課	1,830万円	15
	14	健康増進法等に基づく健康診査、がん検診	健康推進課	2,122万円	15
健康教室・健康相談	15	こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業	健康推進課	346万円	16
	16	母子の保健事業	健康推進課	183万円	17
	17	生活習慣病の予防	健康推進課	149万円	17
	18	「食生活改善推進員」養成講座	健康推進課	17万円	18
予防接種	19	予防接種	健康推進課	7,498万円	18
1-2 保健・福祉の向上					
子育ての支援	20	ファミリー・サポート・センター事業	児童家庭課	227万円	19
	21	市立保育所・法人立保育園の運営費	児童家庭課	176,574万円	19
	22	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	児童家庭課	2,069万円	20
	23	次世代育成の支援	児童家庭課	5,255万円	20
	24	認可外保育園・自治会幼稚園への支援	児童家庭課	1,434万円	21
	25	児童手当の支給	児童家庭課	63,150万円	21
	26	児童扶養手当の支給	児童家庭課	33,530万円	22
	27	母子家庭の自立支援	児童家庭課	20万円	22
	28	学童クラブの運営費	児童家庭課	4,223万円	22
	29	母親クラブの活動助成	児童家庭課	38万円	22
	30	子どもにやさしいまちづくり事業	児童家庭課	84万円	23
	31	子育て支援ネットワーク事業	児童家庭課	264万円	23
	32	地域子育て支援拠点事業	児童家庭課	345万円	24

事業別一覧表

1 - 2 保健・福祉の向上				平成20年度 予 算 額	頁
障がい者の福祉	33	地域生活支援事業	障がい・長寿課	4,367万円	25
	34	心身障害者激励金	障がい・長寿課	923万円	25
	35	特別障がい者(児)手当の給付	障がい・長寿課	2,554万円	26
	36	捕装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,652万円	26
	37	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	48,667万円	26
	38	身体障がい者への更生医療費の給付	障がい・長寿課	6,702万円	26
	39	重度心身障がい者への医療費の給付	障がい・長寿課	8,749万円	27
	40	障がい者小規模作業所の運営補助	障がい・長寿課	446万円	27
高齢者の福祉	41	敬老会の開催	障がい・長寿課	187万円	27
	42	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	241万円	28
	43	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	368万円	28
	44	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	40万円	28
	45	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,163万円	29
	46	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	599万円	29
	47	地域支援事業	障がい・長寿課	6,535万円	30
そのほかの福祉サービス	48	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課	213万円	31
	49	社会福祉協議会の運営補助	社 会 福 祉 課	5,131万円	31
介護保険	50	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	33,816万円	31
国民年金	51	国民年金	国 保 年 金 課	225万円	32
国民健康保険	52	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	578,322万円	33
	53	特定健康診査事業	国 保 年 金 課	2,162万円	34
	54	特定保健指導事業	国 保 年 金 課	1,132万円	34
老人保健	55	後期高齢者保健事業	国 保 年 金 課	24,000万円	35
	56	後期高齢者医療療養給付費納付金・負担金	国 保 年 金 課	22,661万円	35
医療費などの助成	57	乳幼児への医療費助成	児 童 家 庭 課	9,987万円	36
	58	母子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	2,034万円	36
	59	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	70万円	36
生活保護費	60	生活保護費の支給と支援	社 会 福 祉 課	76,564万円	37
1 - 3 教育の充実					
幼稚園、小学校、中学校	61	学習支援補助員配置	学 校 施 設 課	675万円	38
	62	到達度テスト導入	学 校 施 設 課	206万円	38
	63	長小・座小創立100周年記念事業補助金	学 校 教 育 課	100万円	38
	64	長嶺中学校	学 校 教 育 課	1,000万円	38
	65	豊見城小学校・幼稚園の危険改築事業	学 校 教 育 課	39,733万円	39

1 - 3 教育の充実				平成20年度 予 算 額	頁
幼稚園、小学校、 中学校	66	預かり保育事業(幼稚園)	学 校 教 育 課	2,200万円	39
	67	英会話教室(小学校)	学 校 教 育 課	317万円	39
	68	英語教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	770万円	40
	69	情報教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	180万円	40
	70	学校施設の整備	学 校 施 設 課	3,500万円	40
	71	教育相談員の配置	学 校 教 育 課	223万円	41
	72	心の教室相談員の配置	学 校 教 育 課	137万円	41
	73	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	27万円	41
	74	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学 校 教 育 課	4,096万円	42
学校給食の充実	75	学校給食の充実	学校給食センター	8,130万円	43
その他の教育事業	76	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	1,027万円	44
生涯学習の充実	77	豊寿大学の開講	生涯学習振興課	10万円	45
	78	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	53万円	45
	79	公民館講座	生涯学習振興課	64万円	45
	80	地域ですすめる外国語教室	生涯学習振興課	12万円	46
	81	図書資料の購入	中 央 図 書 館	750万円	46
	82	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	315万円	47
1 - 4 文化の振興					
地域文化の継承と 創造	83	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	150万円	48
	84	文化協会への運営補助	文 化 課	120万円	48
歴史文化の保全と 活用	85	市内遺跡分布調査事業	文 化 課	2,210万円	49
	86	歴史民俗資料展示室の運営	文 化 課	75万円	49
	87	市史の編集	文 化 課	1,530万円	50

2 新しいまちづくりとふるさと創生

2 - 1 都市基盤の整備				平成20年度 予 算 額	頁
土地の有効利用と 秩序化	88	都市計画図書の作成	都 市 整 備 課	50万円	51
	89	中南部都市圏調査負担金	都 市 整 備 課	155万円	51
	90	国土利用対策	政 策 管 理 課	7万円	51
道路網の形成と 整備	91	道路などの維持管理	道 路 課	3,874万円	52
	92	交通安全施設の整備	道 路 課	1,000万円	52
	93	生活排水路などの整備	道 路 課	1,600万円	52
	94	道路の新設と改良	道 路 課	46,800万円	53
上・下水道の整備	95	上水道事業	水道総務課・水道施設課	156,374万円	56
	96	下水道事業	下 水 道 課	80,503万円	57

事業別一覧表

2 - 1 都市基盤の整備				平成20年度 予 算 額	頁
農業集落排水の運営	97	農業集落排水事業	農 林 水 産 課	1,541万円	58
2 - 2 快適な生活環境づくり					
市街地・集落の 整備	98	土地区画整理事業費	都 市 整 備 課	94,051万円	59
	99	市営住宅の建設	市 営 住 宅 課	138,885万円	60
緑地・公園の整備	100	都市公園・緑地などの管理業務	都 市 整 備 課	2,268万円	61
	101	豊崎地区の公園整備	都 市 整 備 課	191,515万円	62
防災・防犯・消防 対策	102	はしご車整備事業	消 防 本 部	0円	63
	103	防災備蓄整備事業	総 務 課	176万円	63
	104	豊見城市防災訓練(土砂災害)	総 務 課	49万円	64
	105	初任者研修	消 防 本 部	247万円	64
	106	防犯対策	市 民 課	190万円	64
	107	防災対策と災害時の対応	総務課・市民課	353万円	65
	108	救急救命士の養成	消 防 本 部	300万円	65
	109	消防機器の整備	消 防 本 部	586万円	66
	110	消火栓の設置事業	消 防 本 部	985万円	66
	111	防火意識の啓発	消 防 本 部	59万円	67
交通手段や交通 安全	112	市内一周バスの運営補助	市 民 課	890万円	68
	113	交通安全の啓発	市 民 課	145万円	68
2 - 3 環境保全の推進					
公害対策	114	テレビ受信障害防止対策	生 活 環 境 課	80万円	69
	115	住宅騒音防止対策	生 活 環 境 課	54万円	69
公衆衛生・環境 美化	116	不法投棄防止対策	生 活 環 境 課	8万円	69
	117	犬や猫などの衛生対策	生 活 環 境 課	268万円	70
	118	合併処理浄化槽の設置	生 活 環 境 課	199万円	70
	119	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生 活 環 境 課	112万円	70
	120	河川の環境保全や啓発活動	生 活 環 境 課	10万円	71
	121	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生 活 環 境 課	526万円	71
	122	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振 興 開 発 課	280万円	72
	123	ボランティアによる清掃活動	管 財 検 査 課	50万円	73
ごみ処理対策	124	臨時ごみ処理対策	生 活 環 境 課	174万円	73
	125	廃棄物に対する意識啓発	生 活 環 境 課	29万円	73
	126	生ごみ処理機などの購入補助	生 活 環 境 課	243万円	74
	127	ごみ収集事業	生 活 環 境 課	80,601万円	74
	128	資源物の収集とリサイクル	生 活 環 境 課	621万円	75

2-3 環境保全の推進				平成20年度 予 算 額	頁
害虫対策	129	ヤスデ、蚊などの駆除	生活環境課	132万円	75
	130	松くい虫の防除	農林水産課	100万円	75

3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

3-1 農水産業の振興				平成20年度 予 算 額	頁
農業の振興	131	経営構造対策事業	農林水産課	5,980万円	77
	132	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農林水産課	32万円	78
	133	産地銘柄づくりの奨励	農林水産課	85万円	78
	134	農業用廃プラスチックの処理	農林水産課	40万円	78
	135	認定農業者への支援	農林水産課	148万円	78
	136	ミカンコミバエの防除	農林水産課	83万円	79
生産量の拡大と 流通の合理化	137	農山漁村活性化プロジェクト事業	農林水産課	100万円	79
	138	農業用水対策施設の補助	農林水産課	97万円	79
	139	野菜振興推進協議会の運営補助	農林水産課	10万円	80
	140	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農林水産課	87万円	80
水産業の振興	141	水産業近代化施設整備負担金	農林水産課	178万円	80
	142	離島漁業再生の支援	農林水産課	869万円	81
後継者・人材の育成	143	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農林水産課	200万円	82
3-2 商工業の振興					
商工業の振興	144	地域新エネルギービジョン策定事業	振興開発課	850万円	83
	145	商工会の運営補助	商工観光課	948万円	83
	146	小口資金融資貸付金	商工観光課	300万円	83
3-3 雇用の創出・確保					
雇用の創出・確保	147	「道の駅」維持管理経費	振興開発課	768万円	84
	148	「道の駅」整備事業	振興開発課	4,902万円	84
	149	豊崎地区企業立地の助成	商工観光課	1,977万円	85
	150	就業促進講演会	商工観光課	2万円	86
	151	シルバー人材センターの運営補助	商工観光課	950万円	86

4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応				平成20年度 予 算 額	頁
コミュニティの 形成	152	第28回とみぐすく祭り	企画情報課	700万円	87
	153	無料法律相談	市民課	68万円	87
	154	自治会活動の支援	市民課	4,115万円	88
まちづくり市民活 動団体の育成	155	市民団体活動支援事業	企画情報課	122万円	88
男女共同参画社会 の推進	156	男女共同参画社会の推進	市民課	260万円	89

事業別一覧表

4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応				平成20年度 予 算 額	頁
交流事業の推進	157	南米移民100周年記念事業	企画情報課	141万円	90
	158	米国教育者招聘事業	企画情報課	13万円	90
	159	姉妹都市交流	企画情報課・生涯学習振興課	624万円	91
	160	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	68万円	92
	161	日米親善少年スポーツ交流	生涯学習振興課	46万円	92
	162	韓国学生交流事業	生涯学習振興課	5万円	92
議会議員の活動	163	政務調査費	議会事務局	288万円	93
	164	会議録の作成及び公表	議会事務局	274万円	93
	165	議会だよりの発行	議会事務局	281万円	94
選挙事務	166	明るい選挙推進啓発活動	選挙管理委員会	10万円	95
	167	選挙事務	選挙管理委員会	1,192万円	95
情報公開の推進	168	法政執務サポート事業	総務課	58万円	96
	169	例規集電子システムの維持管理	総務課	158万円	96
	170	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総務課	14万円	96
広報の推進	171	豊見城市広報番組の放送委託	総務課	63万円	97
	172	広報「とみぐすく」の発行	総務課	1,115万円	97
	173	平成20年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財政課	90万円	97
効果・効率的な 行財政の運営	174	事業評価の推進	政策管理課	25万円	98
	175	統計調査業務	企画情報課	376万円	99
行政改革の推進	176	「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進	政策管理課	15万円	100
特別職や職員の 給与など	177	特別職の給与など	人事課	29,513万円	101
	178	職員の給与など	人事課	272,783万円	101
職員研修	179	職員研修の実施	人事課	201万円	102
公平な税負担	180	土地・家屋異動修正管理業務	税務課	1,039万円	103
戸籍・住民票・ 外国人登録事務	181	戸籍の電算化事業	市民課	1,226万円	103
	182	住民基本台帳ネットワークの運用	市民課	108万円	103
	183	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市民課	84万円	104
	184	外国人登録事務	市民課	33万円	104
人権啓発活動活性化	185	人権啓発活動活性化事業	市民課	160万円	104

基本構想

環境との
共生

自立性の
確保

住民主体

みどり豊かな健康文化都市・豊見城

1. 新しいまちづくりと
ふるさと創生
生活都市基盤の整備

都市基盤の整備
快適な生活環境づくり
環境保全の推進

2. 新たな産業創出と
伝統的産業の活性化
総合関連産業の振興

農水産業の振興
商業の振興
製造業の振興
観光・リゾート産業

3. 健康・教育・文化
の創造
共生社会の創造

健康文化の創造
保健・福祉の向上
教育の充実
文化の振興

4. アイデンティティーの確立と
新たな国際社会への対応
豊かな人間性の確立

コミュニティの形成
情報ネットワークの確立
県外・海外との交流推進

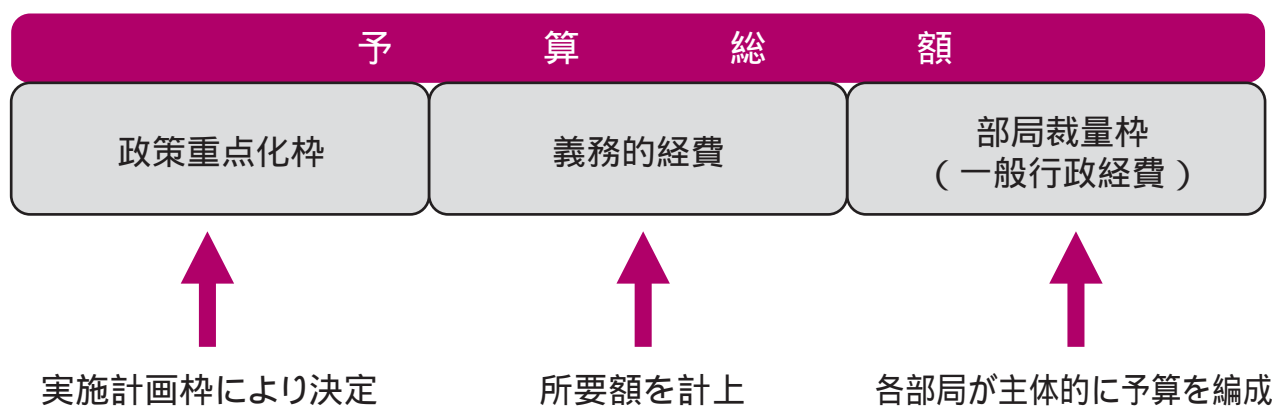
予算編成の手法

本市では、予算編成に先立って一定の事業費を「枠」という形で各部局に配分し、「枠内」での施策や事務事業の企画・立案を各部局に委ねる方式を採用しています。この方式を「予算枠編成方式」と呼んでいます。本市では、平成16年度予算編成から導入しました。これにより、各部局の予算編成に関する自主性・主体性を高めるとともに、各部局の予算の編成や執行に関する自己責任・自己決定を求めることで、市民のみなさまのニーズに即応した施策や事務事業の迅速な展開をめざしています。

期待できる効果

- (1) 政策の重点化、事務事業の再構築
- (2) 庁内分権による財源配分の効率化
- (3) 説明責任の強化と透明性の向上

新しい予算編成のイメージ



本書のキーワード

予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成20年度予算」は平成20年4月1日から平成21年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

会計とは・・・

本市の予算は、一般会計と8つの特別会計で構成されています。

・一般会計

道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。

・特別会計

国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。

・公営企業会計

民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

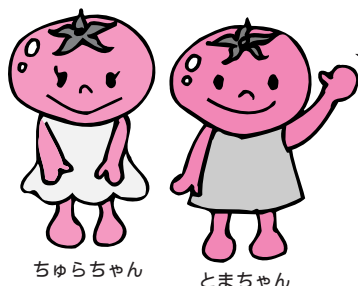
歳入(収入)、歳出(支出)ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。

款	項	目	節	金額	説明
12	12	12	12	5,515	通信運賃
				96	電気通信料金
				5,419	郵便料金
13	13	13	13	15,713	委託料
				13,521	電話事業
				8,307	転自動車新報・扶養手続
				1,076	時点立定費
				769	土地・家屋異動修正業務
				2,867	OA機器保守管理委託料
				915	住民情報システム構築
				915	システム保守管理委託料
				1,277	家屋評価システム
				356	住民情報システム
				832	法人税システム
				89	
14	14	14	14	971	使用料
				89	法人税システム
				882	構築システム
				882	家屋評価システム
18	18	18	18	21	購入品購入費
				21	庁用物品購入費

予算書の表記

予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



ちゅらちゃん

とまちゃん

わたしたちと一緒に
豊見城の“よさん”を
のぞいてみよう！



今回で6年目を迎えます

本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

19 予防接種（健康推進課）

H20 7,498万円（**H19** 6,631万円）**財源**▶ 利用者負担280万円、市7,218万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。



お口の中、見せてくれるかな～

主な経費	予防接種通知等	170万円
	医薬材料費等	147万円
	予防接種委託料	7,150万円
	その他	31万円

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻疹)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 1歳～7歳未満で小学校就学が1年開業者		4月

1

健康・教育・文化の創造

本書における事業の整理番号です。

平成20年度に実施する事業の名称です。

事業を実施する担当課です。

H20 平成20年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）

H19 平成19年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）

財源▶ 事業の財源内訳です。

表示について

国...この事業に対して国から交付される補助金などです。

県...この事業に対して県から交付される補助金などです。

市...市税など財源の用途が特定されていない財源です。

事業の目的や内容などを説明します。



平成20年度予算規模

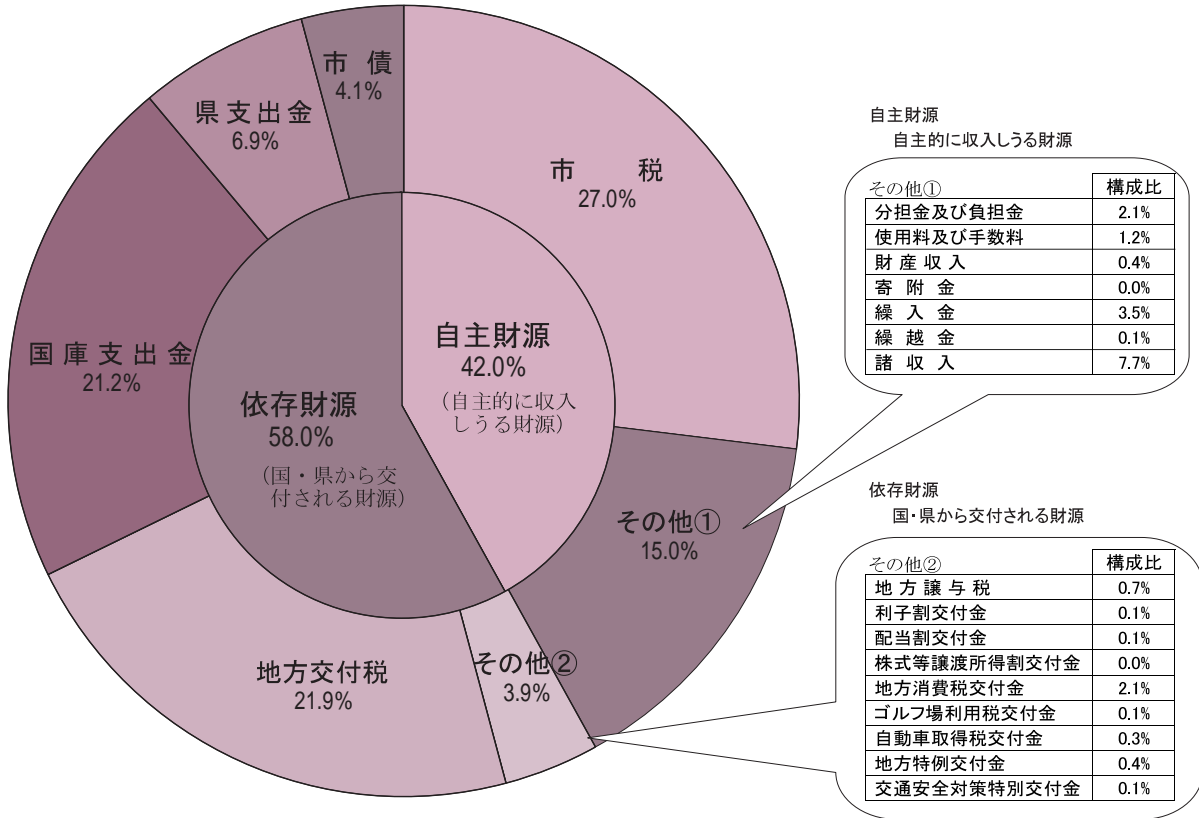
各会計の予算額

会 計 名		平成20年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額		対前年度比	掲載頁
一 般 会 計		160億2,409万円	170億1,163万円	9億8,754万円	5.8%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	57億8,322万円	59億6,855万円	1億8,533万円	3.1%	33頁
	老人保健特別会計	3億0,565万円	28億5,803万円	25億5,238万円	89.3%	
	後期高齢者医療特別会計	2億4,000万円	0	2億4,000万円	皆増	35頁
	農業集落排水事業特別会計	1,541万円	1,549万円	8万円	0.5%	58頁
	土地区画整理事業特別会計	9億4,051万円	19億9,232万円	10億5,181万円	52.8%	59頁
	下水道事業特別会計	8億0,503万円	9億8,795万円	1億8,292万円	18.5%	57頁
	住宅地区改良事業特別会計	13億8,885万円	38億9,480万円	25億0,595万円	64.3%	60頁
	育英会特別会計	1,027万円	1,195万円	168万円	14.1%	44頁
業公 会営 計企	水道事業会計	15億6,374万円	15億6,959万円	586万円	0.4%	56頁
特別会計 計		110億5,268万円	172億9,868万円	62億4,601万円	36.1	
合 計		270億7,677万円	343億1,031万円	72億3,355	21.1	

おことわり

表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。
公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

一般会計歳入予算内訳160億2,408万6千円

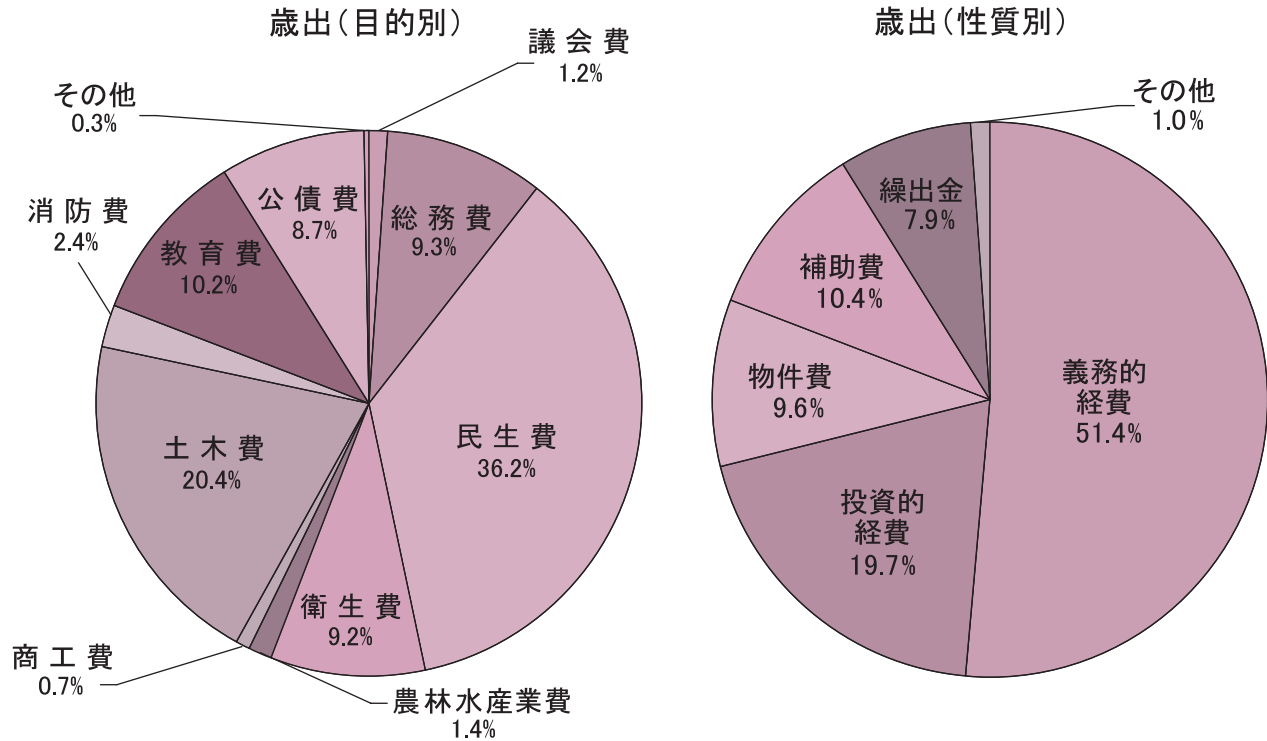


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位:千円)

款	平成20年度	平成19年度	比較	増減率	構成比	主な内容	
1 市 税	4,321,983	4,094,810	227,173	5.5	27.0%	市民税・固定資産税・軽自動車税など	
2 地方譲与税	119,287	118,988	299	0.3	0.7%	国税のうち市に譲与される税	
3 利子割交付金	14,247	8,331	5,916	71.0	0.1%	市に交付される財源	
4 配当割交付金	11,036	10,578	458	4.3	0.1%		
5 株式等譲渡所得割交付金	4,309	6,564	△ 2,255	△ 34.4	0.0%		
6 地方消費税交付金	335,772	351,011	△ 15,239	△ 4.3	2.1%		
7 ゴルフ場利用税交付金	10,716	10,628	88	0.8	0.1%		
8 自動車取得税交付金	40,385	43,922	△ 3,537	△ 8.1	0.3%		
9 地方特例交付金	65,277	49,696	15,581	31.4	0.4%		国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,505,495	3,479,011	26,484	0.8	21.9%		標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.1%	交通反則金のうち市に交付される財源	
12 分担金及び負担金	335,296	323,271	12,025	3.7	2.1%	受益者負担金など	
13 使用料及び手数料	192,214	199,419	△ 7,205	△ 3.6	1.2%	施設使用料や証明書交付手数料など	
14 国庫支出金	3,394,596	4,335,911	△ 941,315	△ 21.7	21.2%	事業に対する国からの補助金	
15 県支出金	1,112,264	934,588	177,676	19.0	6.9%	事業に対する県からの補助金	
16 財産収入	65,420	66,065	△ 645	△ 1.0	0.4%	市有財産の貸付金や売却収入など	
17 寄附金	2	2	0	0.0	0.0%	個人や団体からの寄付など	
18 繰入金	554,084	597,122	△ 43,038	△ 7.2	3.5%	基金などからの取り崩し金	
19 繰越金	20,000	20,000	0	0.0	0.1%	前年度から持ち越した財源	
20 諸収入	1,232,106	1,630,805	△ 398,699	△ 24.4	7.7%	延滞金や預金利子など	
21 市 債	679,597	720,903	△ 41,306	△ 5.7	4.1%	借金	
歳入合計	16,024,086	17,011,625	△ 987,539	△ 5.8	100.0%		

一般会計歳出予算内訳160億2,408万6千円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別) (単位:千円)

款	平成20年度	平成19年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	189,470	190,759	△ 1,289	△ 0.7	1.2%	議会活動の経費
2 総務費	1,491,420	1,462,087	29,333	2.0	9.3%	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	5,794,722	5,673,863	120,859	2.1	36.2%	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,468,511	1,413,584	54,927	3.9	9.2%	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	9,844	8,844	1,000	11.3	0.1%	雇用対策の経費
6 農林水産業費	225,202	161,923	63,279	39.1	1.4%	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	105,357	93,377	11,980	12.8	0.7%	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	3,276,809	4,493,104	△ 1,216,295	△ 27.1	20.4%	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	389,318	384,785	4,533	1.2	2.4%	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	1,644,778	1,749,847	△ 105,069	△ 6.0	10.3%	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	310	310	0	0.0	0.0%	道路や校舎などの災害復旧の経費
12 公債費	1,400,314	1,359,119	41,195	3.0	8.7%	建設事業の借金返済の経費
13 諸支出金	31	23	8	34.8	0.0%	市の財産に係る経費
14 予備費	28,000	20,000	8,000	40.0	0.1%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	16,024,086	17,011,625	△ 987,539	△ 5.8	100.0%	

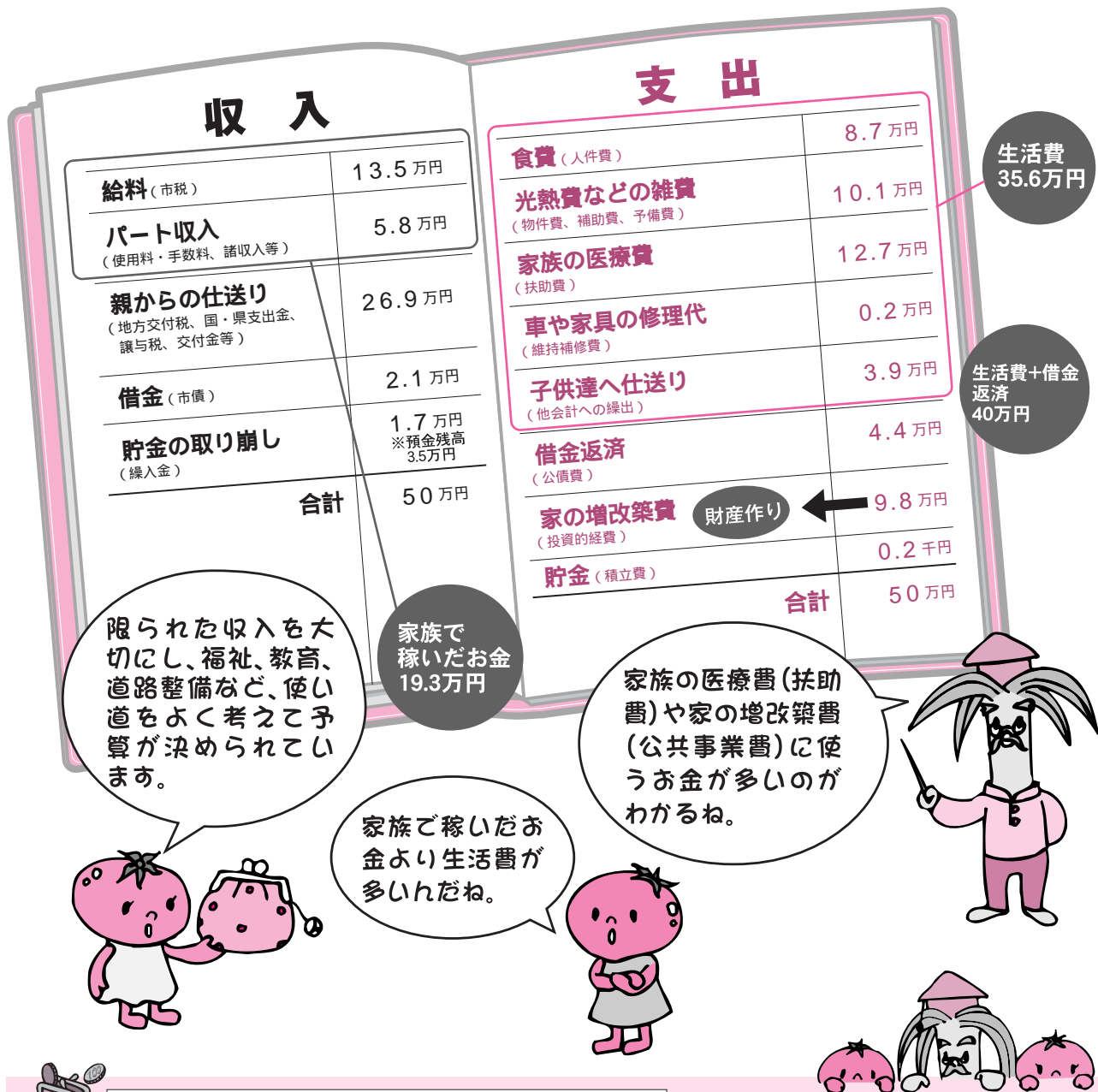
一般会計予算事項別明細 歳出(性質別) (単位:千円)

節	平成20年度	平成19年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	8,237,976	8,090,111	147,865	1.8	51.4%	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	3,150,991	4,667,849	△ 1,516,858	△ 32.5	19.7%	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	1,532,485	1,409,076	123,409	8.8	9.6%	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	68,239	57,395	10,844	18.9	0.4%	公共施設等の維持や補修などの経費
5 補助費	1,670,609	1,423,514	247,095	17.4	10.4%	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	60,778	47,549	13,229	27.8	0.4%	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	6,298	4,980	1,318	26.5	0.0%	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,268,710	1,291,151	△ 22,441	△ 1.7	7.9%	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	28,000	20,000	8,000	40.0	0.2%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	16,024,086	17,011,625	△ 987,539	△ 5.8	100.0%	

豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市(一般会計)が収入50万円の家庭だったら ～

市の財政と家庭の家計ではしくみが異なりますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成20年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



豊見城市を収入50万円の家庭に例えると…

収入の柱は給料の13.5万円とパート収入の5.8万円、それと親からの仕送りの26.9万円です。支出は日々の生活費として35.6万円、住宅ローンの返済に4.4万円、家の増改築費に9.8万円かかっています。家族で稼いだお金が19.3万円しかないのに、生活費や借金返済などに40万円かかり、貯金は0.2万円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

平成20年度歳入予算の状況

市税について（収入）

税務課 850-0245
納税課 850-0242

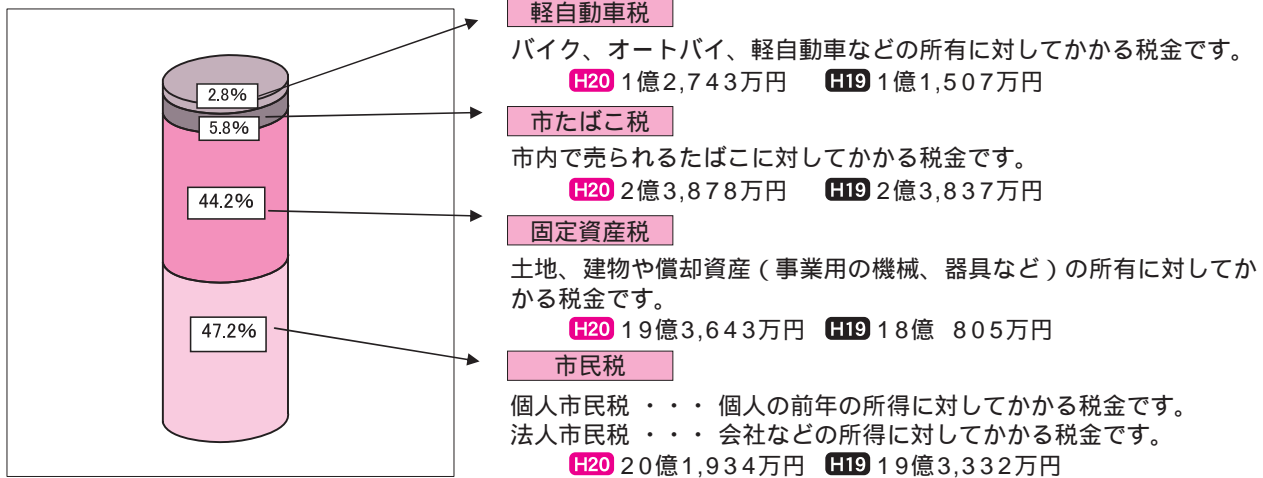


市税予算

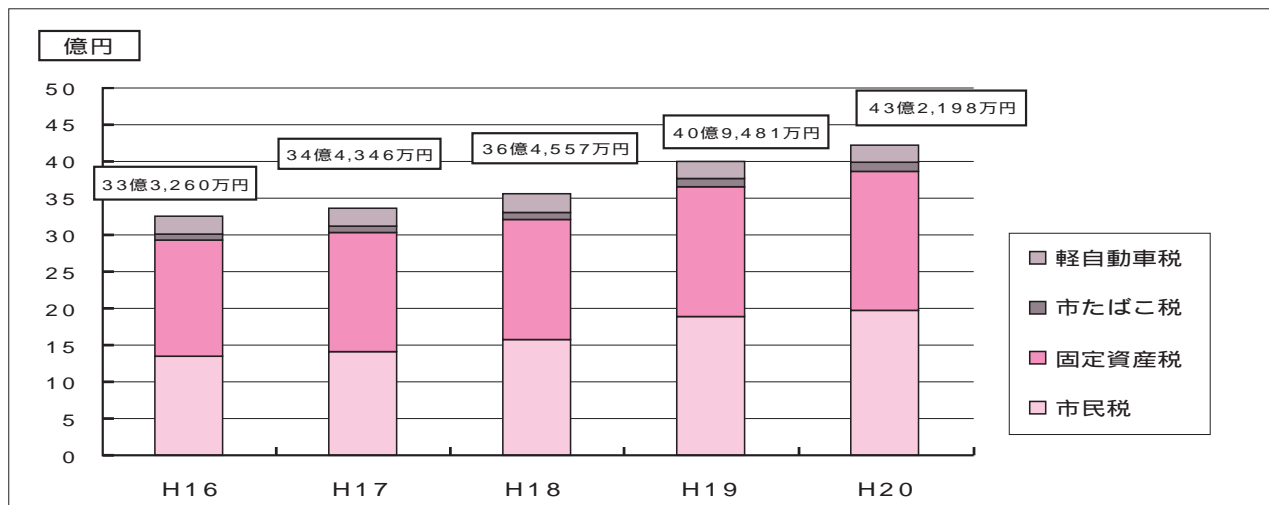
H20 43億2,198万円（**H19** 40億9,481万円）

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

平成20年度 市税の内訳



過去5年間の市税収入の推移



平成20年度 主な市税の納期限

		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成20年6月30日	平成20年8月31日	平成20年10月31日	平成21年1月31日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成20年4月30日	平成20年7月31日	平成20年12月25日	平成21年2月28日
軽自動車税		平成20年5月31日			

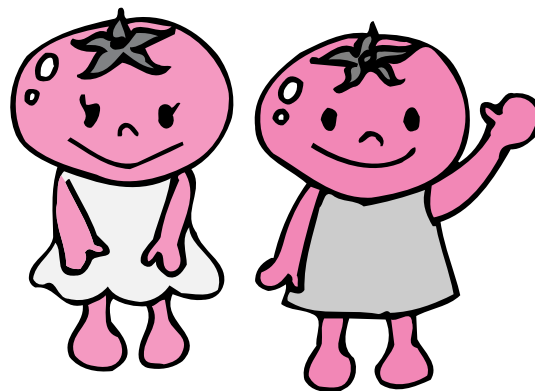
※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

平成20年度歳出予算の状況

1

健康・教育・文化の創造

- 1-1 健康文化の創造
- 1-2 保健・福祉の向上
- 1-3 教育の充実
- 1-4 文化の振興



スポーツ・レクリエーション

生涯学習振興課 850-3591

1 新規 1 社会体育施設等整備推進事業（生涯学習振興課）

H20 249万円 財源 市249万円

何のために？

瀬長島野球場の管理棟は、屋根や鉄骨部分の腐食が著しいことから、施設利用者の安全の確保と今後の施設の維持管理のために大幅な補修工事を実施します。

2 新規 2 全国高等学校総合体育大会事業（生涯学習振興課）

H20 67万円 財源 市67万円

何のために？

全国高等学校総合体育大会が平成22年に沖縄県で開催され、本市では、ボクシング競技が予定されています。本年度は、実行委員会の設立と先催地の視察を行います。

3 スポーツ施設の開放（生涯学習振興課）

H20 1,428万円（H19 1,920万円）財源 使用料609万円、市819万円

何のために？

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。



週末は大勢の選手が集まる瀬長島球場



豊崎にじ公園テニス場

主な経費	施設管理委託料	565万円
	電気料	555万円
	水道料	111万円

施設名	開放時間				照明使用料
			大学・一般	小・中高生	
瀬長島球場 使用料金 1時間料金	4月～9月(9:00～19:00) 10月～3月(9:00～19:00) 定休日...月曜日	市内	1,000円	500円	
		市外	2,000円	1,000円	
(与根体育施設) 屋外運動場 使用料金 1時間料金	9:00～23:00(ナイター照明あり)	市内	1,000円	500円	1,500円
		市外	2,000円	1,000円	2,500円
(与根体育施設) サッカー場 使用料金 1時間料金	9:00～23:00(ナイター照明あり)	市内	1,000円	500円	1,500円
		市外	2,000円	1,000円	2,500円
総合公園テニス場 にじ公園テニス場 使用料金 1時間料金	9:00～22:00(ナイター照明あり)	9:00～17:00 ()内は市外	200円 (400円)	100円 (200円)	240円
		17:00～22:00 ()内は市外	240円 (480円)	120円 (240円)	
陸上競技場	9:00～22:00(ナイター照明あり) 定休日...月曜日	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)			

4 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H20 163万円 (**H19** 187万円) **財源** 使用料163万円

何のために?

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。

主な経費 管理委託料 163万円



バレーボール大会の様子

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	使用料	照明使用料
小・中学校体育館 使用料金 1時間料金	平日(18:00~22:00)	スポーツ等に 使用する場合	入場料を徴収する場合	1,000円	1,000円
			入場料を徴収しない場合	500円	500円
	土日・祝日(9:00~22:00)	その他の催物 に使用する場合	入場料を徴収する場合	2,000円	2,000円
			入場料を徴収しない場合	1,000円	1,000円

1

健康・教育・文化の創造

5 プール施設の開放 (生涯学習振興課)

H20 784万円 (**H19** 811万円) **財源** 使用料73万円、市711万円

何のために?

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。

主な経費 監視業務委託料 545万円
水道料金 143万円
プール医薬剤 60万円
プール水質検査 36万円



みんなプールが大好きです

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00 定休日.....月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00・19:00~21:00 定休日.....月曜日		

()内は市外

6 スポーツ教室の開催 (生涯学習振興課)

H20 43万円 (**H19** 43万円) **財源** 市43万円

何のために?

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費 講師謝礼金 11万円
水泳教室委託料 32万円

教室名	開催場所
ボウリング教室	スカイレーン
少年少女水泳教室(低学年)	豊見城総合公園水泳プール
少年少女水泳教室(高学年)	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

7 スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）H20 40万円（H19 93万円）財源市40万円**何のために？**

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費	審判等謝礼金	11万円
	表彰記念品	12万円
	横断幕・ナンバーカードなど	17万円



寒さなんかに負けないぞ！新春健康マラソン

教室名	開催予定日	開催場所
第22回市壮年ソフトボール大会	平成20年10月	瀬長島野球場
第34回市新春健康マラソン大会	平成21年1月18日	豊崎にじ公園
第13回生涯学習フェスティバル	平成21年2月21日	市陸上競技場

8 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）H20 149万円（H19 149万円）財源市149万円**何のために？**

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。

主な経費	表彰記念品等	38万円
	冊子・賞状等	18万円
	送迎用バス借上	47万円



第三走者へバトンタッチ！！

9 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）H20 1,478万円（H19 2,424万円）財源市1,478万円**何のために？**

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営に補助を行います。



10 スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）

H20 60万円（**H19** 62万円）**財源**→市60万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。



好成績を収めたとよみクラブバレーボールチーム

健康診査と検診

健康推進課 850-0162

1
健康・教育・文化の創造

新規

11 健康とみぐすく21計画関連事業（健康推進課）

H20 368万円 **財源**→市368万円

何のために？

特定健康診査事業や平成20年度以降の新たな健康増進事業の位置づけ等を図るため健康とみぐすく21計画の見直しを行います。

主な経費 改定委託業務 368万円

12 乳幼児の健康診査（健康推進課）

H20 1,513万円（**H19** 1,342万円）**財源**→市1,513万円

何のために？

乳幼児の運動機能、視聴覚の障がい、精神発達の遅れなどを早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児の不安を解消するためのアドバイスも行います。




すくすく育てね

主な事業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	932万円(市932万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、保健・栄養相談などを行います。
1歳6ヶ月児健康診査事業	275万円(市275万円)	
3歳児健康診査事業	306万円(市306万円)	

13 妊婦の健康診査（健康推進課）

H20 1,830万円（**H19** 1,054万円） 財源 市1,830万円

何のために？

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安心安全なお産のため妊婦健康診査5回分を公費負担します。この健康診査では、超音波検査・B型肝炎検査などの検査を行います。

14 健康増進法等に基づく健康診査・がん検診（健康推進課）

H20 2,122万円（**H19** 3,551万円） 財源 国58万円、県58万円、市2,006万円

何のために？

40歳以上（子宮がん検診は20歳以上）で、健康診査を受ける機会（職場健診など）のない人を対象に、市役所、中央公民館、地域の公民館、医療機関において健康診査・がん検診を行います。

主な経費	看護師報償費	7万円
	消耗品費	1万円
	通信運搬費	168万円
	委託料	1,946万円

主 な 事 業

健康診査、検診名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
がん検診等	1,839万円(市1,839万円)	胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診を行います。
一般健診	175万円 (国35万円、県35万円、国105万円)	40歳以上の生活保護世帯に属する方のうち医療保険に加入していない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。
肝炎ウィルス検診	108万円 (国22万円、県22万円、市64万)	40歳以上で、過去5年間の住民健診において受診していない方を対象に行います。

健康教室・健康相談

健康推進課 850-0162

15 ^{ぼうぼう}こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業(健康推進課)

H20 346万円  財源 国173万円、市173万円

何のために？

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談や情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつけます。

1

健康・教育・文化の創造

主な経費	共済費	28万円
	賃金	231万円
	報償費	25万円
	需用費	46万円
	役務費	16万円

ながやくい

^{ぼう ぼう}こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業

生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭を豊見城市の母子保健推進員がお伺いします。

子育てに役立つ情報をお届けし、子育ての様子や困り事などもお聞きします。

訪問の際にはご協力よろしくお願ひします。

わあ〜！大きい！！
元気に育っていますね



お問い合わせ先

豊見城市健康推進課
850-0162



16 母子の保健事業（健康推進課）

H20 183万円（**H19** 137万円） 財源 国22万円、市161万円

何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。

**主な事業**

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康相談	11万円（国5万円、市6万円） 乳幼児の身体計測や栄養、育児相談を行います。	
訪問指導	89万円（市89万円） 助産師などが訪問し、妊産婦・新生児に必要なアドバイスを行います。	
健康支援 （次世代育成支援対策事業）	83万円（国17万円、市66万円） 母子の健康づくりに関する教室などを行います。	

17 生活習慣病の予防（健康推進課）

H20 149万円（**H19** 110万円） 財源 国39万円、県39万円、市71万円

何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費	保健事業日程表印刷	57万円
	健康手帳作成	10万円
	看護師及び栄養士等報酬	19万円
	講師（医師）謝礼金	2万円
	シンポジウム会場使用料	6万円
	備品購入費	5万円
	消耗品費	19万円



ウォーキングで生活習慣病を予防しよう

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	9万円（国3万円、県3万円、市3万円） 医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	30万円（国10万円、県10万円、市10万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	106万円（国25万円、県25万円、市56万円） 健康づくりに関する教室や講演会を開催します。	
訪問指導	4万円（国1万円、県1万円、市2万円） 保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

18 「食生活改善推進員」養成講座（健康推進課）

H20 17万円（**H19** 15万円）**財源**▶市17万円

何のために？

生活習慣病の予防と健康、生活の質の向上のため、地域における健康づくりの担い手となる「食生活改善推進員」の養成講座を行います。

主な経費 食生活改善推進員・運動指導士 11万円
 栄養教室講師報酬 6万円
 実習材料費・その他



食生活改善推進員の皆さん

1

健康・教育・文化の創造

予 防 接 種

健康推進課 850-0162

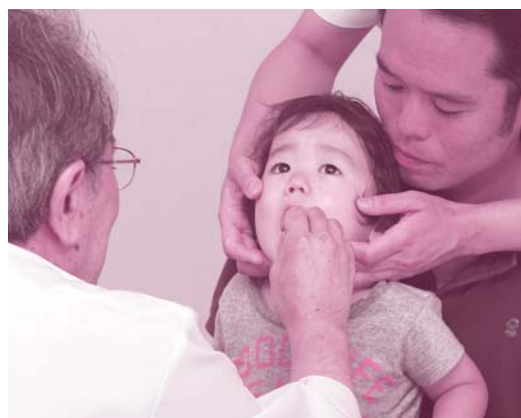
19 予防接種（健康推進課）

H20 7,498万円（**H19** 6,631万円）**財源**▶利用者負担280万円、市7,218万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。

主な経費 予防接種通知等 170万円
 医薬材料費等 147万円
 予防接種委託料 7,150万円
 その他 31万円

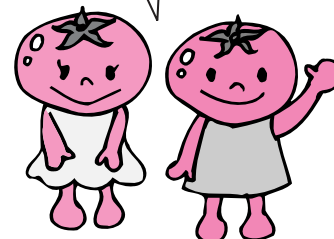


お口の中、見せてくれるかな～

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻疹、風しん)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者 3 期 中学1年生 4 期 高校3年生に相当する年齢	個別接種	4月～ 3月
日本脳炎	1 期初回 3歳～7歳半未満(標準3歳) 1 期追加 3歳～7歳半未満(標準4歳) (1 期初回から概ね1年おく) 2 期 9歳～13歳未満	厚生労働省より現在のワクチンの積極的接種勧奨を差し控えるよう通知があるため、現在集団接種を見合わせております。	
B C G (結核)	生後6ヶ月に達するまでの者	集団接種	偶数月 (年6回)
インフルエンザ	65歳以上	個別接種	11月～2月 (予定)

予防接種は
日程を確認して
忘れずに



子育ての支援

児童家庭課 850-0143

20 ファミリー・サポート・センター事業（児童家庭課）

H20 227万円（**H19** 229万円）**財源**▶ 国113万円、市114万円

何のために？

仕事と育児の両立を支援するため、安心して子育てができるように子育ての援助をして欲しい人「おねがい会員」と子育てを援助したい人「まかせて会員」が会員となり、お互いが地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の組織で、相互援助活動を行います。



1
健康・教育・文化の創造

21 市立保育所・法人立保育園の運営費（児童家庭課）

H20 17億6,574万円（**H19** 17億794万円）**財源**▶ 保育料3億3,172万円
国5億2,962万円、県2億6,481万円
市6億3,277万円、その他682万円

何のために？

家族の就労などのため、昼間家庭で保育ができない保育を必要とする児童を家族に代わり保育します。本年度は市立3保育所、法人立14保育園あわせて1,653人の児童を保育します。



『食育の日』のおにぎりづくり体験

メモ▶ 保育料は児童の保育にかかる大切な財源です。期限内の納付にご協力ください。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市立 市立保育所運営費 (180人)	2億8,698万円(保育料2,300万円、その他280万円、市2億6,118万円) 市立保育所の運営にかかる経費です。	
法人立 保育園運営費負担金 (1,463人)	14億7,465万円(保育料3億872万円、国5億2,962万円、県2億6,481万円、市3億7,150万円) 法人立保育園の運営にかかる経費を負担します。	
法人立 保育園主食費補助金	402万円(その他402万円) 3歳以上児の主食費の補助をします。(児童1人当たり500円/月額)	
法人立 クリーンアドベンチャー補助金	9万円(市9万円) 児童の清掃活動に補助をします。	

22 市立保育所・法人立保育園における特別保育事業（児童家庭課）

H20 2,069万円（**H19** 1,056万円）**財源**▶ 県681万円、市1,388万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
障がい児(軽度・中度)保育事業	1,048万円(市1,048万円) 集団保育が可能な障がいを有する児童の保育を行います。	
一時保育促進事業 (法人立のみ)	1,021万円(県681万円、市340万円) 介護、急病、出産、外出などで育児が出来ないとき一時保育を行います。	

23 次世代育成の支援（児童家庭課）

H20 5,255万円（**H19** 4,841万円）**財源**▶ 国2,627万円、市2,628万円

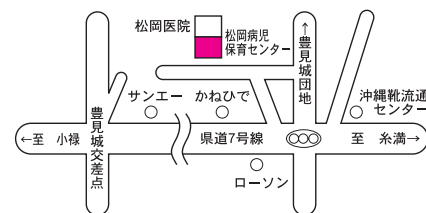
何のために？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るために行われる活動に対して補助等を行います。

主な経費 次世代育成支援対策事業 5,255万円

お問い合わせ先

(松岡病児保育センター)



☎850-7977

主な事業

事業名	事業費	事業内容
地域活動	425万円	世代間交流・地域交流・異年齢交流・郷土文化伝承活動等の地域活動を行う認可保育園に補助を行います。
延長保育	4,169万円	延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。
乳幼児健康支援一時預かり	661万円	家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター）において保育を行います。

24 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）

H20 1,434万円（**H19** 1,107万円）**財源**→ 県542万円、市892万円

何のために？

市内にある認可外保育園や自治会幼児園にミルク支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式の様子

事業名	事業費や事業内容	カック書きは財源内訳
ミルク支給事業 （新すこやか保育事業）	623万円（県311万円、市312万円） 入所児童にミルクを支給します。	
児童健康診断 （新すこやか保育事業）	211万円（県105万円、市106万円） 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
職員の健康診断	42万円（県28万円、市14万円） 職員の健診にかかる経費を負担します。	
食育推進事業	115万円（市） 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	158万円（市） 自治会幼児園の職員にかかる人件費を補助します。	
自治会幼児園遊具補助金	27万円（市） 自治会幼児園の遊具購入費を補助します。	
認可外保育施設行事用品	45万円（市） 認可外保育施設の行事用品を補助します。	
認可外保育園通信機器設置	42万円（市） 認可外保育施設に通信機器を設置します。	
認可外保育園給食費助成 （新すこやか保育事業）	171万円（県85万円、市86万円） 給食補助を行い給食の内容の強化を図る。	

25 児童手当の支給（児童家庭課）

H20 6億3,150万円（**H19** 6億5,588万円）**財源**→ 国2億8,241万円、県1億7,455万円、市1億7,454万円

何のために？

家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を支援するため、児童を養育している人に児童手当を支給します。

- ¥** 3歳未満の児童 一律 10,000円（月額）
 3歳以上の児童 第1子 5,000円（月額）
 第2子 5,000円（月額）
 第3子以降 10,000円（月額）
 所得が一定額以上の方には支給されません。

事業名	事業費や事業内容	カック書きは財源内訳
被用者児童手当	1億5,309万円（国1億2,247万円、県1,531万円、市1,531万円） 厚生年金などの加入者で、3歳未満の児童を養育している人に支給します。	
非被用者児童手当	7,308万円（国2,436万円、県2,436万円、市2,436万円） 国民年金加入者で、3歳未満の児童を養育している人に支給します。	
児童手当特例給付金	71万円（国71万円） 所得制限により手当を受けられないサラリーマンなどの特例として、所得が一定未満の場合に限って、児童手当と同額が支給されます。	
被用者小学校修了前特例給付金	2億4,852万円（国8,284万円、県8,284万円、市8,284万円） 厚生年金などの加入者で、3歳以上小学校修了前の児童を養育している人に支給します。	
非被用者小学校修了前特例給付金	1億5,610万円（国5,203万円、県5,204万円、市5,203万円） 国民年金加入者で、3歳以上小学校修了前の児童を養育している人に支給します。	

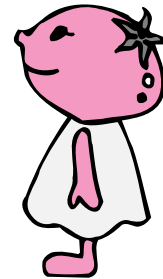
26 児童扶養手当の支給（児童家庭課）

H20 3億3,530万円（**H19** 3億3,012万円）**財源** 国1億1,176万円、市2億2,354万円

何のために？

父母の離婚などにより父親と生計を共にしていない児童の母、あるいは母親にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。

メモ 受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。



1

健康・教育・文化の創造

27 母子家庭の自立支援（児童家庭課）

H20 20万円（**H19** 20万円）**財源** 国7万円、市13万円

何のために？

母子家庭のお母さんが技術を身につけるための通信教育や専門学校への通学にかかる受講料の約40%を受講終了後に支給します。（上限20万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 20万円

28 学童クラブの運営費（児童家庭課）

H20 4,223万円（**H19** 3,541万円）**財源** 県2,815万円、市1,408万円

何のために？

仕事などにより、保護者が昼間いない家族の児童（10歳未満の小学生）に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

主な経費 放課後児童健全育成事業補助金 4,223万円

29 母親クラブの活動助成（児童家庭課）

H20 38万円（**H19** 38万円）**財源** 県25万円、市13万円

何のために？

児童館を活動拠点として地域の子どもの健全育成を図り、さらには地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動をボランティアの立場で実践することを目的に、母親など地域住民の積極的参加による組織活動の促進を図ります。

メモ 1組織あたり189,000円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 38万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

30 子どもにやさしいまちづくり事業（児童家庭課）

H20 84万円（**H19** 86万円）財源 市84万円

何のために？

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。



練習の成果を発表します

主な経費 推進会議委員 14万円
子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 70万円

主な事業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛フェスティバル	日程：平成20年11月（予定） 場所：市立中央公民館 出店、バザー、舞台発表、手作りコーナーなど
子育てサロン	保育所や公民館、児童館を利用して、子どもたちの遊びの指導や親同士の交流、育児相談など地域全体で子育てを支援します。 親子読み聞かせ、子育て講演会、親子ポップリズムヨガなど

31 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）

H20 264万円（**H19** 264万円）財源 市264万円

何のために？

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、関係機関によるネットワークの構築をします。その活動の周知のためパンフレット、冊子などの作成や講演会を行います。

主な経費 家庭相談員報酬 204万円
パンフレット作成 38万円
講演会講師謝礼金 6万円



32 地域子育て支援拠点事業（児童家庭課）

H20 345万円（**H19** 252万円）

何のために？

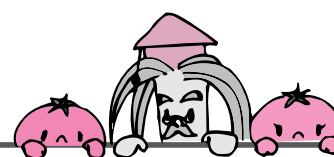
地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安について相談指導、育児支援を行います。

主な経費 ひろば型基準額（公立保育所内実施） 113万円
センター型【経過措置分】（法人立保育所内実施） 232万円

1

健康・教育・文化の創造

ながやくい



お母さんたちの子育て応援施設

豊見城市子育て支援センター

平成20年10月1日(木)開所予定

育児や子育てで、いろいろ気になることや困っていることなど、どんなことでも一人で悩まずにご相談ください。また、近くに友だちがいない、遊ぶ場所が少ない...

そんな思いのお母さん、お子さんと一緒に遊びにきませんか？おもちゃや絵本を準備して待っています。



[所在地] 豊見城市字座安239番地の5（座安保育所内）

[事業内容] ・子育て親子の交流・育児相談・地域育児情報の提供

・子育て講演会や講習の実施・ボランティアの受け入れ

[開所曜日] 月曜日～金曜日 休業（土、日曜日 祝祭日 年末年始 慰霊の日）

[利用時間] 午前9時30分～午後3時

[対象者] 就学前のお子さんをお持ちの方とその家族

お問い合わせ 児童家庭課 TEL850-0143



障がい者の福祉

障がい・長寿課 850-5320

33 地域生活支援事業（障がい・長寿課）**H20** 4,367万円（**H19** 2,881万円） 財源 国2,183万円、県1,092万円、市1,092万円

何のために？

障がい者が、地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	（1,726万円） センターでさまざまな活動や交流を行います。また、専門職員による医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、普及啓発等の事業も行います。なお、相談支援事業もあわせて実施します。
移動支援	（237万円） 屋外での移動が困難な障がい者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
生活サポート	（117万円） 介護給付支給決定者以外の者について、日常生活に関する支援・家事に対する支援を行います。
コミュニケーション支援	（327万円） 意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援	（268万円） 障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	（1,075万円） 介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
日常生活用具給付等	（334万円） 心身に障がいのある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。
手話奉仕員等養成	（283万円） 聴覚に障がいのある人の福祉の向上を目的として、市内在住・在勤・在学の方を対象に手話通訳奉仕員を養成するための講習会を開催します。

1 健康・教育・文化の創造

34 心身障害者激励金（障がい・長寿課）**H20** 923万円（**H19** 649万円） 財源 市923万円

何のために？

身体障がいや知的障がいのある人で、障がい者手帳をお持ちの人に年額5千円を支給します。ただし、11月に申請をする必要があります。

35 特別障がい者（児）手当の給付（障がい・長寿課）

H20 2,554万円（**H19** 2,554万円）財源 国1,915万円、市639万円

何のために？

在宅生活で心身に重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障がいのある者に特別障がい者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。

メモ 支給額 特別障がい者 26,440円/月
特別障がい児 14,380円/月
支給月：2月・5月・8月・11月

1

健康・教育・文化の創造

36 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）

H20 1,652万円（**H19** 1,087万円）財源 国826万円、県413万円、市413万円

何のために？

身体に障がいのある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。

メモ 対象となる主な補装具 車いす、義肢、補聴器など
原則1割の自己負担があります。

37 障害福祉サービス費の支給（障がい・長寿課）

H20 4億8,667万円（**H19** 4億2,413万円）財源 国2億4,030万円、県1億2,470万円、市1億2,167万円

何のために？

障がいのある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、児童デイサービス、短期入所などの在宅サービスの一部を障害福祉サービスとしてサービス事業者などに支払います。

38 身体障がい者への更生医療費の給付（障がい・長寿課）

H20 6,702万円（**H19** 6,407万円）財源 国3,351万円、県1,676万円、市1,675万円

何のために？

身体障害者手帳を所持している人が、障がいを取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

39 重度心身障がい者への医療費の給付（障がい・長寿課）

H20 8,749万円（**H19** 6,534万円）**財源**▶ 県3,574万円、市5,175万円

何のために？

重度の障がいのある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。

メモ 対象者 身体障害者手帳1級、2級の所持者
療育手帳A1、A2の所持者

40 障がい者小規模作業所の運営補助（障がい・長寿課）

H20 446万円（**H19** 400万円）**財源**▶ 県110万円、市336万円

何のために？

障がいのある人の社会復帰を促進するため、軽作業をとおして必要な訓練と指導を行っている障がい者小規模作業所の運営の一部を補助します。



心を込めて丁寧に作業を行います

高齢者の福祉

障がい・長寿課 850-5320

41 敬老会の開催（障がい・長寿課）

H20 187万円（**H19** 113万円）**財源**▶ 市187万円

何のために？

高齢者の積極的社会参加を促し、長年にわたり郷土の発展に貢献してこられた高齢者の功労を称え、長寿を共に喜び祝福するため敬老会を開催します。

メモ 対象者：70歳以上の高齢者
日 程：平成20年9月9日（火）
会 場：中央公民館 大ホール



敬老会での余興の様子

主な経費 記念品代等 127万円 余興出演料 60万円

42 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）
H20 241万円（**H19** 239万円）財源 市241万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。

主な経費 記念品代等(トーチ祝・カジマヤー祝) 193万円
 長寿祝金(百歳以上) 48万円



いつまでもお元気で長生きしてください

1

健康・教育・文化の創造

43 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）
H20 368万円（**H19** 373万円）財源 県64万円
 市304万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



見事なダンスを披露します

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ活動費補助金	139万円（県64万円、市75万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。	
市老人クラブ連合会運営費補助金	102万円（市102万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。	
高齢者などの福祉向上推進事業補助金	127万円（市127万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。	

44 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）
H20 40万円（**H19** 34万円）財源 市40万円

何のために？

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

45 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）

H20 1,163万円（**H19** 1,163万円）**財源**▶市1,163万円

何のために？

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

地域型在宅介護支援センター…医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

主な経費 在宅介護支援センター委託料 1,163万円

46 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

H20 599万円（**H19** 1,848万円）**財源**▶市599万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。

主な経費 介護予防生活支援事業 599万円



緊急通報装置システム

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
緊急時の通報サービス	243万円（市243万円） 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報装置システム」を設置します。	委託：シルバーサービス沖縄
外出の支援サービス	55万円（市55万円） 一般の交通機関を利用することが困難な場合、福祉施設や医療機関へ送迎します。	委託：桜山荘
お元気コールサービス	9万円（市9万円） 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。	
介護用品の支給	252万円（市252万円） 在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。	
特定高齢者向け「食」の自立支援事業（配食サービス）	40万円（市40万円） ・年末年始を除き、月曜日から金曜日までの昼食若しくは夕食又はその両食を自宅に配達するとともに、利用者の安否確認を行います。 ・自己負担は一食あたり400円。	

47 地域支援事業（障がい・長寿課）

H20 6,535万円（**H19** 4,392万円） 沖縄県介護保険広域連合6,535万円

何のために？

介護の要らない健全で安全な生活が送れるように、適切な予防活動を進めるための包括的・継続的な支援を行います。

主な経費 広域連合介護予防事業 2,570万円
 広域連合包括的支援事業及び任意事業 3,965万円

主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス （施設型ミニデイサービス）	269万円（広域連合269万円） 委託：良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 （配食サービス）	269万円（広域連合269万円） 委託：民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者へ食事を配達します。
高齢者食生活改善	66万円（広域連合66万円） 委託：社会福祉協議会 高齢者やその家族等に食生活指導教室等を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	672万円（広域連合672万円） 委託：とよみの杜・桜山荘・協同病院 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
水中運動教室	277万円（広域連合277万円） 委託：ゴルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	352万円（広域連合352万円） 委託：とよみの杜 理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し転倒骨折を未然に防止します。
健康教育	3万円（広域連合3万円） 講演会やパンフレットの配布を通じて健康教育の普及を行います。
包括的支援	2,200万円（広域連合2,200万円） 委託：社会福祉協議会 地域包括支援センターを設置して総合相談支援ケアマネジメント等を行います。
地域包括ケア推進協議会	11万円（広域連合11万円） 地域支援事業の円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
成年後見人制度 利用支援事業	10万円 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
家族介護者交流事業	12万円 高齢者を介護している家族や近隣の援助者等を対象に、介護の方法を学び介護者同士が日々の悩み事等をお互いに相談する事ができる場を充実させるため、介護者の会の開催を行います。
特定高齢者把握事業	931万円 要支援・要介護認定者を除く市内高齢者に対し基本チェックリストを実施し、これにより把握される要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる特定高齢者の候補者に対し、問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、循環器検査、貧血検査及び血液化学検査等からなる生活機能評価受診の勧奨を行う。生活機能評価を受診し、医師により介護予防事業の利用が望ましいと判定された候補者について特定高齢者として決定する。
生き生き健康教室	96万円 自主的な介護予防に資する活動が実施されるような地域社会の構築を目的とし、市民の方へ介護予防に関する知識の普及・啓発や活動の育成支援、ボランティアの養成を行います。
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	1,367万円 地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図る。

そのほかの福祉サービス 児童家庭課 850-0143
社会福祉課 850-0141

48 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）
 H20 213万円（H19 107万円）▶財源 国106万円、市107万円

何のために？
 夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。

49 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）
 H20 5,131万円（H19 5,594万円）▶財源 市5,131万円



豊見城市社会福祉センター

何のために？
 地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。

介護保険 障がい・長寿課 856-4292

50 沖縄県介護保険広域連合の運営費（障がい・長寿課）
 H20 3億3,816万円（H19 3億4,286万円）▶財源 市3億3,816万円

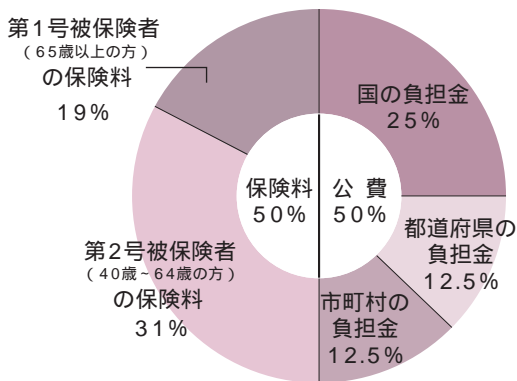
何のために？
 介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費（税金）を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。

介護保険の財源



在宅サービス

- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 日帰り介護
- 短期入所介護
- 住宅改修費の補助
- 福祉用具の貸与・購入費の補助
- 訪問看護.....など


施設サービス

- 施設への入所

国民年金

国保年金課 850-0139

51 国民年金（国保年金課）

H20 225万円（**H19** 274万円） 国225万円

何のために？

社会保険事務所と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費	国民年金事務電算処理委託料	13万円
	国民年金特集号（印刷折り込み）	44万円



1

健康・教育・文化の創造

国民健康保険

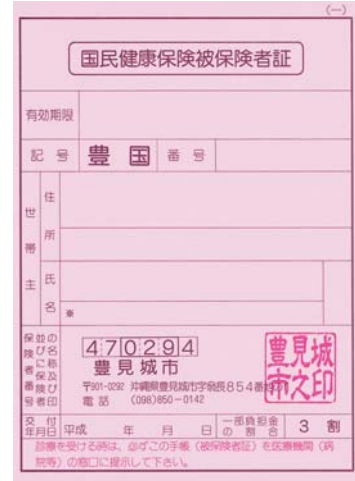
国保年金課 850-0160

特別会計

52 国民健康保険事業（国保年金課）

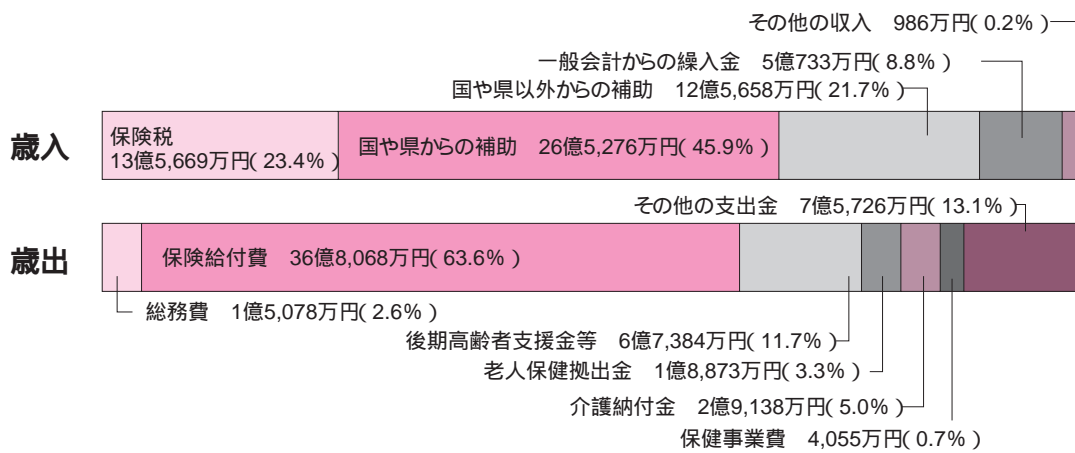
何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市が負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。



1 健康・教育・文化の創造

国民健康保険特別会計 H20 57億8,322万円（H19 59億6,855万円）



給付事業

医療費の負担 H20 31億2,029万円（H19 30億9,467万円）

病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（就学前の人は8割、70歳以上の人は原則8割）を市が医療機関に支払います。平成20年3月末被保険者数17,650人

高額療養費の支給（高額療養）H20 4億5,314万円（H19 3億3,160万円）

医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。

出産費用の支給（出産育児一時金）H20 6,790万円（H19 6,650万円）

子どもが生まれたときは、出産一時金として35万円を支給します。

葬祭費の支給 H20 144万円（H19 380万円）

国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

保健事業

新規

53 特定健康診査事業（国保年金課）

H20 2,162万円 **財源** 国416万円、県416万円、市1,330万円

何のために？

日本人の生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備軍が増加しており、それを原因とする死亡は、全体の約3分の1にもものぼると推計されます。平成20年4月から、40～74歳を対象に生活習慣病予防のための特定健康診査・特定保健指導が始まります。

主な経費	消耗品	47万円	委託料	1,654万円
	印刷製本費	15万円	負担金	259万円
	通信運搬費	187万円		

★ 特定健康診査とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診です。

新規

54 特定保健指導事業（国保年金課）

H20 1,132万円 **財源** 県1,000万円、市132万円

何のために？

特定保健指導とは、特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症率が高い、主にメタボリックシンドロームの方を対象とした生活習慣病の改善のための保健指導のことで、生活習慣改善のサポートを行い、健康の保持に努めます。



その他の事業

はり・あんま・マッサージなどの助成 **H20** 180万円（**H19** 96万円）

はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。

医療費の通知（6回/年間） **H20** 266万円（**H19** 257万円）

健康管理の大切さと、国保事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

エイズ予防に関する知識の普及啓発 **H20** 57万円（**H19** 56万円）

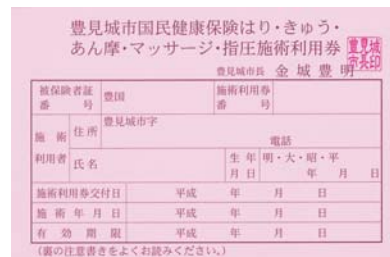
国保加入者へエイズに関するパンフレットの送付や、公演会、パネル展示等を行い、エイズ予防に関する知識の普及を図ります。

操体法 **H20** 34万円（**H19** 29万円）

腰痛、肩こり等のある方を対象に身体に無理なく行える健康体操『操体法』を指導します。

二次検診 **H20** 55万円（**H19** 55万円）

人間ドックや基本検診では検査項目に入っていない動脈硬化病変を早期に把握するための検診です。検診結果に基づいて生活習慣病予防のための保健指導を行い、糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞の重症化及び発症を予防します。



老人保健

国保年金課 850-0160

新規

特別会計

55 後期高齢者保健事業（国保年金課）

H20 2億4,000万円 **財源** 後期高齢者医療保険料1億6,600万円、保険基盤安定繰入金6,953万円
事務費繰入金440万円、手数料6万円、諸収入等1万円

何のために？

今年度から75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方々が加入する後期高齢者医療制度がスタートします。この制度は沖縄県後期高齢者医療広域連合が市町村と協力しながら運営します。同制度を円滑に推進するため、被保険者から保険料が徴収されます。徴収した保険料（1億6,600万円）は県後期高齢者医療広域連合へ納付します。また、低所得者の保険料軽減に係る補填分として保険基盤安定負担金（6,953万円 県3/4 市1/4）を県と市が負担します。

市が行う業務として窓口での保険証発行、各種申請書の受付等、保険料の徴収・還付などの事務を行います。

後期高齢者医療保険証が1人1枚交付されます。

なお、後期高齢者保健事業は、特別会計で運営しています。

主な経費	保険料納付金	1億6,600万円
	基盤安定負担金	6,953万円
	人件費	156万円
	通信運搬費	108万円
	委託費	103万円

新規

56 後期高齢者医療療養給付費納付金・負担金（国保年金課）

H20 2億2,661万円 **財源** 市2億2,661万円

何のために？

今年から75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方々が加入する後期高齢者医療制度が実施されます。

この制度は沖縄県後期高齢者医療広域連合が市町村と協力しながら運営することになります。その運営費として市町村が負担すべき公費負担があります。後期高齢者医療療養給付費納付金（2億0,638万円）、後期高齢者医療広域連合一般会計共通負担金（722万円）、後期高齢者医療広域連合特別会計共通負担金（1,301万円）を沖縄県後期高齢者医療広域連合へ医療費・事務費として負担し、後期高齢者保健事業の円滑な推進を図ります。

主な経費	後期高齢者医療療養給付費納付金	2億0,638万円
	後期高齢者医療広域連合一般会計共通負担金	722万円
	後期高齢者医療広域連合特別会計共通負担金	1,301万円

医療費などの助成

児童家庭課 850-0143

57 乳幼児への医療費助成（児童家庭課）

H20 9,987万円（**H19** 7,908万円）**財源**→ 県4,993万円、市4,994万円

何のために？

お子さんの病気やけがで医療機関にかかれたとき健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分）や入院時の食事代を助成します。

メモ 対象年齢 0歳～4歳未満（入院・外来）
3歳児については、一部負担金あり
4歳～7歳未満（小学校就学前）
（入院のみ）



身長伸びたかな？

所得が一定額以上の方には支給できません。

58 母子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

H20 2,034万円（**H19** 1,719万円）**財源**→ 県1,017万円、市1,017万円

何のために？

母子家庭や父子家庭のお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかれたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分）を助成します。

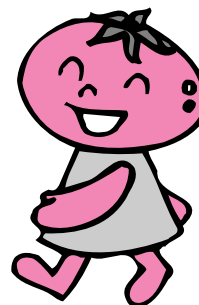
59 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

H20 70万円（**H19** 70万円）**財源**→ 国28万円、県14万円、本人負担14万円、市14万円

何のために？

経済的な理由などで入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。

指定施設 沖縄協同病院



生活保護

社会福祉課 850-0141

60 生活保護費の支給と支援（社会福祉課）

H20 7億6,564万円（**H19** 7億1,491万円）**財源** 国5億7,744万円、市1億8,820万円

何のために？

さまざまな理由で生活に困っている家庭の最低限の生活を保障するため、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を必要に応じて支給します。また、1日も早く自活していけるように支援も行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置費	7億5,046万円（国5億6,284万円、市1億8,762万円） 生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を支給します。	
生活保護適正化推進事業 （セーフティーネット支援対策）	1,518万円（国1,460万円、市58万円） 生活保護世帯の就労支援や相談業務、医療費の点検業務などを行います。	

区分	内容
生活扶助	衣食や光熱費など日常の暮らしの費用を支給します。
住宅扶助	家賃や地代、家屋の修繕・補修などの費用を支給します。
教育扶助	義務教育のための費用を支給します。
介護扶助	介護サービスを受けるための費用を支給します。
医療扶助	病気治療のための費用を支給します。
出産扶助	出産のための費用を支給します。
生業扶助	技能を身につけたり、仕事に就くための費用などを支給します。
葬祭扶助	お葬式のための費用を支給します。

幼稚園、小学校、中学校

学校教育課 850-0961
 学校施設課 850-0354

新規

61 学習支援補助員配置（学校教育課）

H20 675万円 財源 市675万円

何のために？

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

主な経費 賃金 597万円
 社会保険等 78万円

新規

62 到達度テスト導入（学校教育課）

H20 206万円 財源 市206万円

何のために？

全国との学力格差解消のため、その学年における学習内容の定着度を確認する「到達度テスト」を実施して、全国学力テストと連携した検証システムを構築します。

✎ 実施する学年：小学校2年、3年、5年、6年、中学校1年

新規

63 長小・座小創立100周年記念事業補助金（学校教育課）

H20 100万円 財源 市100万円

何のために？

創立100周年を迎えた長嶺小学校、座安小学校の記念誌の発刊等の記念事業に対して補助を行います。

主な経費 記念事業補助金 100万円

新規

64 長嶺中学校（学校施設課）

H20 1,000万円 財源 市1,000万円

何のために？

校舎の老朽化に伴い、校舎の耐力度調査や学校づくりに向けた基本設計を行います。

主な経費 基本設計委託料 433万円
 耐力度調査委託料 567万円



65 豊見城小学校・幼稚園の危険改築事業（学校施設課）

H20 3億9,733万円（**H19** 1,000万円）**財源** 国1億1,419万円、市2億8,315万円（うち借金2億2,160万円）

何のために？

平成19年度予算と平成20年度予算を併せて、小学校校舎、幼稚園園舎及び小学校の体育館の建築工事を行い、平成20年度予算で既存の校舎及び園舎の解体、運動場の整備、ナイター設備の工事を行います。

主な経費	設計監理委託料	2,526万円
	小学校校舎建設費	1億2,408万円
	幼稚園園舎建設費	2,064万円
	屋外環境整備費	8,015万円
	解体工事費（小学校）	7,120万円
	解体工事費（幼稚園）	1,000万円
	園庭整備工事費	1,000万円
	地域・連携施設整備費	3,600万円
	屋外照明整備費	2,000万円



築30年以上経過した豊見城小学校



庇の剥離状況

66 預かり保育事業（幼稚園）（学校教育課）

H20 2,200万円（**H19** 1,513万円）**財源** 預かり保育料1,287万円、市913万円

何のために？

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。

¥ 保育料：月額 5,000円
 預かり保育は春・夏・秋・冬休みも含む18時30分まで行っております。
 預かり保育の運営は保育料で賄われています。
 保育料の納入にご協力ください。

主な経費	臨時職員賃金	1,567万円
	おやつ代	187万円



伊良波幼稚園の預かり保育

67 英会話教室（小学校）（学校教育課）

H20 317万円（**H19** 317万円）**財源** 市317万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の総合的な学習の時間を利用して、英会話教室を行います。

講師派遣 NPO法人国際言語センター

主な経費	講師派遣委託	317万円
------	--------	-------



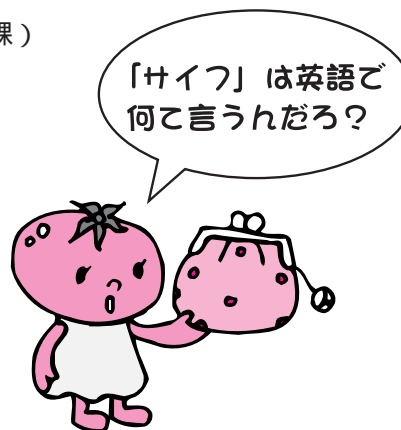
上手に英語で話せるかな？

68 英語教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H20 770万円（**H19** 660万円）**財源**→市770万円

何のために？

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人講師を配置します。



1

健康・教育・文化の創造

69 情報教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H20 180万円（**H19** 180万円）**財源**→市180万円

何のために？

情報化社会に対応できる人材を育成するため、指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費 指導補助員賃金 180万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

70 学校施設の整備（学校施設課）

H20 3,500万円（**H19** 4,137万円）**財源**→市3,500万円

何のために？

安全に学校生活をおくるため、学校施設の営繕や環境整備を行います。

幼稚園維持工事費	90万円
小学校維持工事費	3,010万円
中学校維持工事費	400万円



各学校の営繕を行います

71 教育相談員の配置（学校教育課）

H20 223万円（**H19** 192万円）財源市223万円

何のために？

心因性による情緒的な混乱または遊び・非行により不登校になっている児童・生徒の健全育成を図るため、「教育相談員」を配置します。

主な経費 教育相談員嘱託 223万円



陸上競技場内に設置の教育相談室

72 心の教室相談員の配置（学校教育課）

H20 137万円（**H19** 102万円）財源市137万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽にカウンセリングできる「心の教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費 心の相談員報酬 137万円



各中学校に設置された心の教室

73 学校評議員の配置（学校教育課）

H20 27万円（**H19** 27万円）財源市27万円

何のために？

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもの健やかな成長を担えるよう、「学校評議員」を配置します。

主な経費 学校評議員報酬 27万円
（小学校18万円・中学校9万円）

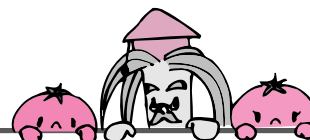
74 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助（学校教育課）

H20 4,096万円（**H19** 3,857万円） 国195万円、市3,901万円

何のために？

保護者の経済的理由で修学困難な児童・生徒に対して修学に必要な学用品や給食費などを援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 3,965万円
特別支援教育就学奨励金 131万円



ながやくい

1

健康・教育・文化の創造

教育の充実のために！

市教育委員会では、本市で特に課題となっている学力向上対策、特別支援教育、教育相談等を解決するため、次の施策を展開しています。

学力向上対策

国及び県の学力調査を踏まえ、市単独事業として到達度テスト（予算額2,056千円）を実施し、学力の向上を図ります。

国	全国学力テスト	4月	小学校6年生	中学校3年
県	達成度テスト	12月	小学校4年生	中学2年生
市	到達度テスト	12月	小学校2年、3年、5年、6年、	中学校1年

特別支援教育

特別支援を必要とする児童生徒1人1人に特別支援補助員（予算額30,000千円）を配置し、特別支援教育の充実に努めます。

幼稚園（午前）	3人	預かり保育	3人
小学校	16人		
中学校	2人		

教育相談等

いじめ、不登校、問題行動、学習の遅れ等を改善するため、県と連携した対策を実施します。

県派遣

配置校

スクールカウンセラー	豊見城中学校	豊見城小学校
	長嶺中学校	とよみ小学校
	伊良波中学校	座安小学校

親と子どもの相談員	伊良波小学校
登校支援員	上田小学校
スクールガードリーダー	市内6小学校

市派遣（予算額10,979千円）

配置校

学習支援補助員	豊見城中学校	伊良波中学校	教育相談室（総合グラウンド1F）
スクールソーシャルワーカー	上田小学校	長嶺小学校	伊良波小学校
主任相談員	教育相談室（総合グラウンド1F）		
心の教室相談員	豊見城中学校	長嶺中学校	伊良波中学校

学校給食の充実

学校給食センター 850-4585

75 学校給食の充実 (学校給食センター)

H20 8,130万円 (**H19** 9,263万円) ➡ 財源 市8,130万円

何のために?

成長期にある児童・生徒にバランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、給食を生きた教材として食育指導に務めます。

主な経費 学校給食搬送業務 (搬送車3台) 1,106万円
球根皮むき機の購入 1,621万円

メモ 食材 (賄材料) の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

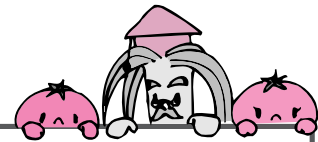
学校給食費 (月額)
・小学校1人3,700円 (1食あたり205円)
・中学校1人4,200円 (1食あたり235円)



豊見城小学校給食の様子

1
健康・教育・文化の創造

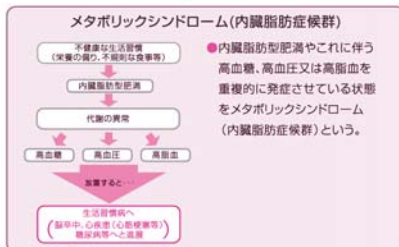
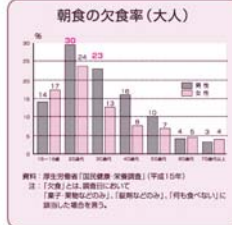
ながやくい



Q いま、なぜ食育なのか?

A 食をめぐる現状

1. 肥満や生活習慣病の増加
2. 栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加
3. 「食」の安全上の問題の発生
4. 過度の瘦身志向
5. 「食」を大切にしている心の欠如
6. 「食」の海外への依存
7. 伝統ある食文化の喪失



「食育」とは?

- 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- 様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

A 食育の必要性

- 食育の推進により国民の健全な食生活の実践を図ることが必要
- 特に、子どもにとって食育は生涯にわたる健康づくりの基礎

A 食育基本法

食をめぐる現状に対処し、食育を国民運動として推進するために食育基本法が成立

<主な内容>

- 国・地方公共団体等関係者の責務
- 食育推進会議 (会長: 内閣総理大臣) による基本計画の策定
- 地方公共団体による推進計画の策定
- 家庭、学校、地域等様々な分野における基本的施策

内閣府のホームページより抜粋

その他の教育事業

学校教育課 850-0035

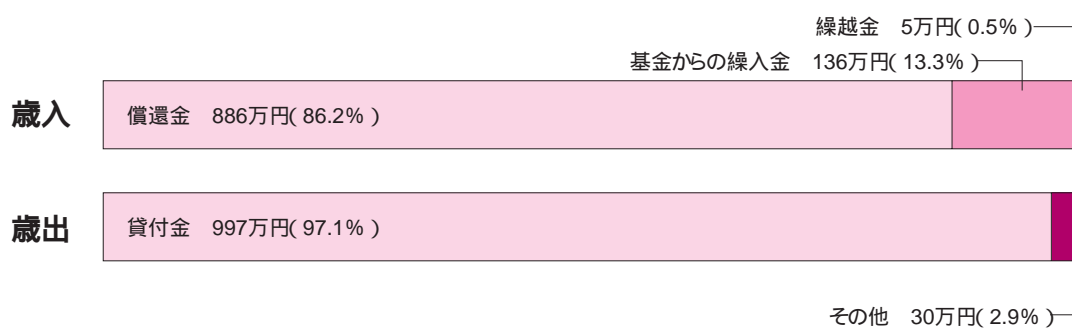
特別会計

76 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

何のために？

向学心のある学生・生徒で経済的理由により修学困難な者に対して学資を貸与し、有用な人材を養成することを目的として、市育英会事業を実施しています。

育英会特別会計 H20 1,027万円（H19 1,195万円）



貸与額 (月額)	高校生	10,000円
	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	25,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	40,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返 還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	3年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	6年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	6年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	8年以内

生涯学習の充実

生涯学習振興課 850-3582
中央図書館 856-6006

77 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H20 10万円（H19 16万円）財源 市10万円

何のために？

高齢者が自らの生きがいを求めて、仲間づくりやふれあいをとおして充実した生活がおくれるよう「豊寿大学」を開講します。



受講期間：2年

受講者：20人

受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、移動教室等



2年間、充実した学生生活を送ります

主な経費 講師謝礼金 10万円

78 生涯学習フェスティバル（生涯学習振興課）

H20 53万円（H19 54万円）財源 市53万円

何のために？

中央公民館を拠点に市民の参加する一般講座やサークル活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバルを開催します。

日程：平成21年2月21日（土）～22日（日）

会場：豊見城市中央公民館及び豊見城市陸上競技場

舞台発表・作品展示・子ども会発表会・中学生高校生バンド・ダンス・

図書館コーナー・キッズサッカーなど



舞台発表の様子

主な経費	報償費	5万円	役務費	3万円	原材料費	1万円
	需要費	43万円	使用料及び賃借料	1万円		

79 公民館講座（生涯学習振興課）

H20 64万円（H19 64万円）財源 市64万円

何のために？

市民から要望がある教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座を開講し、広く生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報やホームページにてお知らせします。



各講座で作成した作品の数々

主な経費 講師謝礼金 64万円

80 地域ですすめる外国語教室（生涯学習振興課）

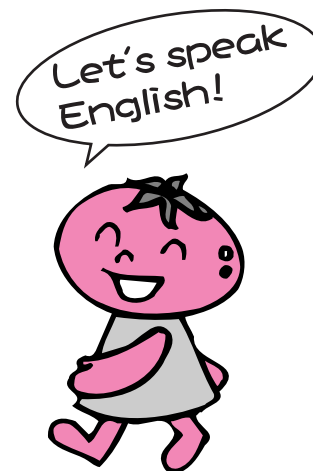
H20 12万円（**H19** 11万円）**財源**→市12万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材を育成するため、小学生を対象に「とみぐすく外国語教室」を開講します。

開催時期：平成20年7月末頃から8月上旬
場 所：豊見城市立中央公民館
対 象：小学年生4～6年生 定員 60名

主な経費 講師謝礼金 12万円



1

健康・教育・文化の創造

81 図書資料の購入（中央図書館）

H20 750万円（**H19** 750万円）**財源**→市750万円

何のために？

中央図書館では、市民が必要とする図書資料（図書、CD、DVD）の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時
休 館 日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日
（詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。）




豊見城市中央図書館



ブックトークを熱心に聞く児童



毎週土曜日は、おはなし会で絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています

82 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）H20 315万円（H19 324万円） 財源 市315万円**何のために？**

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	68万円（市68万円） さまざまな体験活動をとおして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	51万円（市51万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	42万円（市42万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているP T A 連合会に補助をします。	
婦人会補助金	77万円（市77万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	68万円（市68万円） 街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	9万円（市9万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	

1 健康・教育・文化の創造

将来の豊見城市を担う子ども達



青少年育成市民会議総会の様子

地域文化の継承と創造

生涯学習振興課 850-3582
文化課 856-3671

83 全沖縄子どもエイサーまつり（生涯学習振興課）

H20 150万円（**H19** 233万円）**財源**▶ 対米請求権地域振興助成金60万円、市90万円

何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。

本年度は、第28回とみぐすく祭りと同様開催されます。

開催時期：平成20年7月26日(土)～27日(日)

会場：豊見城総合運動公園



躍動感あふれるエイサーです

84 文化協会への運営補助（文化課）

H20 120万円（**H19** 124万円）**財源**▶ 市120万円

何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

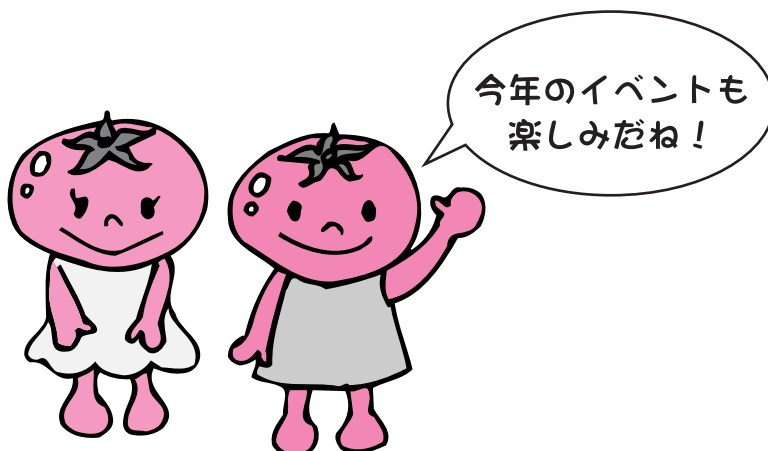
第4回 豊見城市子ども文化祭

日程：平成20年11月1日(土)

会場：中央公民館



伝統と文化の向上を願って



歴史文化の保全と活用

文化課 856-3671

新規

85 市内遺跡分布調査事業（文化課）

H20 2,210万円 **財源** 国1,768万円、市442万円

何のために？

これまでの遺跡分布調査の成果を基に遺跡の現況を確認しつつ、表面踏査により新たな遺跡の発見に努めます。また、「沖縄県の埋蔵文化財発掘調査基準」が策定され戦争遺跡も調査対象となったことから、市内の文化財を広く把握するように努めます。

主な経費	委託料	1,344万円
	使用料・賃借料	260万円
	臨時職員賃金	503万円
	社会保険料	58万円
	需用費	45万円

86 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）

H20 75万円（**H19** 74万円）**財源** 市75万円

何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

場 所：中央図書館1階
 開館時間：午前9時～午後5時30分
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始
 資料収集については随時行っています。



熱心に見つめる子ども達

主な経費	展示室の管理業務委託	55万円
	文化財の害虫防除及び環境維持対策委託	20万円

87 市史の編集（文化課）

H20 1,530万円（**H19** 2,067万円） 財源 市1,530万円

何のために？

先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費 編集嘱託員報酬 1,046万円
南米移民調査旅費 223万円
通訳翻訳委託料 12万円



貴重な体験を聞き取ります

1

健康・教育・文化の創造

市史「新聞集成編」編集事業

明治から昭和20年までに発刊された新聞から豊見城に関する記事を収録します。

市史「移民編」編集事業

豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史等の販売

書物名	発行年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成 7年2月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成 10年3月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成 13年3月	3,000円
豊見城市史第2巻「民俗編」	平成 20年3月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成 10年3月	2,000円
豊見城市史だより(4号~8号)	平成7年~平成17年	無料 但し数に限り有

販売場所 市役所会計課

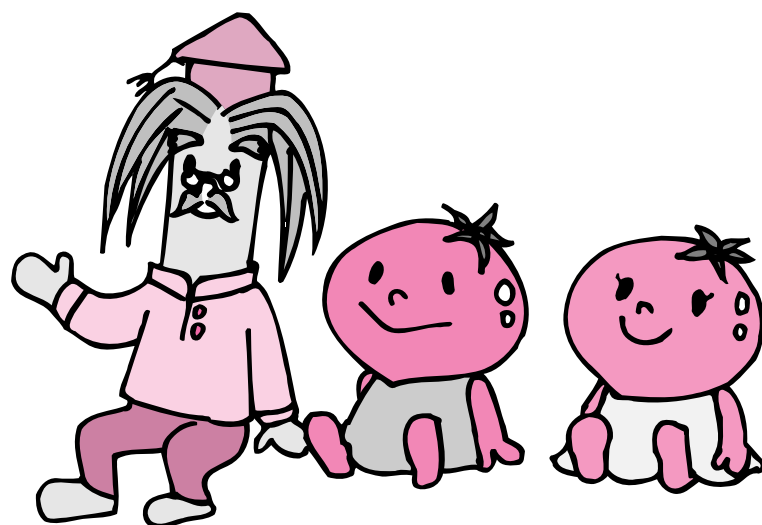


発刊されている村史等

2

新しいまちづくりと ふるさと創生

- 2-1 都市基盤の整備
- 2-2 快適な生活環境づくり
- 2-3 環境保全の推進



土地の有効利用と秩序化

政策管理課 850-0364
都市整備課 850-5332

88 都市計画図書の作成（都市整備課）

H20 50万円（H19 50万円）財源市50万円

何のために？

都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等の作成を行います。

主な経費 作成委託料 50万円

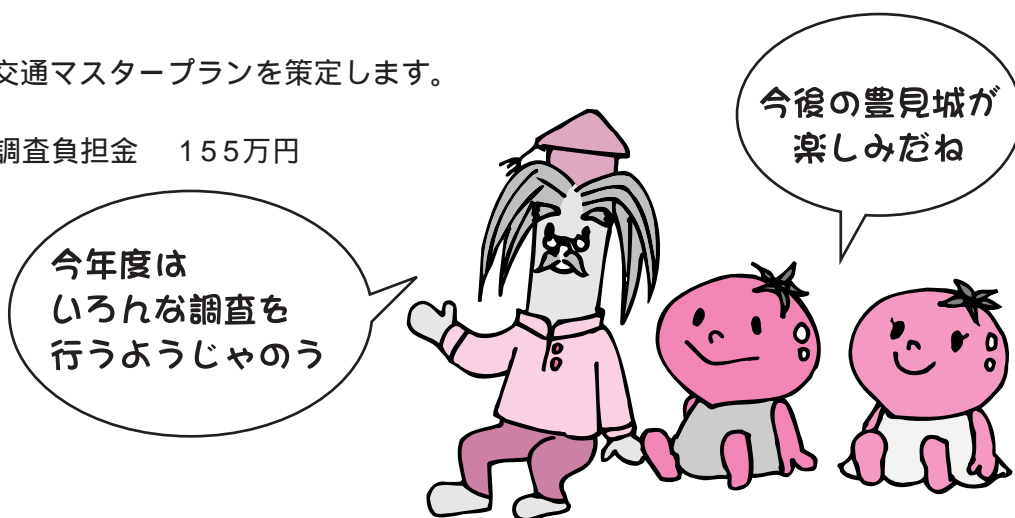
89 中南部都市圏調査負担金（都市整備課）

H20 155万円（H19 141万円）財源市155万円

何のために？

県と共同で都市交通マスタープランを策定します。

主な経費 調査負担金 155万円



2

新しいまちづくりとふるさと創生

90 国土利用対策（政策管理課）

H20 7万円（H19 8万円）財源県7万円

何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を經由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。



一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）

市街化区域	2,000㎡以上
市街化調整区域	5,000㎡以上
市街化区域と市街化調整区にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費 消耗品 7万円

道路網の形成と整備

道 路 課 850-5306

91 道路などの維持管理（道路課）

H20 3,874万円（**H19** 3,915万円）**財源** 県71万円、その他1,401万円、市2,402万円

何のために？

市道や側溝の整備及び除草・清掃・補修などの委託業務や海浜の清掃活動を行います。

主な経費

原材料費（アスファルト・セメント）	100万円
重機使用料	100万円
道路・側溝清掃等委託業務	638万円
環境調査委託業務（市道6号線埋立）	150万円
修繕費	2,005万円



除草作業の様子

92 交通安全施設の整備（道路課）

H20 1,000万円（**H19** 1,000万円）**財源** その他1,000万円

何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備事業	1,000万円
------------	---------



道路反射鏡の設置の様子

93 生活排水路などの整備（道路課）

H20 1,600万円（**H19** 1,600万円）**財源** 国800万円、市800万円（うち借金600万円）

何のために？


地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

主な経費	地方改善施設整備事業
	設計委託料 300万円
	工事費 1,300万円



排水路整備工事の様子

94 道路の新設と改良（道路課）

H20 4億6,800万円（**H19** 14億4,200万円） 国3億6,960万円
市9,840万円（うち借金1,970万円）

何のために？

市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

主な事業


事業名	路線の概略	図表
市道26号線道路改築事業	市南西部と豊見城団地を結ぶ道路 位置：保栄茂エコシティ入口～高嶺公民館 着工：平成9年度 完了：平成23年度 年度未予定：59%	54頁
市道254号線道路改築事業	とよみ小学校と根差部・嘉数の住宅団地を結ぶ道路 位置：根差部とよみ小学校～根差部児童公園 着工：平成6年度 完了：平成20年度 年度未予定：100%	54頁
市道256号線道路改築事業	国道331号と豊崎南岸を結び豊崎を半周する道路 位置：県営翁長高層住宅～豊崎西岸 着工：平成8年度 完了：平成20年度 年度未予定：100%	55頁
市道53号線 地方道路臨時交付金事業	字豊見城地内に位置する市道53号線は県道7号線の跨道橋付近で長さ約50m区間が沈下傾斜が確認され、通行人及び通行車両の安全確保のため調査費を計上し、事故、災害等の未然防止に務める。	
市道66号線 地方道路臨時交付金事業	当該路線は、道路幅員が狭隘で、歩道が無く道路利用者の通行及び安全性に支障を来している状況である事から、事業導入に向けて調査費を計上し、安全確保に務める。	
市道257号線 地方道路臨時交付金事業	本路線は、県道東風平豊見城線と共に豊崎地区と国道331号線を連結する道路で、既成集落（内陸部側）と豊崎を結ぶ重要な道路であり調査費を計上し、利便性の向上を図る。	
市道33号線 特殊改良一種事業	本改良計画道路は、改良済みの市道40号線（字金良～豊見城団地）と八重瀬町が整備した町道とを結ぶ路線で歩道も無く、通行量や使用頻度の高い未整備路線であり、当該区の事業化に先立ち調査費を計上し、安全性の確保を図る。	

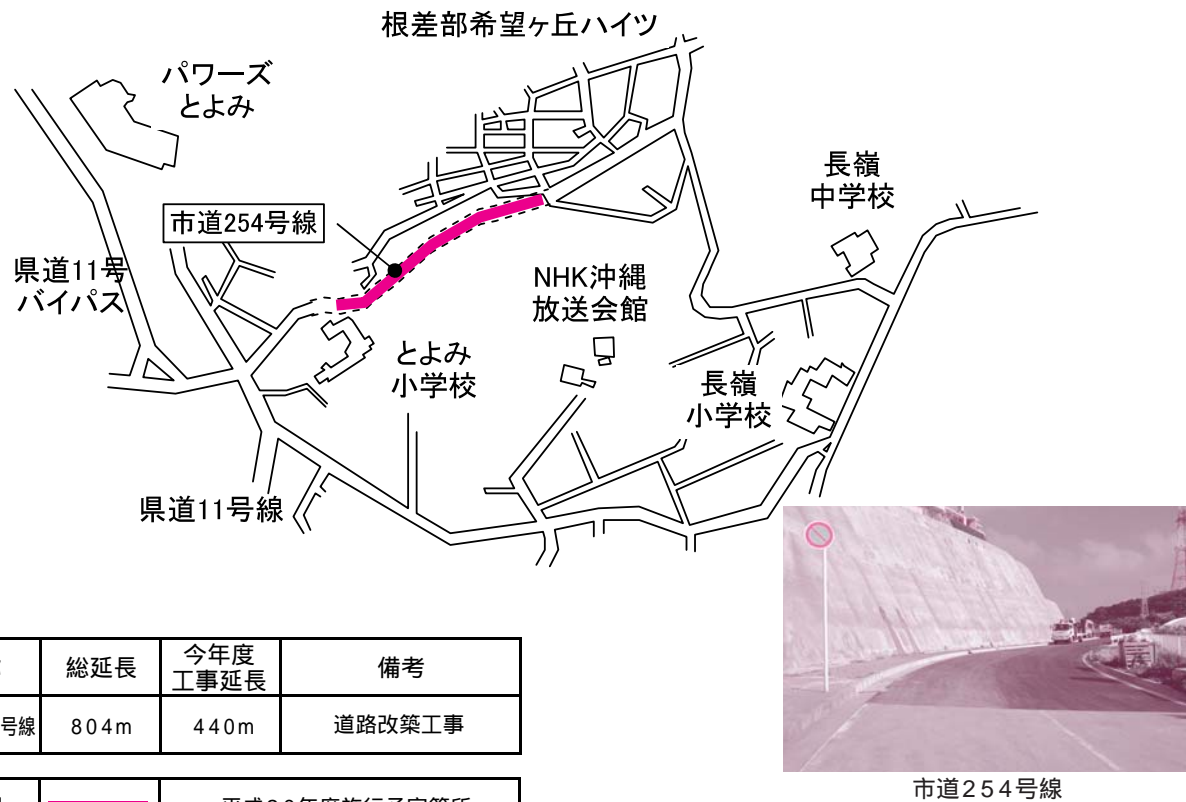
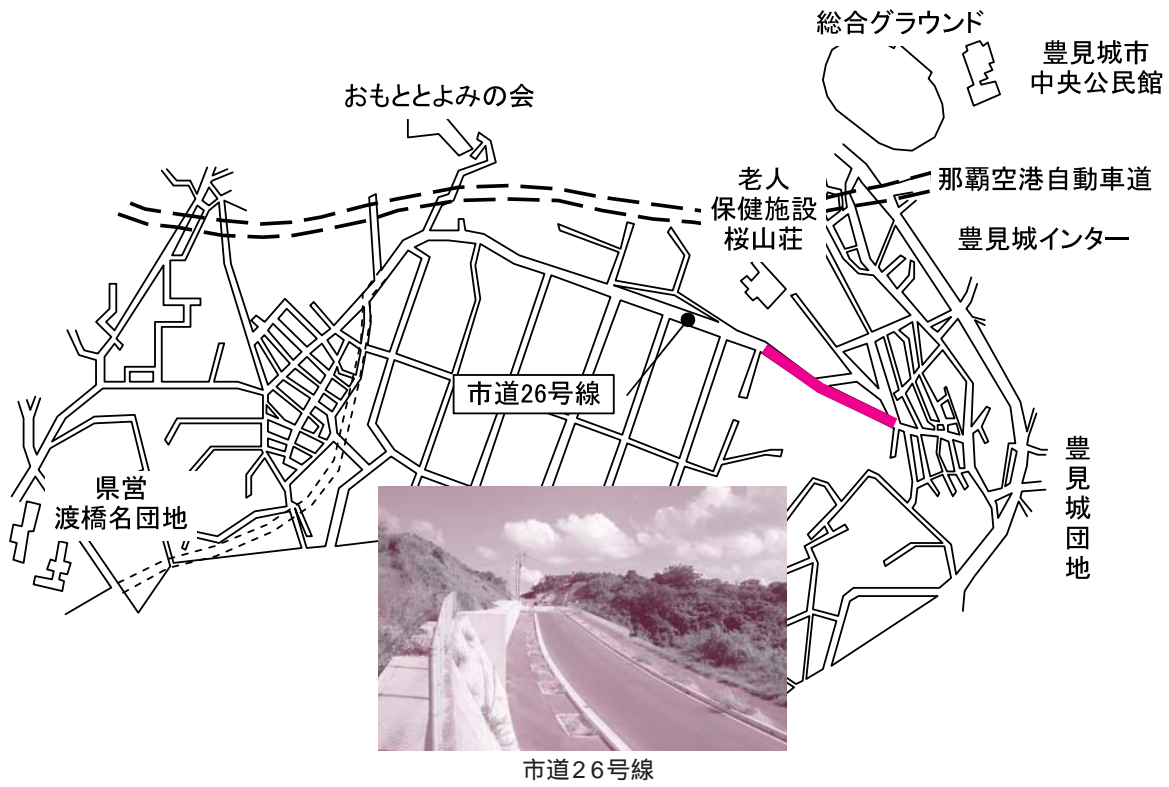
2

新しいまちづくりとふるさと創生


2-1 都市基盤の整備

名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道26号線	1,760m	300m	植栽工事

凡例		平成20年度施行予定箇所
----	---	--------------

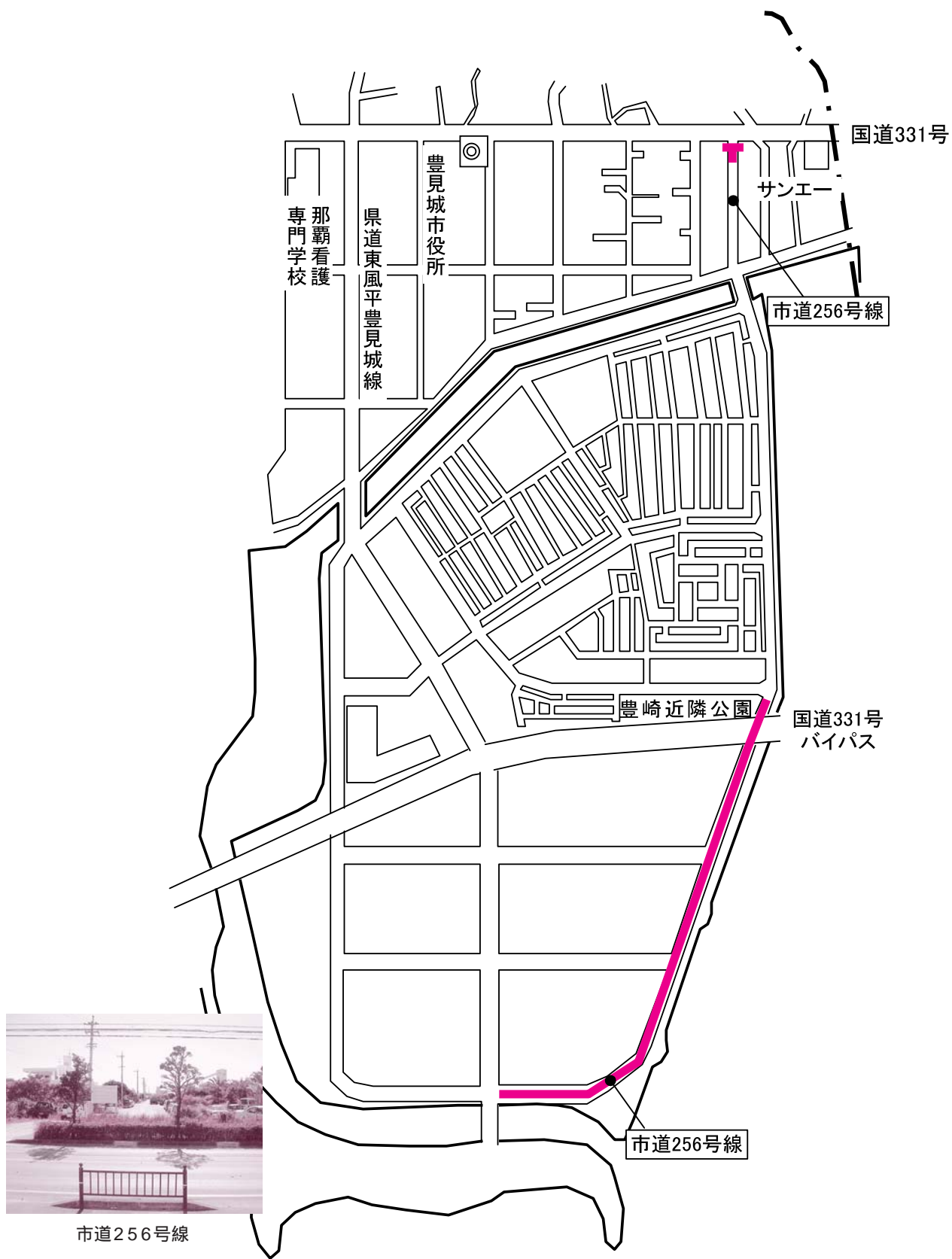


名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道254号線	804m	440m	道路改築工事

凡例		平成20年度施行予定箇所
----	---	--------------

2

新しいまちづくりとふるさと創生



2

新しいまちづくりとふるさと創生

名称	総延長	今年度 工事延長	備考			
市道256号線	2,460m	1,020m	植栽工事等	凡例		平成20年度施行予定箇所

上・下水道の整備

水道総務課 850-1516
 水道施設課 850-0111
 下水道課 850-8164

公営企業会計

95 上水道事業（水道総務課）（水道施設課）

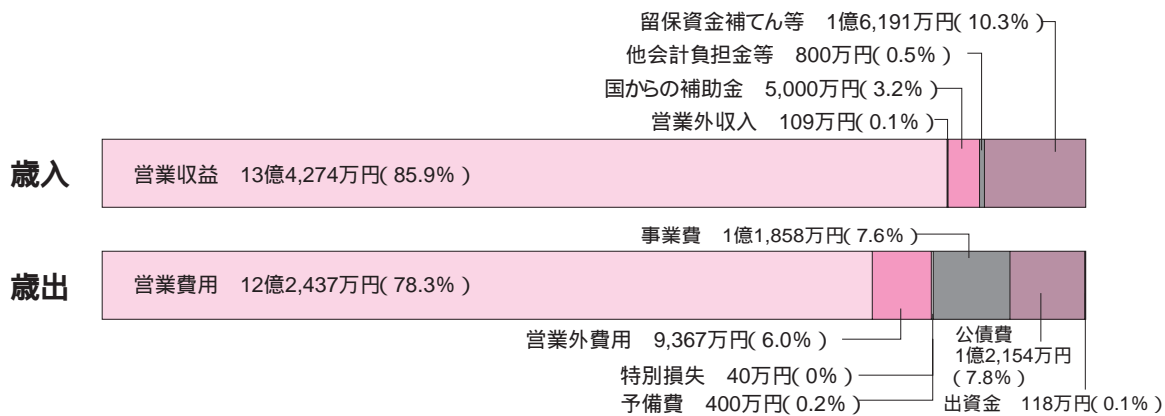
何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業特別会計 **H20** 15億6,374万円（**H19** 15億6,959万円）



沖縄簡易水道施設整備事業 **H20** 1億円（**H19** 1億4,200万円）
 復帰前の老朽化した配水管の基幹改良を行うことで、安定した水の供給を図ります。

水道供給施設の維持管理 **H20** 1億3,729万円（**H19** 1億3,592万円）
 水の安定供給を図るため、各種水道施設（ポンプ場・配水池・配水管）の維持管理・修繕、水質の管理に努めます。また、管路情報システムを構築し施設の情報管理を進めます。



漏水調査の様子

特別会計

96 下水道事業（下水道課）

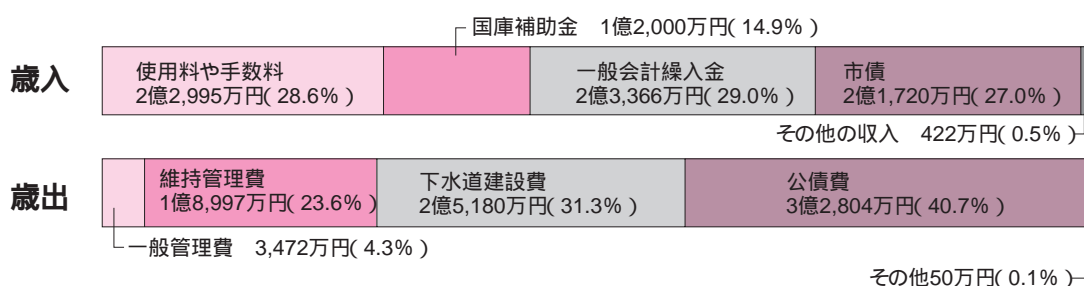
何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に排水処理区域を広げていきます。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。



下水道事業特別会計 8億503万円（H19 9億8,795万円）



公共下水道の整備

国庫補助事業 H20 2億円（H19 4億円）

市単独事業 H20 5,180万円（H19 5,307万円）

汚水を流域下水道（那覇浄化センター）に接続して処理するための汚水管の布設をするのと同時に、浸水防除のため雨水を海や川に流すための雨水幹線の整備も行います。

流域下水道建設負担金 H20 1,687万円（H19 2,592万円）

維持管理費 H20 1億8,997万円（H19 1億8,854万円）

汚水管施設や中継ポンプ場の維持管理や下水道台帳の整備などを行います。

なお、維持管理費には汚水処理費1億3,391万円と下水道使用料徴収委託料2,467万円を含みます。



汚水管の配管の様子

公共下水道利用の促進(水洗便所改造等貸付基金制度)

公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）

詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

2

新しいまちづくりとふるさと創生

農業集落排水の運営

農林水産課 850-5305

特別会計

97 農業集落排水事業（農林水産課）

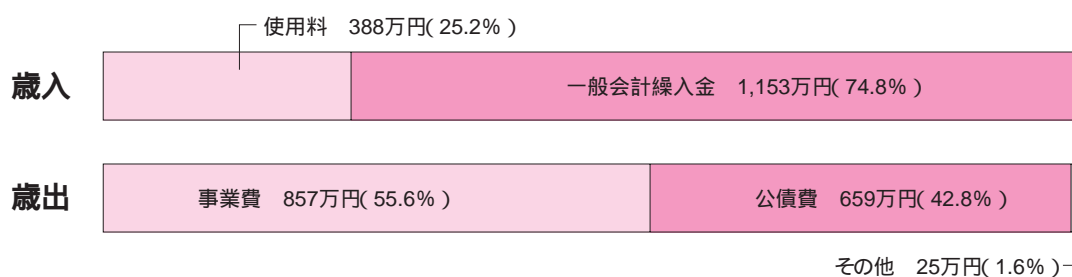
何のために？

保栄茂、翁長地区の家庭からのし尿、生活排水などの汚水を処理します。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 **H20** 1,541万円（**H19** 1,549万円）



処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本年度は、本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

平成20年3月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
135件	288件	46.9%

✕E 農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。） 詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

2

新しいまちづくりとふるさと創生

市街地・集落の整備 都市整備課 850-5386
市営住宅課 850-0451

特別会計

98 土地区画整理事業（都市整備課）

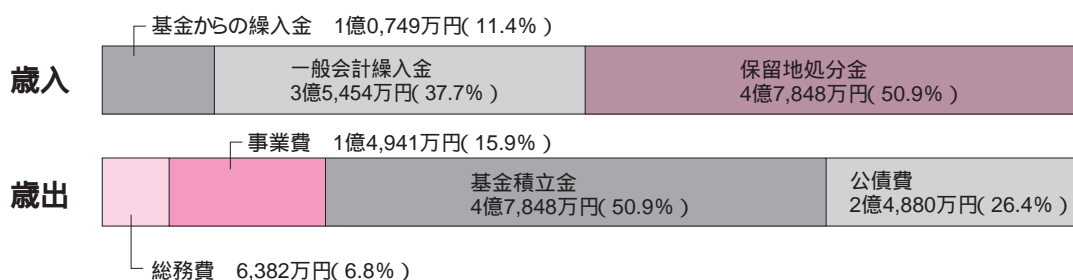
何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。



ますます賑わう宜保地区の様子

土地区画整理事業特別会計 **H20** 9億4,051万円（**H19** 19億9,232万円）



宜保土地区画整理事業
市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.6ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。
本年度も一般保留地の売却を行います。



宜保地区ただいま売り出し中

中心市街地土地区画整理事業
字高安・字豊見城の一部区域（32.5ha）で区画整理事業を行ってきましたが、現在、区画整理事業中止にむけて、代替整備（案）の検討を進めています。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

99 市営住宅の建設（市営住宅課）

何のために？

老朽化した豊見城団地の建て替えを行います。あわせて道路、下水道、緑地、コミュニティ施設の整備を行い住環境の改善を実現します。



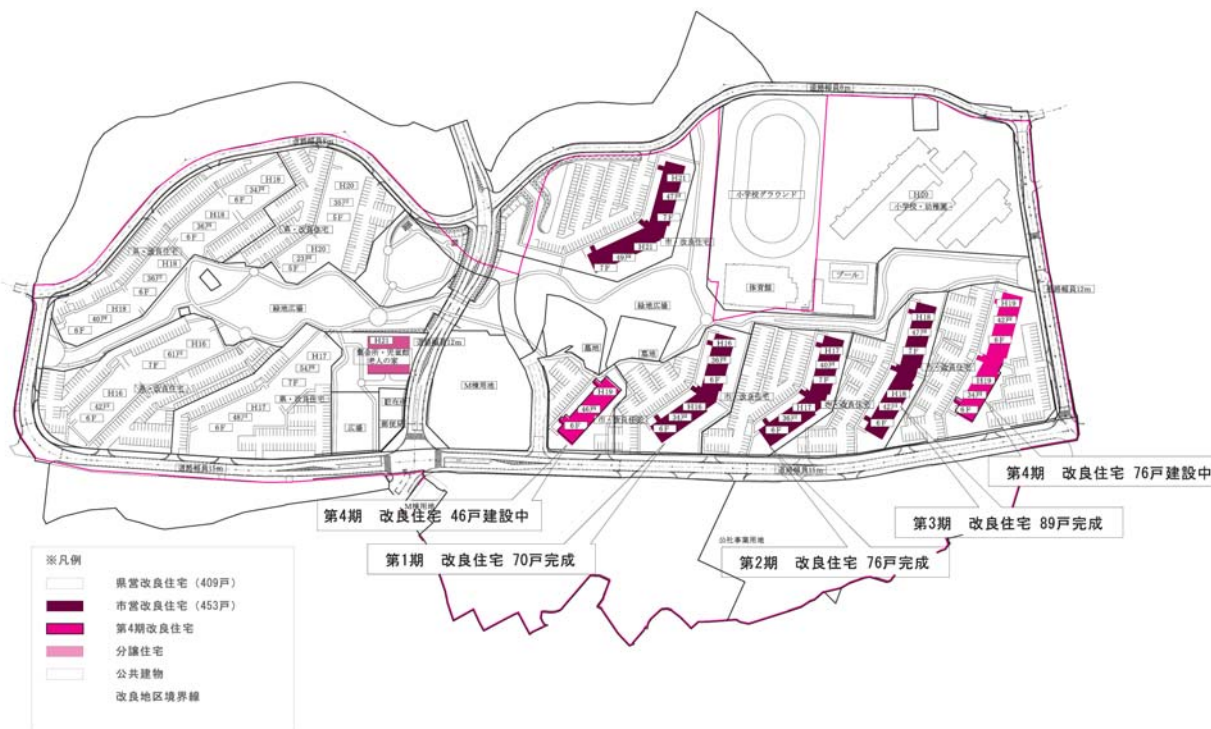
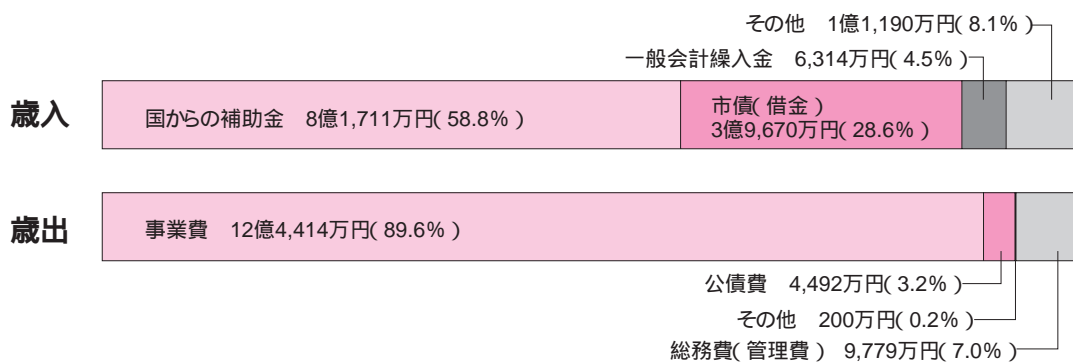
立派な豊見城団地

今年度は、老朽化した住宅(7棟)の解体を行い、第4期改良住宅外構工事を行う予定です。年度末には、昨年度から建設を着手している第4期改良住宅への入居も始まります。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

住宅地区改良事業特別会計 H20 13億8,885万円 (H19 38億9,480万円)



緑地・公園の整備

都市整備課 850-5332

100 都市公園・緑地などの管理業務（都市整備課）

H20 2,268万円（**H19** 1,461万円）**財源**▶市2,268万円

何のために？

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	400万円
	施設管理委託料	907万円
	修繕等維持管理	318万円



宜保にここ公園



遊具もたくさんあって大人気です(にじ公園)

2

新しいまちづくりとふるさと創生

101 豊崎地区の公園整備（都市整備課）

H20 19億1,515万円（**H19** 22億8,350万円）**財源**▶ 国9億5,758万円
市9億5,757万円

何のために？

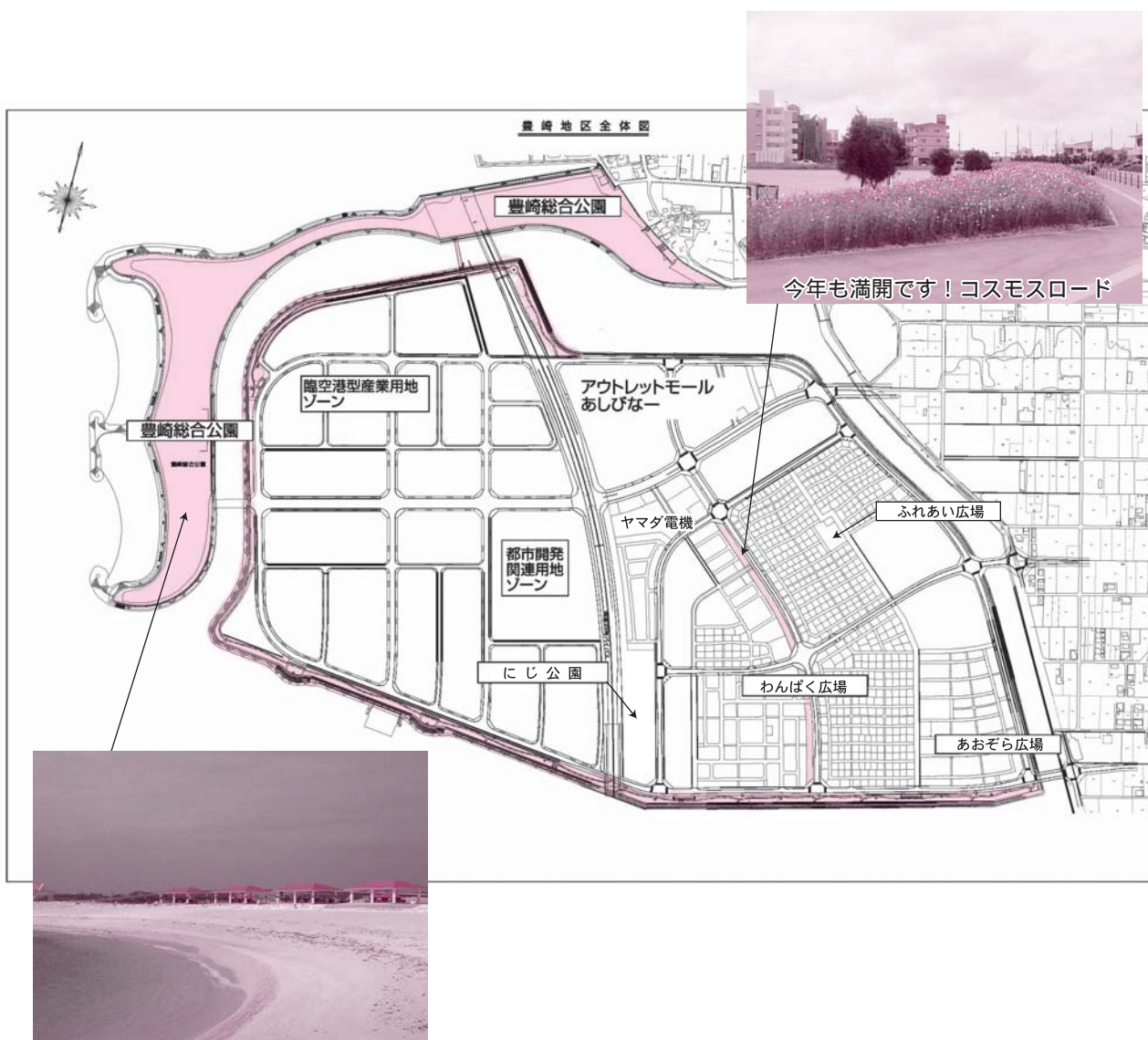
豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

主な事業

整備する公園	事業費及び事業内容
豊崎総合公園	10億1,710万円 都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 115,000㎡
豊崎都市緑地	8億9,805万円 豊崎地区の護岸緑地を整備することにより、市民の余暇の充実や健康増進等に寄与することを目的に公園整備を行います。

2

新しいまちづくりとふるさと創生



オープンが待ち遠しい豊崎総合公園海岸

防災・防犯・消防対策

市民課 850-0103
 総務課 850-0024
 消防本部 850-3105

新規
102 はしご車整備事業（消防本部）
H20 車両購入契約【債務負担行為】

何のために？

本市は、公営の高層団地や民間の中・高層建築物が増加傾向にあります。これらの建築物での万が一の災害等に迅速に対応し、市民の生命・身体・財産を保護するため、35m級はしご車を整備します。

主な経費 車両購入費 **H21** 1億7,587万円
財源 市1億7,587万円（うち借金1億5,770万円）



新規
103 防災備蓄整備事業（総務課）
H20 176万円 **財源** 市176万円

何のために？

災害対策用食料（水・カンパン等）を備蓄し、災害に備えます。

主な経費 消耗品 176万円

2
 新しいまちづくりとふるさと創生

なかやくい

万が一の時に備えていますか？

— 市では、万が一の災害に備えて、災害対策用食糧を備蓄します —
 豊見城市では地域防災計画により、災害対策用食糧を市人口の20分の1の3日分程度の数量を目標に備蓄することとしており、この計画に基づいた食料の備蓄を行います。ご家族でも万が一の災害に備えて非常食等の準備をお願いします。

非常時の持出し品

- 衣類・衛生用品**
 洋服（厚手のものと薄いもの）、下着類、タオル、せっけん、ティッシュペーパー、生理用品
- 救急医薬品**
 常備薬（目薬、解熱剤、胃腸薬、かぜ薬、包帯、ばんこうそうなど）
- 現金・貴重品**
 現金（小銭）、通帳、印鑑、保険証、年金手帳
- 応急活動用品**
 懐中電灯、携帯ラジオ、電池、マッチ、カセットコンロ（燃料）、軍手、帽子、新聞紙など
- 非常食品（最低3日分）**
 水（大人1人当たり1日4ℓ必要）、保存性のある食品類、乾パン、レトルト食品、缶詰（缶切り不要なもの）

新規

104 豊見城市防災訓練（土砂災害）（総務課）

H20 49万円 **財源** 市49万円

何のために？

全国的に多発している土砂災害に備え、災害時要援護者も対象とした避難を中心に合同訓練を行います。

（参加予定機関：沖縄総合事務局、沖縄県、南部土木事務所、沖縄県警、豊見城市等）

主な経費	訓練用消耗品	26万円
	リーフレット作成	3万円
	炊出・飲料費	12万円
	音響機材使用料	8万円

2

新しいまちづくりとふるさと創生

105 初任者研修（消防本部）

H20 247万円（**H19** 42万円）**財源** 市247万円

何のために？

新採用の消防職員6名が消防の知識と技術の習得のため、県消防学校で約6ヶ月間研修を行います。

106 防犯対策（市民課）

H20 190万円（**H19** 198万円）**財源** 市190万円

何のために？

市内の安全対策について協議するため、生活安全推進協議会を開催します。また、自治会に防犯灯設置・補修のための補助を行います。

主な経費	生活安全推進協議会委員報酬	8万円
	豊見城地区防犯協会負担金	85万円
	防犯灯設置補助金	97万円



犯罪から暮らしを守りましょう

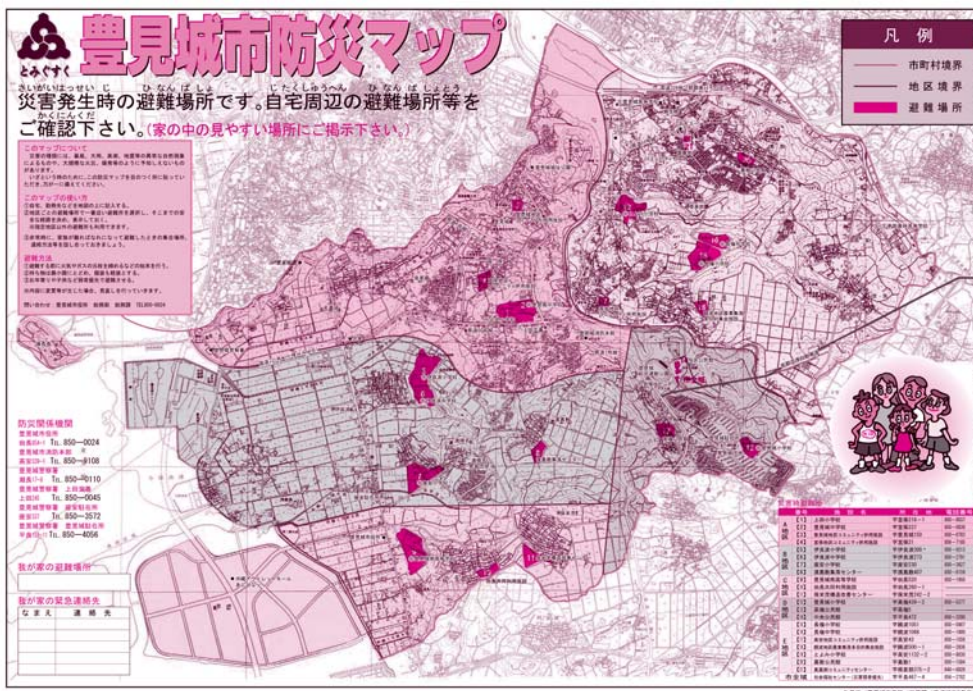
107 防災対策と災害時の対応（総務課）（市民課）

H20 353万円（**H19** 294万円）**財源**→市353万円

何のために？

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金を交付します。

主な経費	不発弾処理等対応	38万円
	防災情報の収集	202万円
	弔慰金・対応応急費	25万円
	防災マップ作成・配布	88万円



2 新しいまちづくりとふるさと創生

108 救急救命士の養成（消防本部）

H20 300万円（**H19** 302万円）**財源**→市300万円

何のために？

救急活動において、医療行為対象の重度傷病者等に、医師の指示を受けて高度の救命措置を施すことができる救命士を養成し、救命率の向上に努めます。更に、追加講習で薬剤投与を実施することが可能な救急救命士を養成します。

主な経費	負担金等	185万円
	県外研修	115万円



109 消防機器の整備（消防本部）

H20 586万円（H19 153万円） 市586万円

何のために？

市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、消防・救急活動に必要な不可欠な機器を整備します。

主な事業

事業名	事業費及び事業内容
訓練用自動体外式除細動器	23万円（市23万円） 心疾患で倒れた人に、一般市民が冷静・沈着かつ迅速に除細動器を使用できるように、訓練用除細動器を3台整備します。
自動体外式除細動器整備	77万円（市77万円） 心疾患傷病者に早期の処置が行えるよう除細動器（AED）を2台整備します。
無線機整備	266万円（市266万円） 迅速確実な消防活動が行えるように、計画的に通信体制を整備します。
防火服(セパレート型)整備	190万円（市190万円） 災害現場における隊員の機動性及び安全を確保し、消火活動や救助活動が行えるように防火服を整備します。
携帯用電動吸引器整備	30万円（市30万円） 患者の口腔内の異物等を除去し、気道の確保ができるように、携帯用電動吸引器を整備します。

2

新しいまちづくりとふるさと創生



訓練用自動体外式除細動器



自動体外式除細動器



無線機整備



防火服（セパレート型）



携帯用電動吸引器

110 消火栓の設置事業（消防本部）

H20 985万円（H19 800万円） 市985万円（うち借金720万円）

何のために？

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費	消火栓設置負担金	800万円
	消火栓標識購入費	62万円
	標識設置費	123万円



消火栓には駐車しないで下さい

111 防火意識の啓発（消防本部）

H20 59万円（H19 61万円）財源 市59万円

何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会（女性防火クラブ・幼年少年防火クラブ）活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 59万円



防火写生大会表彰式の様子

過去5年間の月別出火件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成15年		3	0	2	2	0	1	1	1	0	0	1	1	12
平成16年		1	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	7
平成17年		0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	5
平成18年		0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	1	1	9
平成19年		1	1	0	1	2	0	2	4	1	4	2	1	19

過去5年間の月別救急出動件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成15年		106	94	91	104	89	101	110	79	119	105	97	116	1,211
平成16年		135	123	142	110	109	106	133	116	111	119	105	130	1,439
平成17年		106	128	174	153	133	126	166	165	123	106	107	149	1,636
平成18年		122	127	149	133	127	137	154	149	117	124	127	158	1,624
平成19年		166	146	168	169	168	171	184	177	139	169	147	154	1,958

2

新しいまちづくりとふるさと創生

交通手段や交通安全

市民課 850-0103

112 市内一周バスの運営補助（市民課）

H20 890万円（H19 855万円）市890万円


何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

主な経費 バス会社への運営補助金 890万円



身近な交通手段として利用してください

 運行経路は、豊崎を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者への利便を図ります。

料金：一律140円（子ども半額）

2

新しいまちづくりとふるさと創生

113 交通安全の啓発（市民課）

H20 145万円（H19 149万円）市145万円

何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費 暴走行為等防止協議会委員報酬 4万円
スクールゾーン設置委託料 13万円



交通安全にご協力ください

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	107万円（市107万円） 交通安全運動を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、児童等の登校時における街頭指導活動や飲酒運転根絶対策等の取り組みを助成します。	
豊見城地区交通安全協会負担金	21万円（市21万円） 豊見城警察署管内における交通安全事業の企画及び実施を行い、交通安全思想の普及宣伝、調査研究及びその他の交通安全に必要な事業に対し、本市の負担分を給付します。	

公害対策

生活環境課 850-5520

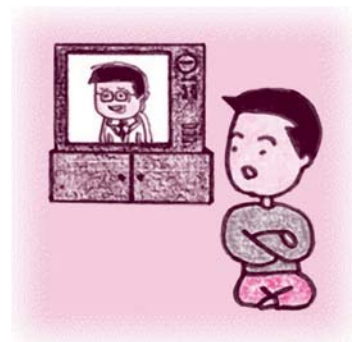
114 テレビ受信障害防止対策（生活環境課）

H20 80万円（H19 72万円）財源 国76万円、市4万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定した、NHK放送の受信に障害がある区域内（字与根、瀬長、田頭、名嘉地の一部）で受信料を支払った方に、受信料の一部を補助します。

主な経費 テレビ受信障害防止補助金 80万円



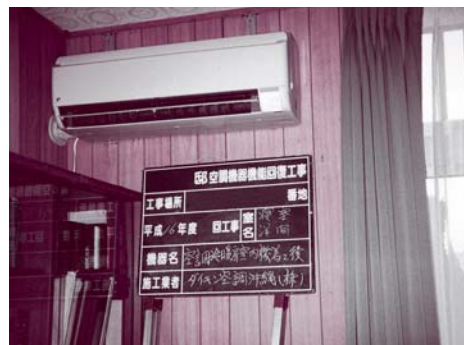
115 住宅騒音防止対策（生活環境課）

H20 54万円（H19 132万円）財源 国53万円、市1万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定した区域内で、過去に住宅騒音防止対策事業により、空気調和器機等の設置工事を実施し、現在その空気調和器機等が10年以上経過し、故障のために取り替えを必要とする方に設置費の一部を補助します。

主な経費 住宅騒音防止対策等補助金 48万円
住宅騒音防止対策事業事務費 6万円



空調機器の設置状況

公衆衛生・環境美化

生活環境課 850-5520
管財検査課 850-8165
振興開発課 850-0096

116 不法投棄防止対策（生活環境課）

H20 8万円（H19 8万円）財源 市8万円

何のために？

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所へ看板を設置します。

メモ 廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、又は、その両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。



117 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）

H20 268万円（**H19** 223万円）**財源**▶ 犬登録交付手数料134万円、市134万円

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、毎年4月から6月の期間に狂犬病予防集合注射を実施し、狂犬病予防注射接種及び飼い犬登録を行います。

また、所有者の判明しない犬や猫等の死体を回収し適正な方法により処理供養を行います。

主な経費	消耗品（マイタックラベル・二重リング）	2万円
	印刷製本費（狂犬病予防注射のお知らせはがき等）	21万円
	食料費（狂犬病予防集合注射獣医師の昼食代）	1万円
	通信運搬費（お知らせハガキ等郵送代）	20万円
	手数料（犬鑑札及び注射済票制作費）	14万円
	委託料（犬猫死体回収処理委託料）	179万円
	委託料（犬登録システム保守管理委託料）	20万円
	委託料（犬登録事務委託料）	11万円



狂犬病予防注射の様子

2

新しいまちづくりとふるさと創生

118 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

H20 199万円（**H19** 200万円）**財源**▶ 国99万円、県50万円、市50万円

主な経費 合併処理浄化槽設置費補助金 199万円

何のために？

公共下水道や農業集落排水の整備計画の区域外などでは浄化槽を設置することで、生活排水による河川への負担を軽減することができるため費用の一部を補助します。

メモ▶ 補助金額は浄化槽の規模などで異なり、対象地域や補助の制限があります。
設置する場合は事前にお問い合わせください。



合併処理浄化槽の埋込

補助金の額 6～7人槽411,000円、8～10人槽519,000円

119 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

H20 112万円（**H19** 112万円）**財源**▶ 市112万円

何のために？

生活排水などの対策に取り組むため、国場川や保栄茂川水系の水質調査をします。また、特定場所の悪臭状況を定期的に調査します。

主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	33万円
	保栄茂川水質調査委託料	29万円
	特定悪臭物質検査委託料	50万円



水質調査の様子

120 河川の環境保全や啓発活動（生活環境課）

H20 10万円（**H19** 11万円） 財源 市10万円

主な経費	環境講座講師謝礼金	1万円
	環境保全活動バス運転手謝礼金	1万円
	消耗品等	8万円

何のために？

国場川水あしび

国場川水系流域7市町（本市、那覇市、糸満市、南風原町、八重瀬町、与那原町）で清掃活動、観察会、クイズラリーなどのイベントを開催します。

ちゅら島環境美化全県一斉清掃

県内市町村が一斉に環境美化のために清掃活動を行います。



環境保全を考える良い機会です

121 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）

H20 526万円（**H19** 515万円） 財源 市526万円

何のために？

「漫湖水鳥・湿地センター」は、平成15年5月に、野生生物の保護と湿地の保全、自然観察などを行う拠点施設として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する「漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会」で管理運営されています。

主な経費	漫湖水鳥湿地センター管理運営費負担金	515万円
------	--------------------	-------

漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982
TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）

入館料：無料


団体利用（15人以上）の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：http://www.geocities.jp/manko_mizudori/

**2**

新しいまちづくりとふるさと創生

122 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発課）

H20 280万円（**H19** 220万円） 財源 市280万円

何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

主な経費 瀬長島サンセットパーク等
環境整備委託料 280万円

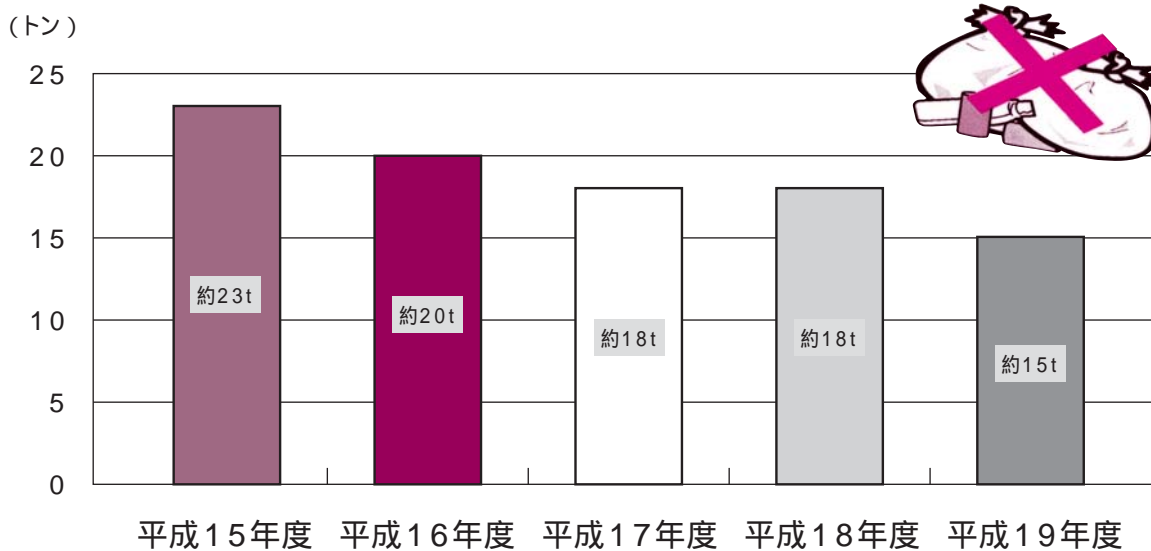


ごみは持ち帰りましょう

2

新しいまちづくりとふるさと創生

H15～H19年度中に瀬長島で収集されたごみの量



ごみを捨ててはいけません



123 ボランティアによる清掃活動（管財検査課）
H20 50万円（**H19** 50万円）**財源** 市50万円

何のために？

市民の憩いの島である瀬長島は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。

ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費 ごみ回収処理手数料 50万円



不法投棄はやめましょう

ごみ処理対策

生活環境課 850-5520

124 臨時ごみ処理対策（生活環境課）
H20 174万円（**H19** 127万円）**財源** 市174万円

何のために？

自治会などの清掃活動から出されるごみを処理します。また、不法投棄されたごみや放置自動車などを適正な方法で対処します。

主な経費 臨時ごみ処理手数料 122万円
 放置自転車撤去処分手数料 8万円
 投棄家電品再商品化手数料 18万円
 粗大ごみ臨時回収手数料 26万円



注意! 廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、または、その両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。

125 廃棄物に対する意識啓発（生活環境課）
H20 29万円（**H19** 37万円）**財源** 市29万円

何のために？

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。また、定期的に講演会を開催し、ごみ分別の意識高揚を図ります。

主な経費 ごみ分別講演会講師謝礼金 1万円
 クリーン指導員報償費 28万円



クリーン指導員による講演会の様子

2

新しいまちづくりとふるさと創生

126 生ごみ処理機などの購入補助（生活環境課）

H20 243万円（**H19** 243万円）**財源**▶市243万円

何のために？

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機などの購入に補助を行います。

主な経費 生ごみ処理機購入補助金 243万円

メモ 補助金額は販売価格(税抜き)の1/2で、限度額は次のとおりです。

- 生ごみ処理機 3万円
- 生ごみ処理容器 2千円（2器まで）
- 生ごみ処理菌 2千円



生ごみ処理機

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

127 ごみ収集事業（生活環境課）

H20 8億601万円（**H19** 7億5,824万円）**財源**▶指定ごみ袋販売料5,346万円
市7億5,255万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。運営にかかる本市分を負担します。

ごみの最終処理は、糸・豊清掃施設では出来ないため、他の施設に委託処理するなど、その処理に苦慮しています。



糸豊清掃施設組合

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	157円
粗大ごみ (処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	315円
	小(1枚)重さ10kg未満	157円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	115円
	中(10枚パック入り)	84円
	小(10枚パック入り)	63円

● 指定袋は大(45ℓ)、中(30ℓ)、小(20ℓ)になっています。
● お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。
ごみはきちんと分別して出しましょう。

主な経費

- 指定袋販売事務委託 1,210万円
- 塵芥処理委託業務 9,356万円
- 糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金 7億0,035万円



128 資源物の収集とリサイクル(生活環境課)

H20 621万円 (**H19** 601万円) **財源**▶市621万円

何のために?

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類(新聞、雑誌、段ボール)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、びん類です。また、リサイクル運動として回収を行っている団体(子ども会など)に助成を行います。

主な経費	リサイクル運動報償費	29万円
	資源ごみ分別保管委託料	569万円
	リサイクル協会再商品化委託料	23万円



リサイクル作業の様子

害 虫 対 策

生活環境課 850-5520
農林水産課 850-5305

129 ヤスデ、蚊などの駆除(生活環境課)

H20 132万円 (**H19** 124万円) **財源**▶市132万円

何のために?

ヤスデや蚊などの駆除対策として公共の水路や側溝などで薬剤散布を行います。また、ハチの巣駆除やハブの生息地に捕獲器を設置します。

主な経費	雨水被害等消毒業務手数料	8万円
	そ族昆虫駆除委託料	86万円
	ハブ捕り器運用委託料	32万円
	駆除薬剤購入(ヤスデ・ハチ・ハブ)	6万円



薬剤散布による駆除対策の様子

130 松くい虫の防除(農林水産課)

H20 100万円 (**H19** 50万円) **財源**▶市100万円

何のために?

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

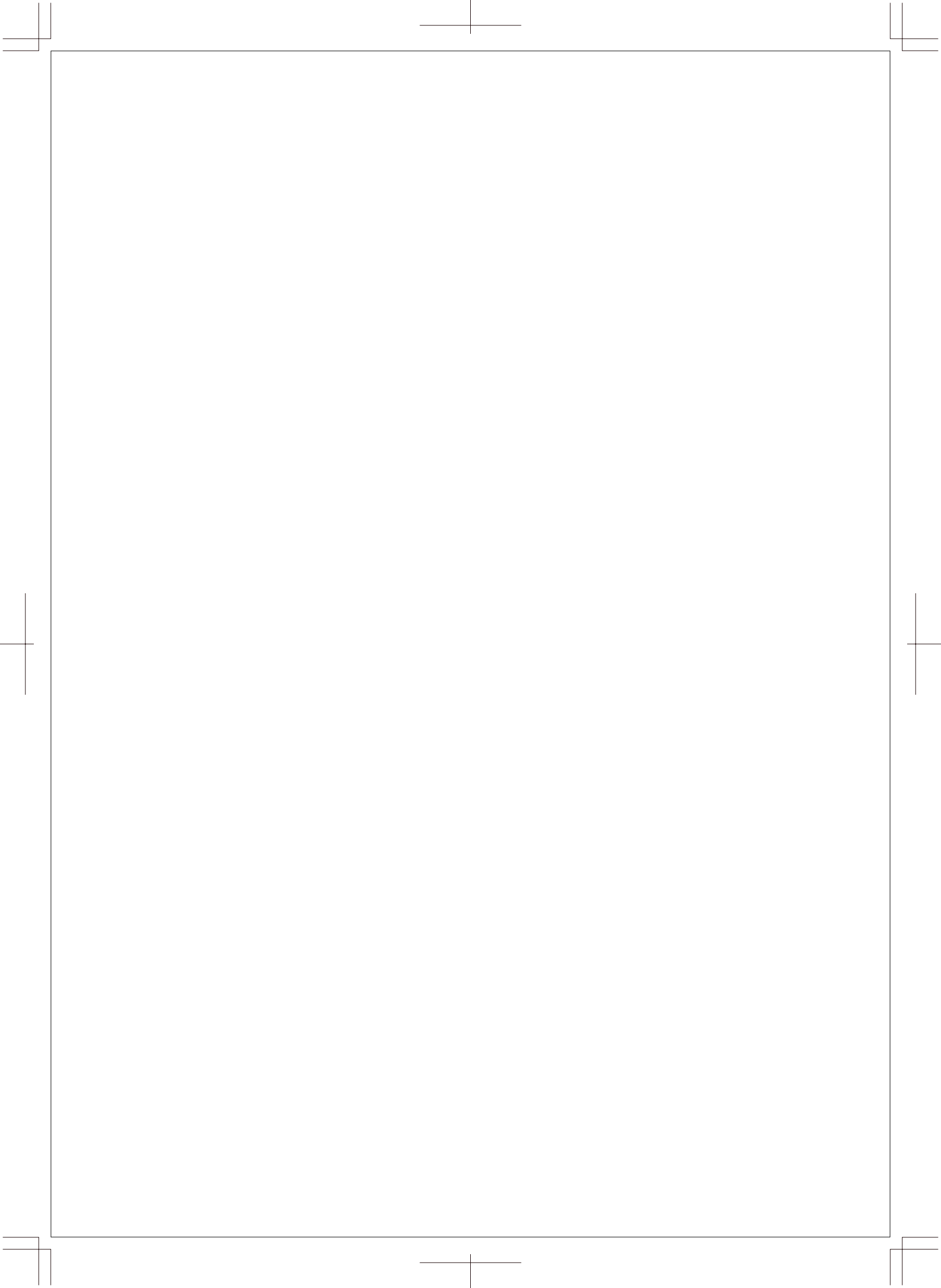
主な経費	松くい虫防除作業委託料	100万円
------	-------------	-------



伐倒作業の様子

2

新しいまちづくりとふるさと創生



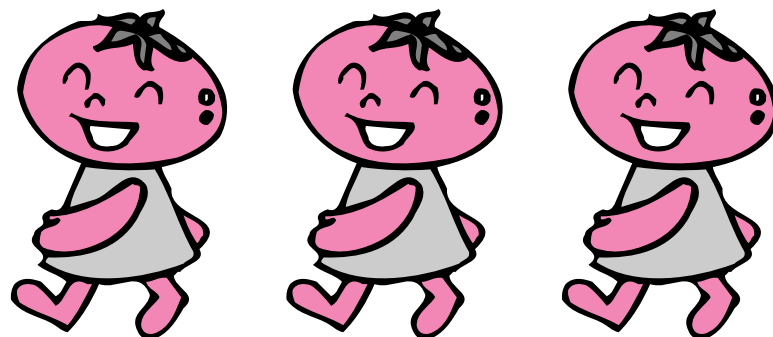
3

新たな産業創出と 伝統的産業の活性化

3-1 農水産業の振興

3-2 商工業の振興

3-3 雇用の創出・確保



農業の振興

農林水産課 850-5305

新規

131 経営構造対策事業（農林水産課）

H20 5,980万円  財源 県5,980万円

何のために？

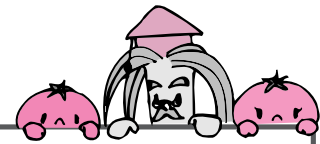
保栄茂土地改良区内において、JAおきなわが事業主体となる補助事業により、約9,504㎡の果樹温室を整備します。将来的には6農家で年間14tのマンゴーの生産増大を図ります。

主な経費 市補助金 5,980万円

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

ながやくい



経営構造対策とは

地域農業に関わる地域合意の形成を前提とした生産・流通・加工・情報等の施設を総合的に整備することにより、担い手となる経営体の確保・育成を図ることを目的としています。

沖縄県の整備例

果樹温室・野菜温室・観葉鉢物温室・さとうきび収穫機・肉用牛舎・酪農牛舎・農道・用排水整備・ワイン加工施設・花卉集出荷選別施設 等

豊見城市における経営構造対策の実施

沖縄県強い農業づくり交付金をうけて、市から事業主体であるJAおきなわ（南部地区営農センター）に対して補助金を交付し、3年計画で豊見城南部地区に高生産性農業用機械施設等（果樹温室・マンゴー）を整備していく予定です。

平成19年度	渡嘉敷地区	15,387㎡	
平成20年度	保栄茂地区	9,504㎡	
平成21年度	饒波地区	19,761㎡	および選果場902㎡



132 農地・水・環境保全向上対策支援交付金（農林水産課）

H20 32万円（**H19** 36万円）**財源**▶市32万円

何のために？

農業用施設（農道等）の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

133 産地銘柄づくりの奨励（農林水産課）

H20 85万円（**H19** 87万円）**財源**▶市85万円

何のために？

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。



市の特産品であるマンゴー

主な経費 市熱帯果樹奨励補助金 84万円

134 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）

H20 40万円（**H19** 40万円）**財源**▶市40万円

何のために？

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「農業用廃プラスチック処理対策協議会」へ運営にかかる費用を負担します。



適正な処理を行います

主な経費 市農業廃プラスチック処理対策協議会負担金 40万円

メモ▶ 年3回の農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

135 認定農業者への支援（農林水産課）

H20 148万円（**H19** 143万円）**財源**▶県74万円、市74万円

何のために？

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 148万円

メモ▶ 認定農業者とは
農業者が、効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市の「認定農業者」として認定した農業者です。

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

136 ミカンコミバエの防除（農林水産課）
H20 83万円（**H19** 83万円）**財源** 県83万円

何のために？

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費 ミカンコミバエ地上防除作業委託料 83万円



誘殺板設置の様子

生産量の拡大と流通の合理化

農林水産課 850-5305

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

新規

137 農山漁村活性化プロジェクト事業（農林水産課）
H20 100万円 **財源** 市100万円

何のために？

保栄茂土地改良区の排水処理及び農道整備を行うことで、大雨時の水害抑制や農業生産性の向上及び農産物流通の合理化を図り、安定的な農業経営をめざします。

主な経費 市負担金 100万円

- メモ** 事業の内容（予定）
- 受益面積 47.6ha
 - 主要工事 排水路工（570m）農道工（7,035m）
 - 基本設計 平成20年度
 - 工期 5年（平成21年～平成25年）



138 農業用水対策施設の補助（農林水産課）
H20 97万円（**H19** 100万円）**財源** 市97万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 97万円

- メモ**（個人）施設設置費の30%以内
（団体）施設設置費の50%以内



農業用水を確保しましょう

139 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）

H20 10万円（**H19** 10万円）財源 市10万円

何のために？

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している同協議会に補助を行います。

主な経費

豊見城市野菜振興推進協議会補助金 10万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

140 さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）

H20 87万円（**H19** 87万円）財源 市87万円

何のために？

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、同協議会に補助を行います。

主な経費 市さとうきび生産振興対策協議会負担金
87万円



さとうきび畑

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

水産業の振興

農林水産課 850-5305

新規

141 水産業近代化施設整備負担金（農林水産課）

H20 178万円 財源 市178万円

何のために？

現在使用している船舶無線は、電波の届く範囲が小規模なため、遠方での漁業に支障をきたしている状況です。性能のよい無線機を導入し海上における組合員の人命、財産の保全及び航海の安全を確立し漁業振興の発展を図ります。

主な経費 市負担金 178万円

142 離島漁業再生の支援（農林水産課）

H20 869万円（**H19** 736万円）財源 国434万円、県214万円、市221万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

本年度計画 浮魚礁の設置 オニヒトデの駆除 水質の維持改善 鮮漁直売会

主な経費 離島漁業再生支援交付金 854万円



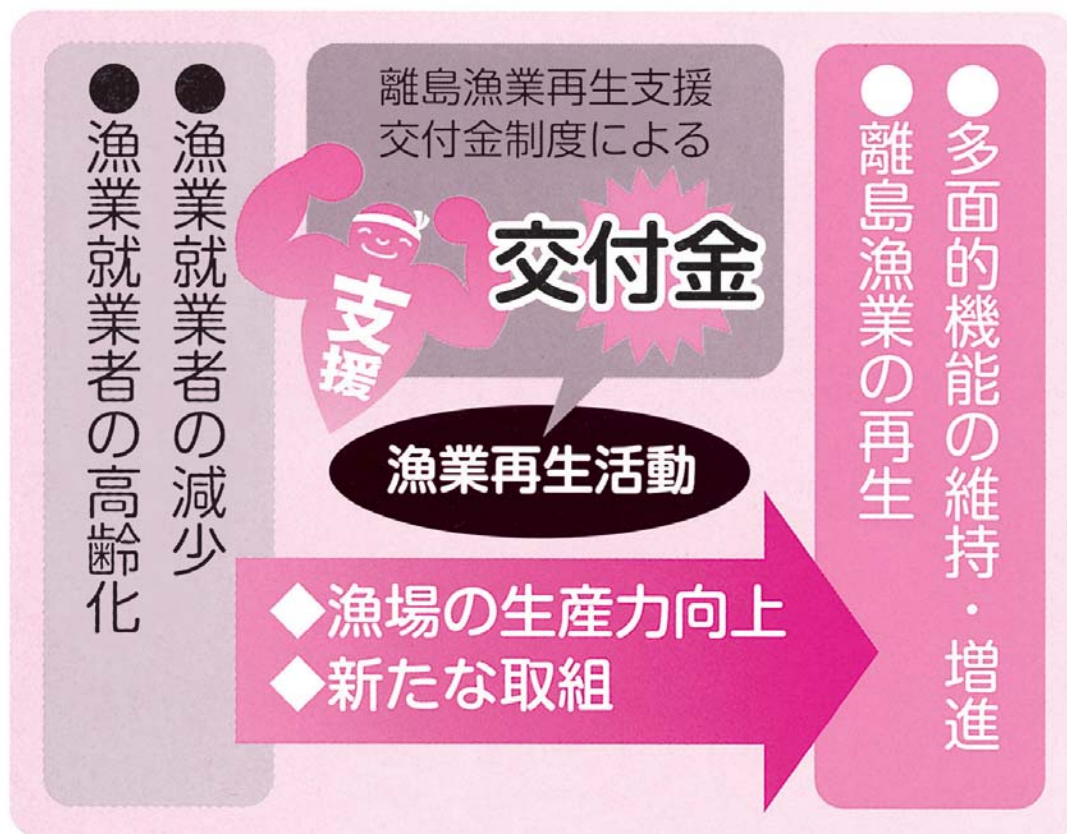
魚礁設置の準備



中層部分の投入

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化



後継者・人材の育成

農林水産課 850-5305

143 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）

H20 200万円（H19 207万円） 財源 市200万円

何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

主な事業（農業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
農業青年クラブ育成補助金	4万円（市4万円） ミカンコミバエ防除作業や農業先進地視察研修を行います。	
認定農業者の会育成補助金	9万円（市9万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	39万円（市39万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	29万円（市29万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

主な事業（水産業関係）

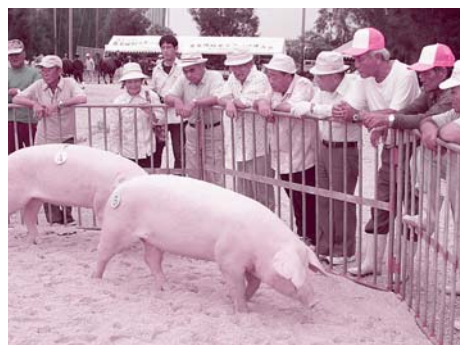
事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	104万円（市104万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	7万円（市7万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	8万円（市8万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化



与根漁港



畜産共進会の様子

商工業の振興

振興開発課 850-0096
商工観光課 850-5876

新規

144 地域新エネルギービジョン策定事業（振興開発課）

H20 850万円 財源 国850万円

何のために？

自治体の実施する地球温暖化防止対策の計画策定や新エネルギー活用ビジョンの策定を行います。

主な経費	委託料	600万円
	報償費	28万円
	旅費	157万円
	需用費	62万円
	役務費	3万円

145 商工会の運営補助（商工観光課）

H20 948万円（H19 977万円）財源 市948万円

何のために？

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

主な経費 市商工会育成補助金 948万円



商工会の研修会の様子

146 小口資金融資貸付金（商工観光課）

H20 300万円（H19 300万円）財源 市300万円

何のために？

担保力や信用力の不足がちな市内の小規模事業者に資金の貸付を行います。

主な経費 豊見城市小口資金融資預託金 300万円

	資金用途	限度額	融資期間	償還方法	利率 (金利)	担保	連帯保証人	保料 証率	申込場所
一般小口資金	運 転 設 備 設 備 設 備 設 備	500万円	設備・運転設備 6年以内 その他5年以内 (措置6ヵ月)	割賦償還	2.65%	不要	必要に応じて 求める。 (法人は代表者を 保証人とする。)	0.45% ~1.45%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会
特別小口資金	運 転 設 備 設 備 設 備	500万円	5年以内 (措置6ヵ月)	割賦償還	2.45%	不要	不要	0.60%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

雇用の創出・確保

商工観光課 850-5876
振興開発課 850-0096

新規

147 「道の駅」維持管理経費（振興開発課）

H20 768万円 財源▶市768万円

何のために？

豊見城市字豊崎に設置した「道の駅豊崎」の一部供用にあたり、道路利用者に快適な休息と多様で質の高いサービスを提供するための維持管理を行います。

主な経費	共済費	34万円	委託料	327万円
	賃金	277万円	使用料	3万円
	需用費	105万円	負担金	6万円
	役務費	16万円		

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

148 「道の駅」整備事業（振興開発室）

H20 4,902万円（H19 8,260万円）財源▶市4,902万円

何のために？

豊崎に設置した「道の駅豊崎」の駐車場及び地域振興施設の用地代金を支払います。（用地は平成19年度に購入済）



「道の駅」は24時間利用可能な駐車場・トイレ、情報・休憩施設、地域振興施設（例：特産品販売所・軽食コーナー）を備えています。



豊崎に建設された「情報・休憩施設」

主な経費	「道の駅」駐車場用地購入	2,871万円
	地域振興施設用地購入費	2,031万円

ながやくい



※あくまでもイメージです

「道の駅 豊崎」

だれでも安心して利用できるトイレや駐車場を完備した道路情報や観光情報を提供する施設です。

なかでもJA沖縄が運営する地域振興施設は、地域物産の販売やイベントを通じた地域交流拠点としての発展が期待されます。また、隣接して整備されたレンタカーステーションは、沖縄観光の交通拠点として豊見城ブランドを高めてくれる施設です。

149 豊崎地区企業立地の助成（商工観光課）

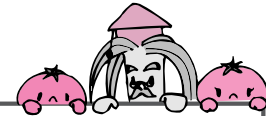
H20 1,977万円（**H19** 832万円） 財源 市1,977万円

何のために？

本市の大型プロジェクトである「豊見城市地先開発事業」を推進するため、豊崎地区に立地する企業に対し雇用奨励、施設設置や用地取得にかかる助成を行います。

主な経費	施設設置助成金	550万円
	用地取得助成金	1,332万円
	雇用奨励助成金	95万円

ながやくい



今後の豊崎に注目してください！！

豊見城市では、平成16年4月より企業誘致活動を積極的に取り組んできました。平成20年3月末時点では豊崎タウン内ですでに16の事業所が営業を開始しているほか、38事業所の立地も内定しています。平成20年度中にはホテルを含む6社が開業する予定です。今後も益々発展が期待されている「住み、働き、そして遊び集う街」豊崎タウンに注目してください。



3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

150 就業促進講演会（商工観光課）

H20 2万円（**H19** 2万円）**財源**→市2万円

何のために？

市内の高校生を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に市商工会の指導員や会員を講師に招き、講演会を行います。

主な経費 講師謝礼金 2万円



就業促進講演会の様子

151 シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）

H20 950万円（**H19** 850万円）**財源**→市950万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「財団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 950万円



市シルバー人材センター「新春もちつき大会」

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

4

アイデンティティーの確立と 新たな国際社会への対応



コミュニティの形成

市民課 850-0103
企画情報課 850-0246

新規

152 第28回とみぐすく祭り（企画情報課）

H20 700万円 財源 対米請求権地域振興助成240万円、
宝くじオータムジャンボ市町村分配金275万円、市185万円

何のために？

市民の融和と親睦を深め、地域の活性化を図ることを目的に「とみぐすく祭り」を開催します。今年の開催で28回目を迎え、例年、ステージショーや賑やかな出店などの催しに多くの市民が来場します。また、同時開催となる「全沖縄子どもエイサーまつり」においては、県内各地の子どもたちが躍動感あふれるエイサー演技を披露し祭りに花を添えます。



日時：平成20年7月26日（土）・27日（日）
会場：総合運動競技場（総合グラウンド）

153 無料法律相談（市民課）

H20 68万円（H19 68万円）財源 市68万円

何のために？

不動産売買や登記、金銭関係のトラブルや離婚など法律上の問題でお困りの人に、市顧問弁護士による「無料法律相談」を行います。

場 所：市社会福祉センター
電 話：856-2782

何のために？

多重債務などの消費者問題や相続、登記の問題でお困りの人に司法書士による「無料法律相談」を行います。

場 所：市役所市民課
電 話：850-0103



お困りの方は相談してください


法律相談を希望される人は、あらかじめ電話予約をしてください。

主な経費	市顧問弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	8万円

4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

154 自治会活動の支援（市民課）

H20 4,115万円（H19 4,128万円） 財源 市4,115万円

何のために？

自治会の健全な発展を図ることを目的として、自治会長会の視察研修や集会施設の整備、備品購入に補助を行います。

主な経費

自治活動通常補助金	105万円（市105万円）
自治活動特別補助金	297万円（市297万円）
自治会長事務委託料	3,680万円（市3,680万円）



自治会長会研修会の様子

まちづくり市民活動団体の育成

企画情報課 850-0246

155 市民団体活動支援事業（企画情報課）

H20 122万円（H19 100万円） 財源 宝くじオータムジャンボ市町村配分金120万円、市2万円

何のために？

市民との協働（パートナーシップ）によるまちづくりを推進するため、市民団体が自主的に実施する創意工夫に満ちたまちづくり活動に対しその活動費の一部を助成します。助成団体の選定は、所定の助成要件を満たす市民活動団体が応募し、書類審査やプレゼンテーションによる審査を実施して助成団体を決定します。

主な経費	市民団体活動支援事業補助金	120万円
	委員謝礼金	2万円

男女共同参画社会の推進

市民課 850-0103

156 男女共同参画社会の推進（市民課）

H20 260万円（**H19** 18万円） 財源 市260万円


何のために？

平成15年度に策定した「とみぐすく男女共同参画プラン」に基づき、家庭、職場、行政などそれぞれの場で男女共同参画社会の推進啓発活動を行います。

主な経費	第2次男女共同参画行動計画策定	230万円
	男女共同参画会議委員報酬	25万円
	男女共同参画講座講師謝礼金等	5万円

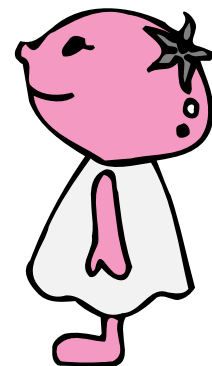


男女共同参画講座の様子

 男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。



私たちのまわりの
男女のパートナーシップ
についてこの機会に
考えてみませんか？



4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

交流事業の推進

企画情報課 850-0246
生涯学習振興課 850-3582

新規

157 南米移民100周年記念事業（企画情報課）

H20 141万円 財源 市141万円

何のために？

平成20年度は、南米移民100周年に当たるため、沖縄の文化の継承やその普及の功績を称えるため、沖縄県人ブラジル・アルゼンチン移住100周年記念式典へ参加し、これまでの移住者の苦勞をねぎらいます。また、同記念事業として計画している施設整備計画に対して支援を行います。

主な経費	旅費	100万円
	沖縄県人ブラジル移民100周年記念事業「移民100周年記念資料館」建設負担金	23万円
	沖縄県人アルゼンチン移民100周年記念事業「沖縄県高齢者用宿泊施設」建設負担金	18万円

4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

新規

158 米国教育者招聘事業しょうへい（企画情報課）

H20 13万円 財源 市13万円

何のために？

米国の教育者を本市に招いて、児童生徒や教職員との交流会等を行い、日米相互の教育文化について理解と友好を深めます。

主な経費	記念品費	11万円
	印刷製本費	2万円

159 姉妹都市交流（企画情報課）（生涯学習振興課）

H20 624万円（**H19** 445万円）財源 宝くじオータムジャンボ市町村配分金150万円
対米請求権地域振興助成100万円、市374万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、これまで経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団交流会を行ってきましたが、近年は青年を中心とした文化交流が盛んです。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し姉妹都市との絆を深めます。



<本市の姉妹都市>

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市
宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市
高知県土佐清水市



交流を通してひと回り大きくなりました。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	かゝ書きは財源内訳
姉妹都市交流推進事業	301万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金150万円、市151万円） 美郷町姉妹都市盟約更新式典派遣 美郷町青年エイサー交流 高千穂町ジュニアリーダーエイサー指導	派遣予定6月 受入予定7月 派遣予定8月 派遣予定8月
子ども会の姉妹都市交流	120万円（対米請求権地域振興助成40万円、市80万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 派遣：平成20年8月8日～11日（参加人数20人） 受入：平成20年7月26日（受入人数20人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	203万円（対米請求権地域振興助成60万円、市143万円） 高知県土佐清水市（野球） 宮崎県高千穂町（サッカー） 第13回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会	派遣：平成20年8月1日～4日 派遣：平成20年8月8日～10日 平成21年3月

4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

160 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）

H20 68万円（**H19** 18万円）**財源**▶市68万円

何のために？

広島県大竹市と本市の中学生のホームステイを実施し、両市の文化、歴史などを学ぶ平和学習を行います。

メモ! 交流期間 平成20年8月16日（土）～20日（水）
参加対象 市内中学生20人

主な経費 「市少年平和大使」補助金 67万円



平和の大切さを学びました

161 日米親善少年スポーツ交流（生涯学習振興課）

H20 46万円（**H19** 47万円）**財源**▶人材育成基金46万円

何のために？

本市のスポーツ少年団と在沖の子どもたちが相互に訪問交流することで競技力の向上と国際化時代に対応できる人材の育成を図ります。

サッカー大会 4月26日 開催場所：キャンプフォスター
野球大会 9月下旬 開催場所：瀬長島野球場

主な経費 日米親善少年スポーツ交流補助金 46万円



4

162 韓国学生交流事業（生涯学習振興課）

H20 5万円（**H19** 5万円）**財源**▶市5万円

何のために？

本市を訪れる韓国学生と交流することにより、日韓相互の文化について理解と友好を深めます。
【活動内容】視察研修、韓国料理と琉球料理の交歓

主な経費 賄材料費 5万円

議会議員の活動

議会事務局 850-0025

- 163** 政務調査費（議会事務局）
H20 288万円（**H19** 288万円）財源 市288万円

何のために？

市議会議員が議会活動の調査研究に必要な経費を交付します。

（議員一人あたり月額1万円）

主な経費 政務調査費補助金 288万円



- 164** 会議録の作成及び公表（議会事務局）
H20 274万円（**H19** 274万円）財源 市274万円

何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	183万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	28万円
	会議録検索システム使用料	63万円



本会議、委員会記録はホームページからもご覧いただけます

4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

4 アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

165 議会だよりの発行（議会事務局）

H20 281万円（H19 268万円） 財源 市281万円

何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 193万円
議会だより配布委託料 88万円



各家庭に定期的に配布しています

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 (年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 (資料編)	平成19年3月	3,000円
豊見城市議会史 (通史編)	平成21年3月(予定)	3,000円



議会史

販売場所 市役所 会計課（1階）

議会を傍聴してみませんか

市議会は、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会を傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

選挙事務

選挙管理委員会 850-8859

166 明るい選挙推進啓発活動（選挙管理委員会）

H20 10万円（H19 10万円） 財源 市10万円

何のために？

市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。選挙管理委員会は、明るい選挙推進協議会と連携し、将来を担う児童生徒を対象に、選挙に対する啓発ポスターを募集し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費 明るい選挙推進協議会委員謝礼金 7万円
選挙啓発ポスター応募者記念品費 3万円

平成19年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



伊良波中学校
1年 赤嶺梨奈



伊良波中学校
3年 金城沙采




南部農林高校
2年 大田つなみ



南部農林高校
2年 屋比久えり

167 選挙事務（選挙管理委員会）

H20 1,192万円（H19 2,128万円） 財源 県1,049万円、市143万円

何のために？

選挙期間中は、立候補者の受付事務をはじめ、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等をおこないます。

選挙にいきましょう

沖縄県議会議員選挙	平成20年6月8日
海区漁業調整委員会委員選挙	平成20年8月上旬予定
豊見城市農業委員会委員選挙	平成20年9月上旬予定

選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいただきます。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。
投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

情報公開の推進

総務課 850-0024

新規

168 法制執務サポート事業（総務課）

H20 58万円 財源 市58万円

何のために？

地方分権時代において、職員に求められている法制執務・政策法務の能力を高めるために、研修を行います。

主な経費 法制執務サポート事業委託料 58万円

169 例規集電子システムの維持管理（総務課）

H20 158万円（H19 158万円）財源 市158万円

何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。

例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費 例規管理システム保守委託料 158万円



例規集電子システム

170 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）

H20 14万円（H19 14万円）財源 市14万円

何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは

本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは

本市に公開請求した情報の公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否について改めて審査する機関です。

主な経費 情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬 14万円



今後ますます重要となる機関です

4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

広報の推進

総務課 850-0024
財政課 850-0269

新規

171 豊見城市広報番組の放送委託（総務課）

H20 63万円 財源 市63万円

何のために？

コミュニティ放送局（FMとよみ）を通して、市の情報を市民へ提供します。

主な経費 委託料 63万円

とみぐすくインフォメーション

月～金曜日 1日3回（10分）



172 広報「とみぐすく」の発行（総務課）

H20 1,115万円（H19 1,028万円）財源 広告料126万円、市989万円

何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日発行）

主な経費 印刷製本費 820万円
配布委託・配達等 295万円



毎月発行されるのが楽しみです

173 平成20年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

H20 90万円（H19 90万円）財源 広告料等24万円、市66万円

何のために？

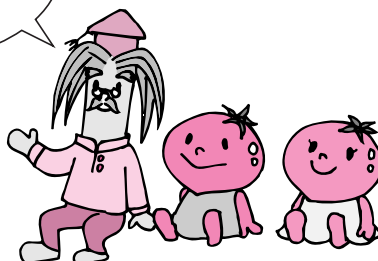
市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。

主な経費 印刷製本費 90万円



今年で6冊目になります

広報「とみぐすく」もこの「よさん」の解説書も「わかりやすさ」にこだわって発行しとるんじゃあ。



効果・効率的な行財政の運営

政策管理課 850-0364
企画情報課 850-0246

174 事業評価の推進（政策管理課）

H20 25万円（H19 25万円）財源 市25万円

何のために？

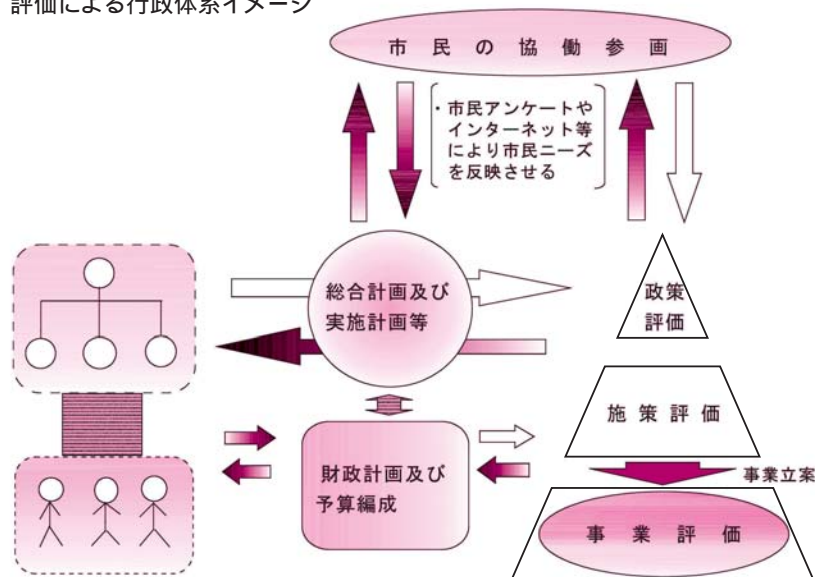
事業評価によって検証された結果をもとに、事業の改善や統廃合を進めて効率的な行政を行うとともに、評価結果を公表することにより透明性の高い行政を目指します。また、市民の視点からの客観的評価となるように2次評価を実施します。



委員の皆さんによる市長への評価報告

主な経費 事業評価委員会委員報償費 25万円

評価による行政体系イメージ



【組織（人事）管理】
評価に伴うスクラップアンドビルドを実現するために最適な組織体制、人員配置を行います。

【行政評価制度】
年次的に施策評価、政策評価と整備していくことを目指します。

4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

175 統計調査業務（企画情報課）

H20 376万円（**H19** 293万円）**財源**▶ 県361万円、市15万円

何のために？

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。

- ✕** 今年度の統計調査
- 住宅・土地統計調査
- 学校基本調査、漁業センサス
- 工業統計調査、経済センサス調査設定

主な経費 統計調査員等報酬 285万円

本市では、法律に基づき国を通じて指定統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。



ながやくい

統計にみる豊見城市

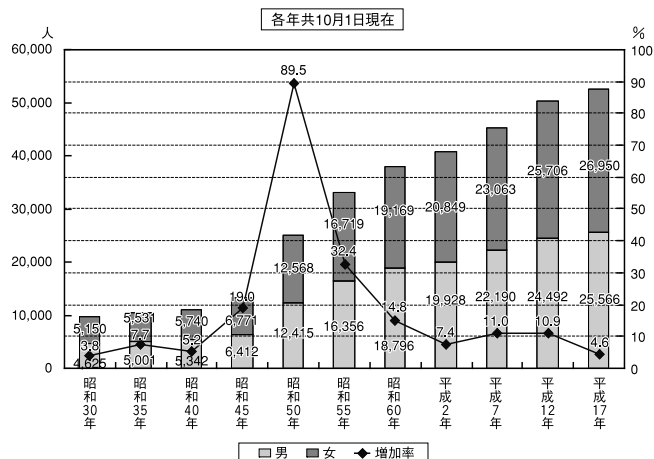
「平成19年度版 豊見城市統計書 第9号」

豊見城市では、人口、産業、経済、民生、教育及び文化等の各分野にわたる統計資料を総合的かつ体系的に収録した統計書を5年毎に作成しており、平成19年度に「平成19年度版 豊見城市統計書第9号」を発刊しました。本統計書は、過去から現在までのデータを時系列で整理しており、本市の現況や実態を把握できる基本的な統計資料となっています。

例えば・・・

人 口 平成2年 40,777人 平成17年 52,516人

(12) 国勢調査における人口推移(統計表49頁)



4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

行政改革の推進

政策管理課 850-0364

176 「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進（政策管理課）

H20 15万円（H19 15万円） 市15万円

何のために？

本市では、これまでの2次にわたる行財政改革を踏まえ、第3次行政改革として、新たな時代に挑戦し改革する「市政」と「姿勢」を明確にするため平成16年4月に「豊見城市しせい改革アクションプラン」を策定しました。

本市の「しせい改革」は、市民との「情報の共有」を基本に、職員の意識と行動、行政の仕組み・やり方を変える作業（自らを変える作業）を通して、市民と問題や課題を共有し、双方の理解を深めていく中から信頼関係を構築していくこと、「双方向の信頼をしせいに」を基本理念としています。

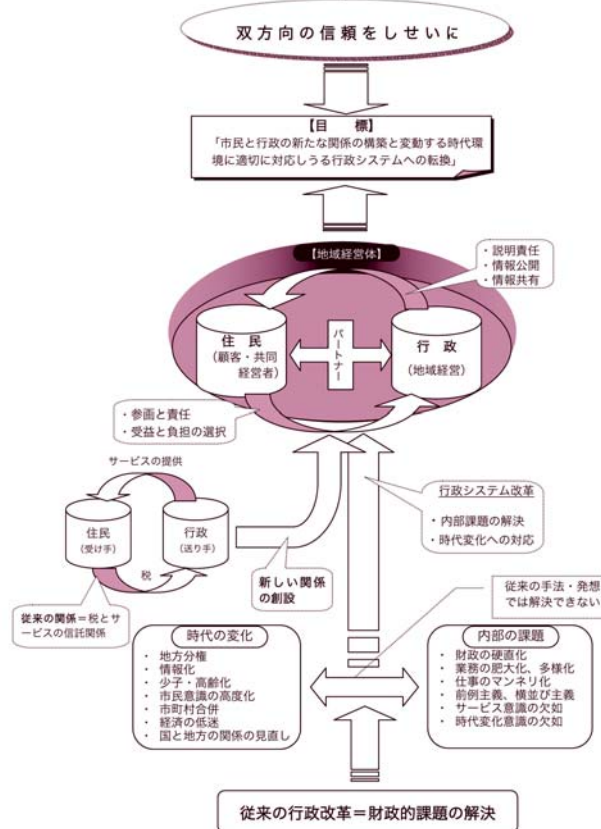
平成19年度は、集中改革プラン（総務省が地方公共団体に対して示した「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」（平成17年3月29日）に基づき策定されたものを踏まえ、平成19年度から平成21年度までを計画期間とする「しせい改革アクションプラン後期計画（集中改革プラン）」を策定しました。

現在、72の実施項目を計画に掲げて「しせい改革」に取り組んでいます。

しせい改革アクションプランについては、市のホームページに全文を掲載しております。ご覧ください。

主な経費 行政改革推進審議会委員報酬 15万円

◆ これからの行政改革と市民と行政の新しい関係



特別職や職員の給与など

人事課 850-1116

177 特別職の給与など（人事課） **H20** 2億9,513万円（**H19** 3億 12万円）

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	2	2,265万円	392万円	2,657万円	1,329万円
	議員	24	1億1,810万円	1,505万円	1億3,315万円	555万円
	その他の特別職	571	9,115万円	712万円	9,827万円	17万円
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	21	3,302万円	412万円	3,714万円	177万円
合計		618	2億6,492万円	3,021万円	2億9,513万円	48万円

178 職員の給与など（人事課） **H20** 27億2,783万円（**H19** 28億1,988万円）

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）

会計	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	318	19億2,886万円	3億5,427万円	22億8,313万円	718万円
国民健康保険事業特別会計	14	7,231万円	1,306万円	8,537万円	610万円
下水道事業特別会計	9	5,853万円	1,074万円	6,927万円	770万円
土地区画整理事業特別会計	8	5,085万円	931万円	6,016万円	752万円
住宅地区改良事業特別会計	8	4,694万円	867万円	5,561万円	695万円
水道事業特別会計	18	1億2,262万円	5,167万円	1億7,429万円	968万円
合計	375	22億8,011万円	4億4,772万円	27億2,783万円	727万円

上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

職員研修

人事課 850-1116

179 職員研修の実施（人事課）

H20 201万円（H19 69万円） 財源 その他95万円、市106万円

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

平成20年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数	
一般 研 修	新採用職員研修	5日	18人	
	一般職第一部研修	3日	3人	
	一般職第二部研修	2日	4人	
	監督者第一部研修	2日	12人	
	監督者第二部研修	2日	4人	
	管理者研修	2日	3人	
	クレーム対応研修	2日	3人	
	交渉力・説得力強化セミナー	2日	2人	
	財務会計研修	3日	2人	
	税務研修	2日	2人	
	給与実務研修	2日	1人	
	法制執務研修	2日	2人	
	社会調査講座	2日	1人	
	民法講座Ⅰ	2日	1人	
	民法講座Ⅱ	3日	1人	
	行政法講座	3日	2人	
	リスクマネジメント	2日	2人	
	政策プランナー養成	2日	2人	
	政策法務研修	2日	1人	
	わかりやすい資料づくり	1日	4人	
	プレゼンテーション能力	2日	1人	
	ロジカルコミュニケーション	2日	2人	
	パソコン研修（ワード入門・応用）	1日	5人	
	パソコン研修（エクセル入門・応用）	2日	14人	
	パソコン研修（アクセス）	2日	4人	
	パソコン研修（パワーポイント）	1日	8人	
	メンタルヘルス研修	1日	1人	
	経済セミナー	1日	1人	
	歴史・文化講座	1日	1人	
	地方行政課題セミナー	1日	1人	
	県外	市町村アカデミー	4～11日	10人
	派遣	沖縄県市町村課	1年	1人
沖縄総合事務局		1年	1人	
職場内	新採用職員研修	3日	24人	
	接遇マナー研修	1日	60人	
	中堅職員研修	2日	29人	

4

アイデンティティの確立と新たな国際社会への対応

公平な税負担

税 務 課 850-0245

- 180** 土地・家屋異動修正管理業務（税務課）
H20 1,039万円（**H19** 1,129万円）**財源**→市1,039万円

何のために？

課税の公平を期するために、土地と家屋の現況を正確に把握して、円滑な課税業務につとめます。

主な経費 土地・家屋異動修正業務委託料 1,039万円



適正な資産評価を行います

戸籍・住民票・外国人登録事務

市 民 課 850-0103

新規

- 181** 戸籍の電算化（市民課）
H20 1,226万円 **財源**→市1,226万円

何のために？

戸籍事務を電算化し、戸籍の各種証明発行や戸籍事務等を正確かつ効率的に処理を行います。

平成20年度 システム導入開始
 平成21年度 システム稼働開始
 総事業費 1億5,102万円（平成20年度～平成25年度）

主な経費 戸籍システム導入経費（現在戸籍等撮影費） 872万円
 臨時的任用職員賃金等 354万円

- 182** 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）
H20 108万円（**H19** 171万円）**財源**→市108万円

何のために？

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。



住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは
 住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。

主な経費 住基ネットシステム端末機保守管理委託料 108万円



4

アイデンティティーの確立と新たな国際社会への対応

183 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）

H20 84万円（**H19** 103万円）財源 市84万円

何のために？

戸籍・住民票・印鑑登録などの発行業務を効率的に行うため、機器などの保守・管理を行います。

主な経費 住民情報端末機保守管理委託料 42万円
住民記録システム保守管理委託料 42万円



速やかな発行業務を心がけます

184 外国人登録事務（市民課）

H20 33万円（**H19** 17万円）財源 国33万円

何のために？

外国人の登録事務手続きなどの経費として使われます。

主な経費 事務費 32万円
県外国人登録事務協議会負担金 1万円

各種証明発行料金一覧表

戸籍の謄本又は抄本の交付	1通	450円
除籍及び改製原の謄本又は抄本の交付	1通	750円
戸籍の附票の証明	1通	300円
住民登録の証明【住民票】	1通	300円 <small>但し、同一事項が2枚以上になる場合は、1枚につき50円加算</small>
印鑑登録証の交付	1通	400円
印鑑に関する証明	1通	300円
身分に関する証明	1通	300円
外国人に関する証明	1通	300円
臨時運行許可	1通	750円

人権啓発活動活性化

市民課 850-0103

新規

185 人権啓発活動活性化事業（市民課）

H20 160万円 財源 県160万円

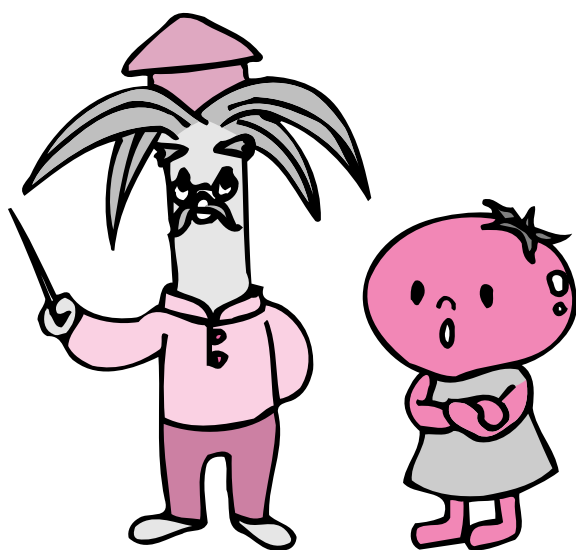
何のために？

人権思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広めることにより基本的人権の擁護に資することを目的に、人権啓発活性化事業を実施します。また、花の栽培をとおして、子ども達の優しい思いやりの心を育てるために、市内小学校において人権の花事業を実施します。

主な経費 人権啓発活動活性化事業費 140万円
人権の花事業費 20万円



資料編

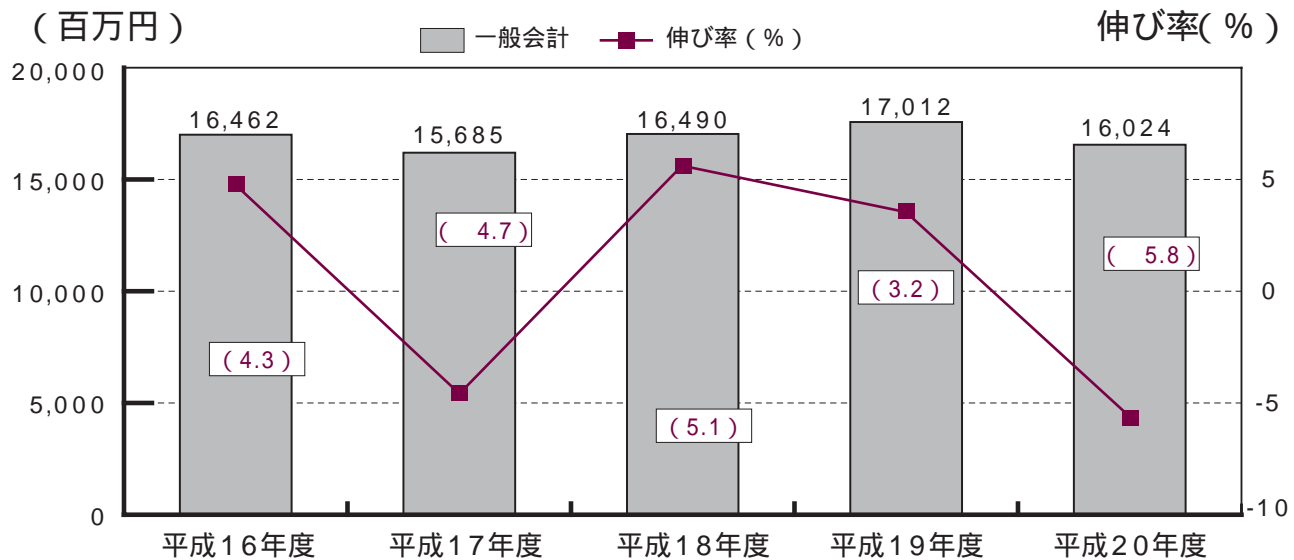


市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入(市税や国・県の補助金など)を生活費(行政活動)に充てる以外に、ローン(市債)を組んで家を建てたり(建設事業)、貯金(基金)をしたりしています。
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

市の予算の動き(当初予算額)

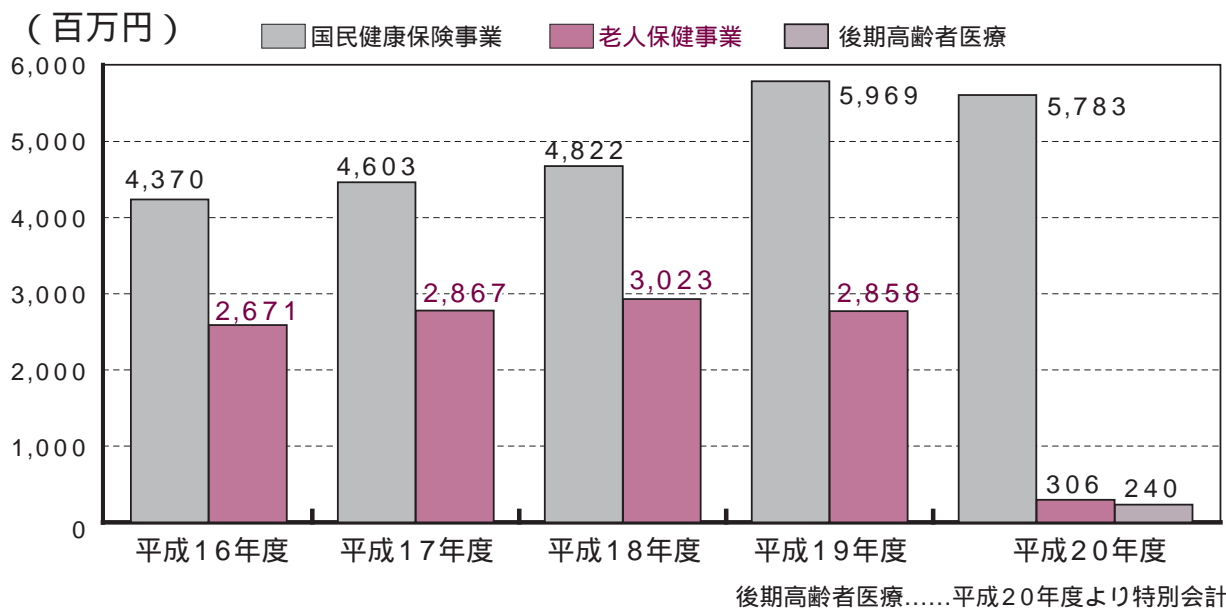
平成20年度の当初予算額は、一般会計で160億円2,409万円、伸び率で5.8%の減少となっています。
また、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計などの特別会計の当初予算は、110億5,268万円です。一般会計に特別会計を加えた全体の当初予算額は270億7,677万円になります。

(1) 一般会計の当初予算額の推移



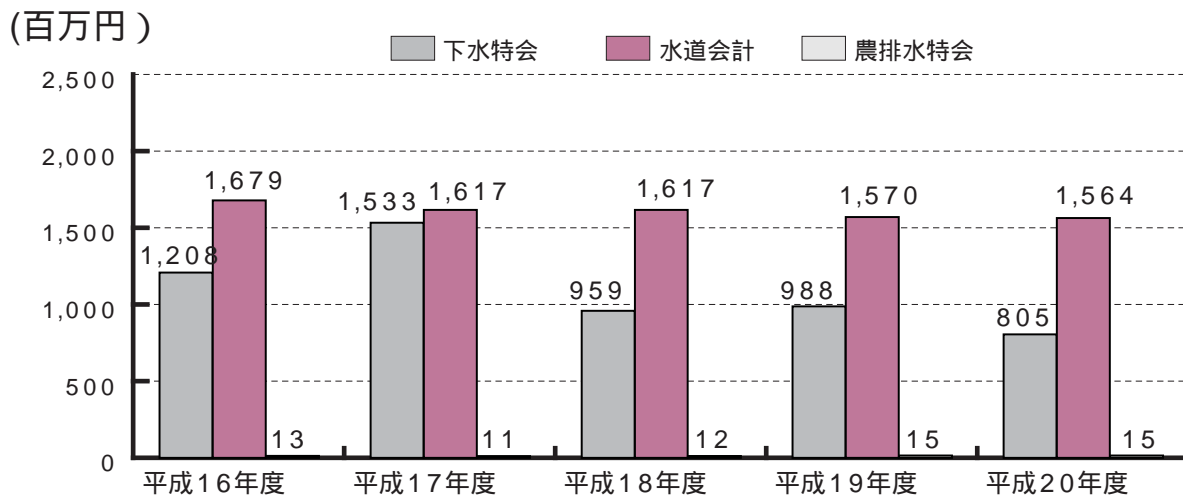
資料編

(2) 国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移

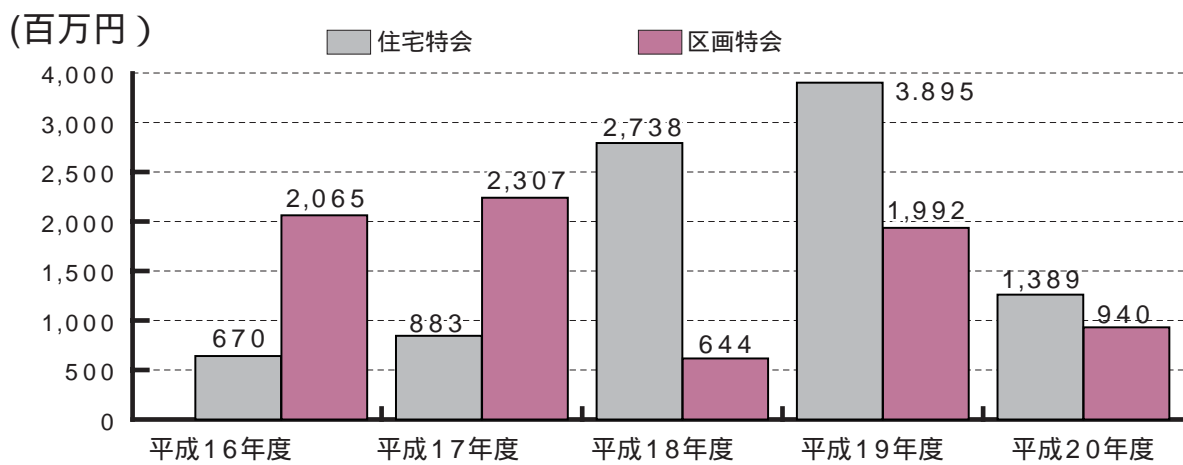


おことわり
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

(3) 下水道事業特別会計・水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

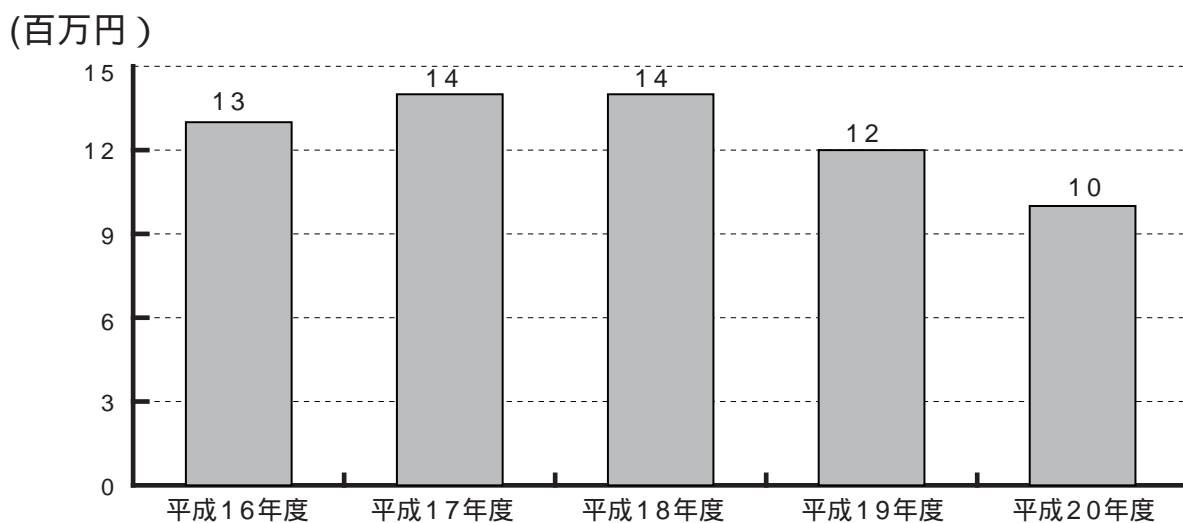


(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移



土地区画整理事業・・・平成15年度より特別会計
住宅地区改良事業・・・平成16年度より特別会計

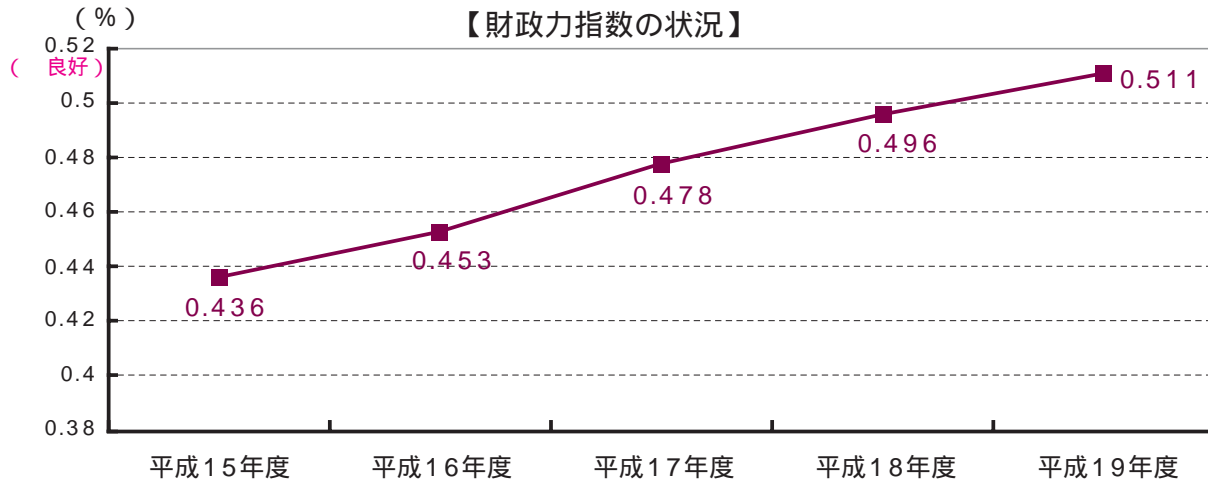
(5) 育英会特別会計の当初予算額の推移



おことわり
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が51.1%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1 = 100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。



【平成19年度実績】

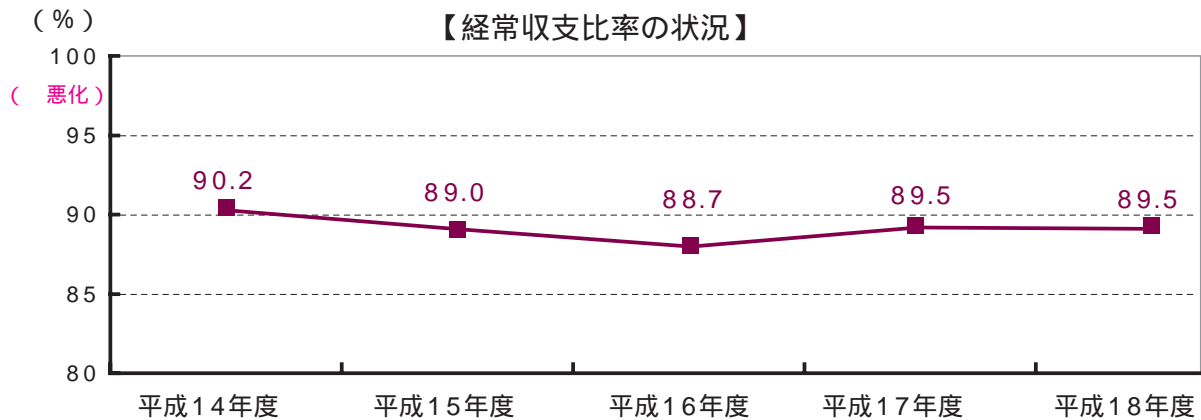
豊見城市	0.511
市町村平均	0.350
市平均	0.514

(県内41市町村中9位)

資料編

経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのを見る割合の指標です。



【平成18年度実績】

豊見城市	89.5
市町村平均	90.0
市平均	90.3

(県内41市町村中20位)

実質公債費比率

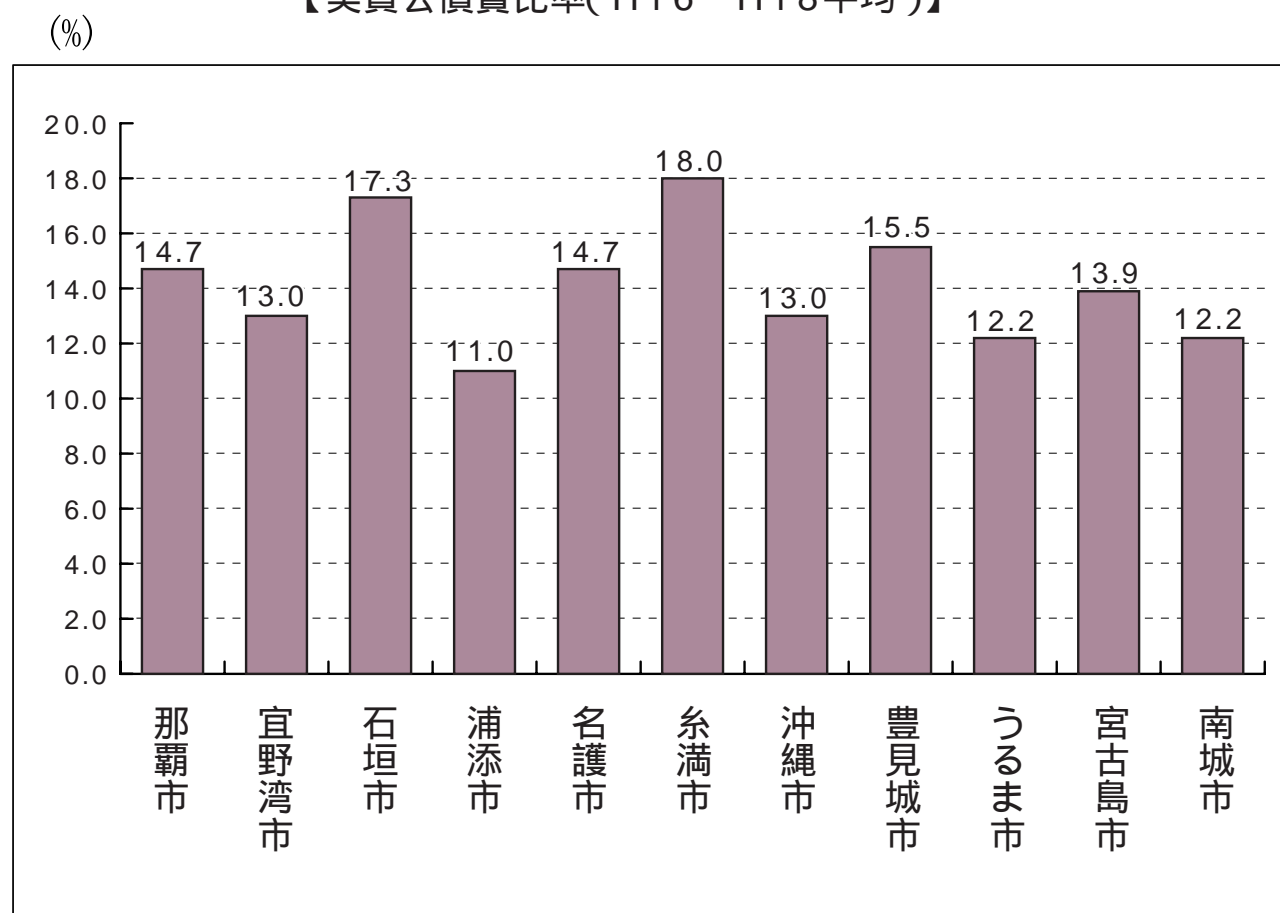
平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して起債の制限を行うものが、実質公債費比率といえます。

国の基準では、「18%以上」になると起債をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると単独事業の起債が認められなくなり、起債制限団体となります。

平成18年度の実質公債費比率（平成16年度～平成18年度の3カ年平均）とは、平成19年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率(H16～H18平均)】



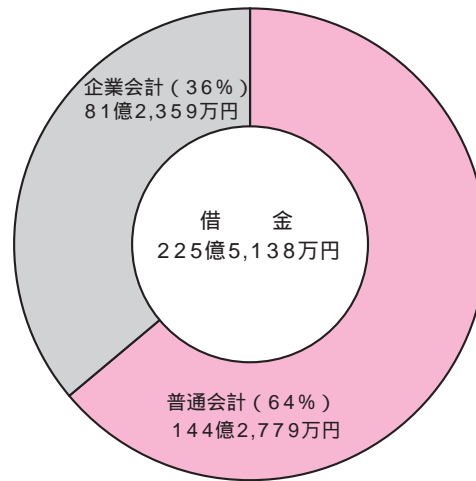
沖縄県市町村課のホームページより抜粋

市債(市の借金)の動き

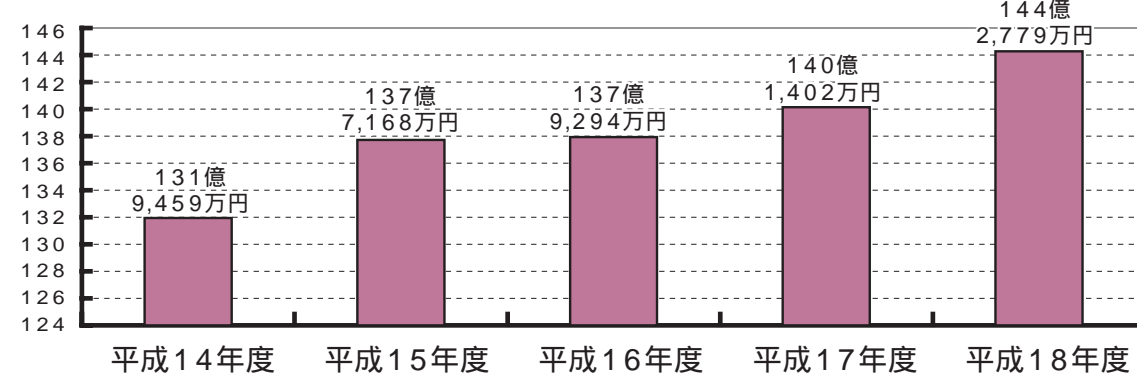
【平成18年度末の市債の動き】

平成18年度末普通会計市債残高は、144億2,779万円になっています。
平成19年3月31日現在人口は、5,4025人で、この金額で計算すると一人あたり26,7万円となっております。

【市債(市の借金)の動き】



【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】



資料編

沖縄県内11市の地方債残高(平成18年度普通会計)

市名	地方債残高	人口 平成19年3月31日現在	人口一人当たりの市債残高
那覇市	1,235億6,785万円	312,938人	395千円
宜野湾市	254億0,480万円	90,018人	282千円
石垣市	227億0,400万円	47,475人	478千円
浦添市	347億2,797万円	108,707人	319千円
名護市	228億8,544万円	59,270人	386千円
糸満市	245億3,548万円	57,523人	427千円
沖縄市	401億7,698万円	132,264人	304千円
豊見城市	144億2,779万円	54,025人	267千円
うるま市	375億6,622万円	116,573人	322千円
宮古島市	353億1,991万円	55,423人	637千円
南城市	144億7,264万円	40,616人	356千円

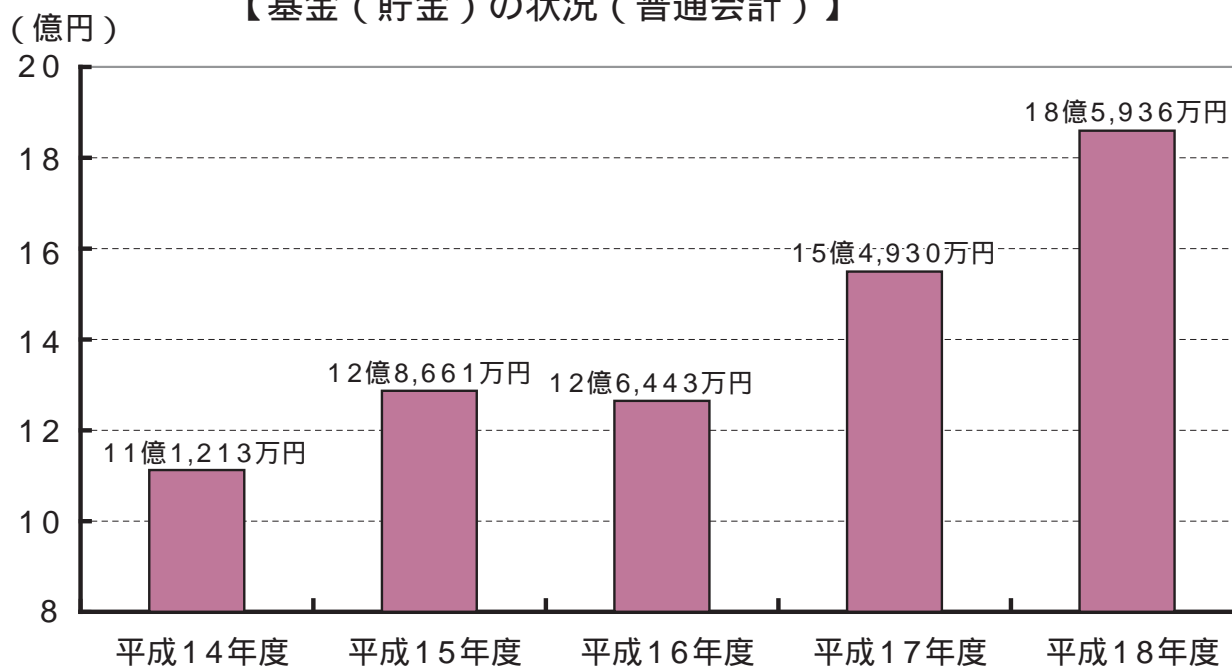
沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第51集)』より抜粋

基金（市の貯金）の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を（貯金）します。

平成18年度末現在の基金の総額は、18億5,936万円となっています。
この金額を市民一人当たりになると約3.4万円となります。

【基金（貯金）の状況（普通会計）】



資料編

市の基金（貯金）は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

沖縄県内11市の基金残高（平成18年度普通会計）

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	180億7,326万円	30億4,710万円	29億4,222万円	120億8,394万円
宜野湾市	72億6,198万円	12億4,455万円	1億6,476万円	58億5,267万円
石垣市	10億3,575万円	5億2,199万円	1億4,793万円	3億6,583万円
浦添市	37億1,530万円	16億5,200万円	2億1,700万円	18億4,630万円
名護市	22億2,207万円	7億9,084万円	3億4,561万円	10億8,562万円
糸満市	10億0,017万円	2,892万円	5,072万円	9億2,053万円
沖縄市	80億8,928万円	28億3,600万円	1億7,140万円	50億8,188万円
豊見城市	18億5,936万円	5億0,090万円	4億1,316万円	9億4,530万円
うるま市	17億8,213万円	11億5,299万円	1,180万円	6億1,734万円
宮古島市	7億9,112万円	724万円	2,107万円	7億6,281万円
南城市	11億5,680万円	10億7,929万円	1,202万円	6,549万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況（第50集）』より抜粋

補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。
平成20年度の補助金の支出は、次のとおりです。

ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成20年度	平成19年度	比較	
			議会事務局	2,880	2,880	0	
1	1	1	政務調査費補助金	2,880	2,880	0	93
			企画情報課	7,000	0	7,000	
2	1	6	とみぐすく祭り補助金	7,000	0	7,000	87
			市民課	15,420	15,275	145	
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	262	270	8	88
2	1	8	自治活動通常補助金	1,048	1,080	32	88
2	1	8	自治活動特別補助金	2,964	3,056	92	88
2	1	14	市交通安全推進協議会補助金	1,067	1,100	33	68
2	1	14	市内一周バス運営補助金	8,893	8,547	346	68
3	1	7	防犯灯設置費補助金	970	1,000	30	64
3	1	9	更正保護女性会補助金	81	83	2	
3	1	9	女性団体連絡協議会補助金	135	139	4	
			社会福祉課	59,764	64,655	4,891	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	51,304	55,934	4,630	31
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	6,977	7,193	216	
3	1	1	遺族会補助金	169	174	5	
3	1	1	傷痍軍人会豊見城支部補助金	44	45	1	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,270	1,309	39	28
			障がい・長寿課	2,821	2,908	87	
3	1	1	手をつなぐ親の会補助金	349	360	11	
3	1	4	知的障害者福祉作業所運営補助金	1,455	1,500	45	27
3	1	6	市老人クラブ連合会運営費補助金	1,017	1,048	31	28
			児童家庭課	8,936	16,054	7,118	
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	262	262	0	
3	2	1	地域子育て支援拠点事業補助金	2,318	2,513	195	24
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	88	88	0	19
3	2	2	法人立保育園主食費補助金	4,020	3,990	30	19
3	2	2	法人立保育園運営費補助金	0	3,322	3,322	
3	2	2	社会福祉施設建設補助金(新規)	0	4,000	4,000	
3	2	2	自治会幼児園母育士の会補助金	45	45	0	
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,572	1,572	0	21
3	2	2	自治会幼児園遊具補助金	262	262	0	21
3	2	1	認可外保育園保育士研修会補助金	369	0	369	
			生活環境課	2,430	2,430	0	
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	2,430	2,430	0	74
			商工観光課	18,978	18,271	707	
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金	9,500	8,500	1,000	86
7	1	2	市商工会育成補助金	9,478	9,771	293	83

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成20年度	平成19年度	比較	
農林水産課				3,914	4,036	122	
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	291	300	9	82
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	970	1,000	30	79
6	1	5	市野菜振興推進協議会補助金	97	100	3	80
6	1	5	市熱帯果樹奨励補助金	847	873	26	78
6	1	6	農業青年クラブ育成補助金	39	40	1	82
6	1	6	市認定農業者の会育成補助金	87	90	3	82
6	1	8	市畜産共進会実行委員会補助金	388	400	12	82
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	747	770	23	82
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	291	300	9	82
6	3	1	市青壮年部育成補助金	84	87	3	82
6	3	1	糸満海友振興会補助金	73	76	3	82
消防本部				594	612	18	
9	1	2	市防火委員会補助金	594	612	18	67
学校教育課				9,811	11,384	1,573	
10	1	4	学力向上対策推進委員会補助金	932	961	29	
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	3,360	5,313	1,953	
10	2	2	選手派遣費(小学校)補助金	435	435	0	
10	2	2	クラブ活動育成補助金	1,014	1,050	36	
10	2	2	長嶺小学校100周年記念式典事業	500	0	500	38
10	2	2	座安小学校100周年記念式典事業	500	0	500	38
10	3	2	校内リーダー研修会補助金		525	525	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金	2,182	2,182	0	
10	3	2	部活動育成助成補助金	888	918	30	
生涯学習振興課				21,632	30,253	8,621	
10	5	1	市子ども会補助金	678	699	21	47
10	5	1	市青年会補助金	507	523	16	47
10	5	1	市PTA連合会補助金	424	437	13	47
10	5	1	市婦人会補助金	768	792	24	47
10	5	1	市青少年市民会議補助金	678	699	21	47
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	153	158	5	91
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	85	88	3	47
10	5	1	市少年平和大使補助金	677	180	497	92
10	6	1	市体育協会補助金	14,779	24,236	9,457	13
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	602	621	19	14
10	6	1	選手派遣費補助金	1,000	500	500	
10	6	1	日米親善少年スポーツ交流大会	459	473	14	92
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会	822	847	25	91
文化課				1,205	2,042	837	
10	5	4	市文化協会運営補助金	1,205	1,242	37	48
10	5	4	高知県土佐清水市文化交流事業補助金	0	800	800	
合 計				155,385	170,800	15,415	

市が単独で交付している補助金は、H20予算編成方針に基づき、H19を基準に3%減にて査定。

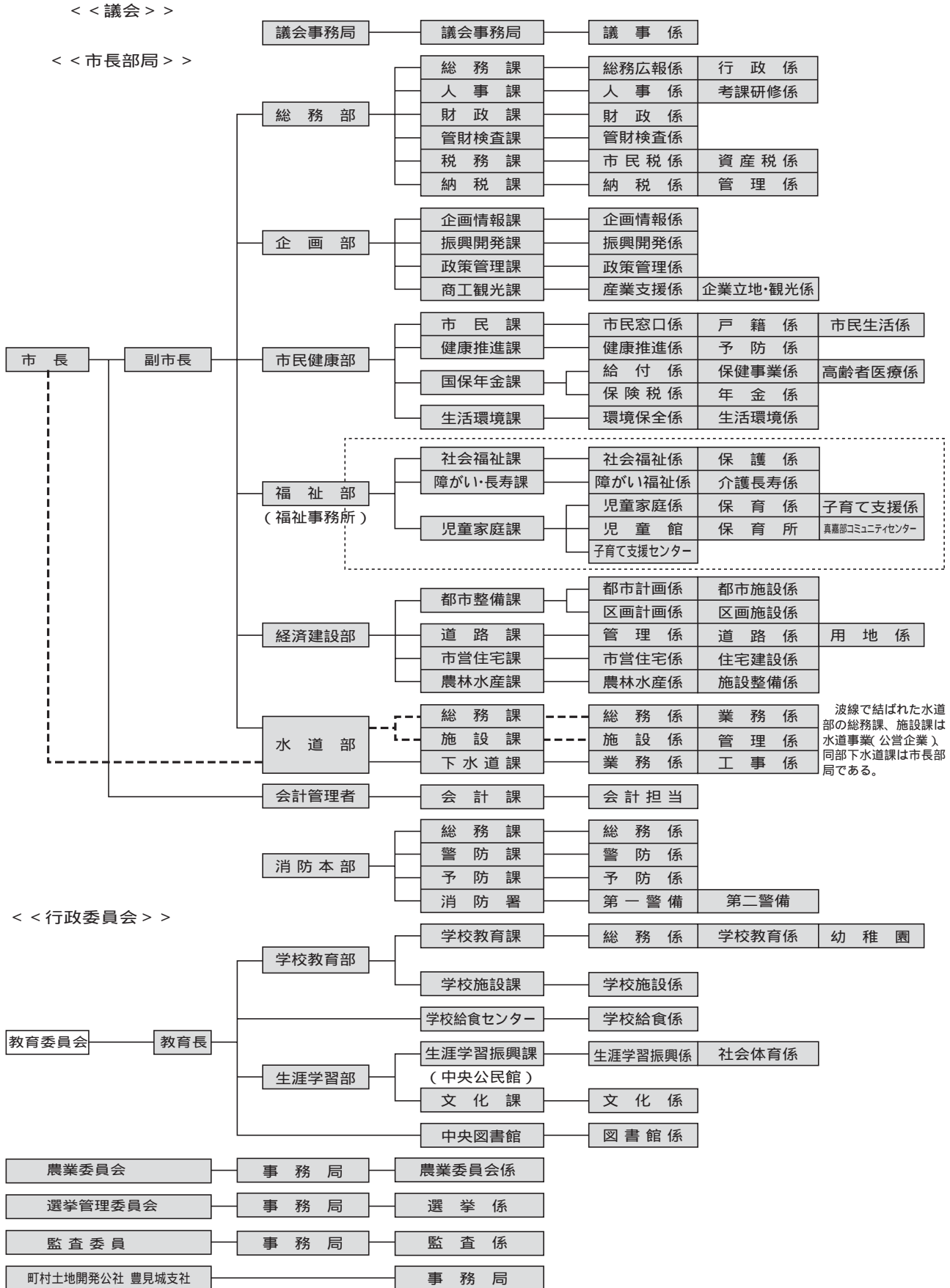
【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額				比較	頁		
				補助区分							
				国	県	その他	市				
企画情報課								3,264	2,400	864	
2	1	6	姉妹都市交流推進事業補助金			定額	定額	2,064	1,400	664	91
2	1	6	市民団体活動支援事業			定額		1,200	1,000	200	88
市民課								2,400	0	2,400	
2	1	6	一般コミュニティ助成補助金			10/10		2,400	0	2,400	
障がい・長寿課								4,393	3,865	528	
3	1	6	市老人クラブ活動費補助金		2/3		1/3	1,393	1,365	28	28
4	1	1	精神障害者小規模作業所運営費補助金			定額		3,000	2,500	500	27
児童家庭課								103,642	197,964	94,322	
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金(学童保育所補助金)		2/3		1/3	42,233	35,413	6,820	22
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金		2/3		1/3	700	700	0	23
3	2	2	地域活動事業補助金	1/2			1/2	3,500	3,250	250	20
3	2	2	延長保育促進事業補助金	1/2			1/2	41,686	38,549	3,137	20
3	2	2	障害児保育事業補助金				10/10	4,939	4,939	0	20
3	2	2	一時・特定保育事業補助金	1/3	1/3		1/3	10,206	5,500	4,706	20
3	2	2	法人立保育園施設整備事業補助金(新規)	6/8			1/8	0	109,235	109,235	
3	2	3	地域組織活動育成費補助金		2/3		1/3	378	378	0	22
生活環境課								3,268	3,492	224	
4	1	5	合併処理浄化槽設置費補助金	1/2	1/4		1/4	1,998	1,998	0	70
4	1	5	テレビ受信障害防止補助金	9.5/10			0.5/10	797	719	78	69
4	1	6	住宅騒音防止対策事業補助金	定額			定額	473	735	262	69
4	1	6	生活保護世帯空調機器稼働費補助金	8.5/10			1.5/10	0	40	40	
農林水産課								63,897	4,046	59,851	
6	1	2	農業共済事業普及推進補助金		1/2		1/2	2,616	2,616	0	
6	1	6	農業経営基盤強化資金利子補給補助金		定額		定額	1,481	1,430	51	78
6	1	7	経営構造対策事業補助金	2/3	定額			59,800	0	59,800	77
学校教育課								3,360	5,313	1,953	
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	1/4			3/4	3,360	5,313	1,953	
生涯学習振興課								3,748	4,573	825	
10	5	1	子ども会県外研修補助金			定額	定額	1,048	1,048	0	91
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金			定額	定額	1,500	2,325	825	48
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣費補助金			定額	定額	1,200	1,200	0	91
合 計								187,972	221,653	33,681	

行政機構図

平成20年4月1日現在



資料編

テレフォンガイド

【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波254	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	"	850-8859
議会事務局	"	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティーセンター	字根差部375-2	840-6828
市消防本部	字高安339-1	850-3105

【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保237	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保230	850-0037
長嶺小学校	字饒波1051	850-5907
座安小学校	字座安230	850-3627
豊見城小学校	字高嶺439-2	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
上田幼稚園	字宜保230	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1051	850-7877
座安幼稚園	字渡橋名42-1	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺439-2	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089

【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
平良保育所	字平良158	850-0027
座安保育所	字座安239-5	850-4382

【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城29	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432
みそら保育園	字饒波1015-2	850-3900

【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか福祉作業所	字嘉数480-6	851-1810
なごみ福祉作業所	字嘉数480-6	850-5641

【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
沖縄協同病院	字真玉橋593-1	850-7951

【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4116
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854-1	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄銀行とよみ出張所	字平良147-1	840-2600
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字真玉橋147	856-1444

【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
上田交番	字宜保245	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

【特産品】

ウーヅ染め協同組合	字瀬長174	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-3	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

【その他】

市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字束里74-1	997-3078
岡波苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

私たちの生活と“よさん”

平成20年6月発行

発行 豊見城市
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地の1
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課
TEL 098(850)0269
FAX 098(850)5343

印刷 第一印刷株式会社
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3
TEL 098(850)5858(代)
FAX 098(850)5829
<http://www.diis.co.jp>